

平成11年度言語研修
標準フィジー語教材II

標準フィジー語入門

菊澤律子

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
1999

[平成 11 年度言語研修標準フィジー語教材 II]

標準フィジー語入門

菊澤 律子

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
1999

Kikusawa, Ritsuko.
An Introduction to Standard Fijian.

ISBN 4-87297-753-X

Copyright

© Institute for the Study of Languages and Cultures of Asia and Africa, 1999.

All rights reserved.

標準フィジー語入門

Vei xemuruxa na noqu Tātā xai na noqu Nānā mai Kadavu, o Kitione xai Seini Leqeti, vata xai xemutou na luvedru xa mutu dau xanā na taciq, xo Mere, Ilivani, Rupeni, Alanieta, Esiteri xai Sailasa

献 辞

フィジー語とフィジーでの生き方を教えてくれた私のフィジーの両親キッチョーニとセイニ・レンゲティ、
そして彼らの子供たちであり私のフィジーの兄弟であるメレ、イリバニ、ルペニ、アラニエタ、シテリ、サイラサへ

目 次

| | |
|---------------------------|----|
| Bula vinaka! フィジー語教室へようこそ | ix |
| 本書の構成 | x |
| 読み物の執筆者一覧 | xi |
| | |
| 第一課 はじめまして | 1 |
| フィジー語の音と正書法 | |
| あいさつの表現 | |
| フィジー語は右ぶらさがり言語 | |
| <Na Wiliwili> | |
| | |
| 第二課 これはなんですか。あれはだれですか | 10 |
| 名詞文 | |
| 名詞句の構造 | |
| 指示代名詞と独立代名詞 | |
| <Na Veikilai> | |
| | |
| 第三課 彼女の名前はヴァシタです | 20 |
| 「～の」をあらわす接尾辞 | |
| 前置詞 i と ni | |
| 「～です」のもう一つの言い方 | |
| <Na Gauna I> | |
| <Na Wiliwili II> | |
| | |
| 第四課 一緒に行こう | 29 |
| 動詞文(1) 動詞の一致 | |
| 前置詞 ki・mai・mai・e | |
| 敬意を表す表現 | |
| <Na Gauna II> | |
| | |
| 第五課 おなかがすいた | 41 |
| 助動詞と副詞 | |
| 名詞句の構造(2) | |
| フィジー語の動詞・名詞・形容詞 | |
| <Na Vodo Basi> | |
| | |
| 第六課 タロイモを食べます | 53 |
| 動詞の接尾辞形と自動詞・他動詞 | |
| lako タイプと sava タイプの動詞 | |
| 命令文 | |
| <Na Volivoli> | |
| | |
| 第七課 メレに会いたい | 64 |
| 固有名詞目的語 | |
| 副詞の位置 | |
| 代名詞目的語 | |
| <Na Veisureti> | |

| | | |
|------|---|-----|
| 第八課 | できないよ! 他動詞と複合動詞 否定と可能の表現・接続詞 ni と me 命令文 <Na Kerekere> | 75 |
| 第九課 | わたしのココナツ・あなたのココナツ 所有代名詞を用いた所有の表現 所有を表す前置詞 kei・mei・nei 比較の表現 <Na Veibāsai> | 86 |
| 第十課 | お腹に悪いもの 主題化と kina の用法 文の名詞化 文による名詞の修飾 | 99 |
| 第十一課 | (読み物1) ゆかた | 109 |
| 第十二課 | (読み物2) 外国旅行 | 111 |
| 第十三課 | (読み物3) 靴をはく習慣 | 113 |
| 第十四課 | (読み物4) はじめてのディズニーランド | 115 |
| 第十五課 | (読み物5) フィジーでよく聞かれる三つの質問 | 118 |
| | 練習問題の答え | 125 |
| | 代名詞などの一覧 | 141 |
| | 参考書 | 143 |
| | 単語の索引 | 144 |

Bula vinaka! フィジー語教室へようこそ

フィジー語を勉強しましょう。フィジー語はフィジー諸島共和国で話されている言語です。フィジー諸島共和国は南太平洋にある島国で 400 近くの島からなるといわれています。フィジー語には日本語と同じように様々な方言がありますが、この本ではどの地域からきた人とでも話せるように標準語を学習しましょう。標準語は学校教育や出版物などで用いられているフィジー語です。

この本は、1999 年 7・8 月に東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所で行ったフィジー語の 150 時間の集中講義で用いた教材を統合・改訂したものです。教室でテキストとして使用するだけでなく、独習用にも使えるように、また、日本人にとってフィジー語の基礎を学習しやすいように考えてまとめてみました。

本書の執筆にあたり多くの方々のお世話になりました。まずはじめに、ネイティブスピーカー講師と一緒に講義を担当した南太平洋大学講師のアポロニア・タマタ(Apolonia Tamata)さんには例文・読み物などの校正を引き受けていただきました。また、各課末に付した会話表現と第十三課・第十四課の読み物は、タマタさんが上述の集中講義の一部として担当された直接法での授業のために準備された資料です。Vei Apolonia Tamata, mai na Univesiti ni Ceva ni Pasivika: Au vakavinavinaka vei iko, Nia, e na nomu veivuke vakaitamera e na Vosa Vakabau. Ā mārautaki vakalevu ka tāleitaki na nodaru veivakavulici vata. 在日ネイティブスピーカーのアピサイ・バティヴァカロロ (Apisai Bativakalolo)さんにはテキストの準備および校正でご協力いただいたのみならず、研修中にも受講生とフィジー語でのおしゃべりにきていただいたりしました。Vei iko tale gā, Apisai, vinaka vakalevu na nomu veivuke. テキストのなかの読み物の一部は受講生、磯崎大介さん、粕谷玲子さん、近藤士乃さん、杉本貴代さん、そして丹羽典生さんが授業で書いた作文をもとにしたものです。みなさんからの授業での質問やコメントなどもテキストをしあげるにあたってとても参考になりました。さらに本テキストの校正は塩田勝彦さんをお願いしました。また、最後になってしまいましたが、研修期間中を通じて東京大学大学院生の笠井洋子さん、研究所共同利用・研修係の涌井隆さんに大変お世話になりました。この場をお借りし、これらすべての方々に心よりお礼申し上げます。

どうもありがとうございました。

なお、本書に関するご意見・ご感想などがありましたら、アジア・アフリカ言語文化研究所、または e-mail、ritsuko@aa.tufs.ac.jp までご連絡いただければ幸いです。

それでは、はじめましょう!

本書の構成

この本は全部で十五課からなります。第一課でまず、正書法と発音、そして簡単な挨拶の表現を学習します。第二課から第十課までがフィジー語の基本構文の説明です。これらの各課は次のような構成になっています。

[1] 文法

この課で学習する文法の説明です。わかりやすくするために、できるだけ少ない単語をつかって説明しています。

[2] ダイアログ・読み物

あたらしく学習した文法が実際に用いられているダイアログや読み物がのせてあります。最初はなるべく訳を見ないようにして読んでみてください。

[3] 発展

[1] 文法で学習した内容に関連する文法要素の補足です。代名詞などはここに表としてまとめてあります。

[4] 練習

文型練習や日本語訳、作文などによって新しく学習した文法を身につけましょう。解答は本文の最後にあります。

[5] 単語

この課で新しく出てきた単語のリストです。次の課に進む前にしっかり覚えてしまいましょう。

<会話表現>

各課の末に、実際にフィジーでよく見られる場面を想定してのダイアログがつけてあります。数えかたや曜日の言い方などもここにまとめてあります。会話表現はそのまま丸暗記してしまうのが一番実用的です。そのため、まだ習っていない文法構造などが出てくることもあります。もし難しいようなら第一課から第十課までひとつおりの学習し終わってから読むようにするとよいでしょう。

第十一課から第十五課では、第十課までで学習した基本構文の知識を応用して読み物を読みます。どれくらい読めるか、まず訳を見ないで自分で読んでみてください。このテキストを授業で用いる場合には、本文に関連した文法事項、特に語の構成や派生関係について説明することで、全十五課でフィジー語の基礎文法が学習できるようになっています。残念ながら今回は都合により、読み物とその訳のみの収録となりました。

読み物の執筆者一覧

na ulutaga

Na noqu vūvale

Na moce

Na iyaloalo Vakaldia

Na toa tavuteke

Na vakayakavi e na siga Vakaraubuka

Na vakayakavi

Na mosi ni taba

Na yaqona vakaJāpani

Na yukata

Na gādē ki vanuatani

Na vakaiivāvā

Na neitou gādē i Disnilen

Na veimataqali taro dau tarogi vei au mai Viti

e volā o

Shino Kondō

Norio Niwa

Daisuke Isozaki

Takayo Sugimoto

Daisuke Isozaki

Reiko Kasuya

Reiko Kasuya

Norio Niwa

Takayo Sugimoto

Shino Kondo

Apolonia Tamata

Apolonia Tamata

Ritsuko Kikusawa

NA IMATAI NI LĒSONI: BULA VINAKA!

第一課 はじめまして

この課では次の内容を学習します。

フィジー語の音と正書法

あいさつの表現

フィジー語は右ぶらさがり言語

[1] 正書法と発音

フィジー語の正書法は、日本語のローマ字表記にいくらか似ています。また規則的ですので、読み方を覚えれば誰でも読めるようになります。まず最初に実際の単語の綴りをいくつか見てみましょう。音声を聞くことのできる人は発音を聞いてみてください。

フィジー語の単語 I

| | | | | | |
|----------|------|-------|--------|----------|-----|
| katakata | 暑い | kana | 食べる | cakacaka | しごと |
| kabata | 登る | gusu | 口 | oqō | これ |
| niu | ココナツ | vudi | 調理用バナナ | wai | 水 |
| vale | 家 | jaina | バナナ | drau | 葉 |
| milamila | かゆい | yadra | おはよう | | |

日本語のローマ字表記とどこが似ていてどこがちがっているのでしょうか。

[1.1] 母音と音節構造

フィジー語には母音が5つあります。そう、a e i o u の5つです。日本語と基本的には同じですが、o と u は日本語の「オ」と「ウ」よりも唇をまるめるようにして発音します。また、フィジー語は「開音節言語」です。これは簡単に言うと、英語のように子音が二つ以上つながって出てくることはない、ということです。この点も日本語と似ていますね。以下にローマ字読みで読めるものばかり集めてみましたの

で発音してみましょう。

発音練習

| | | | | | |
|----------|------|------|-----|--------|-----|
| katakata | 暑い | kana | 食べる | ika | さかな |
| niu | ココナツ | wai | 水 | meleni | すいか |

難しくありませんね。それでは、今度はアクセントに注意してもう一度発音してみましょう。フィジー語の単語はふつう、後ろから二番目の母音にアクセントがあります。次の単語では、記号 ' のついた部分が強く長めに発音されます。

発音練習

| | | | | | |
|----------|------|------|-----|--------|-----|
| katakáta | 暑い | kána | 食べる | ika | さかな |
| niú | ココナツ | wái | 水 | meléni | すいか |

また、フィジー語の単語は母音の長さによって意味が変わります。例をみましょう。

フィジー語の単語 II

| | | | | | |
|------|-------------|------|---------|------|----|
| mama | 指輪 | mamā | (何かを)噛む | māmā | 軽い |
| vuvu | にごった、どろだらけの | vūvū | 咳がでる | | |

日本語でも、おばあさん(obaasan)とおばさん(obasan)では意味がかわりますね。

[1.2] 子音

子音には日本語にないものがいくつかあります。自分でなんども声に出して練習してみましょう。

■ K・M・N・P・S・W・Y は日本語のローマ字読みと同じです。

ka カ・ma マ・na ナ・pa パ・sa サ・wa ワ・ya ヤ

となります。

■ Tも日本語のローマ字読みに似ていますが、ti と tu に注意してください。

ta タ・ te テ・ ti ティ・ to ト・ tu トウ

■ L [l] と R [r]

la ラ・ le レ・ li リ・ lo ロ・ lu ル
ra ラ°・ re レ°・ ri リ°・ ro ロ°・ ru ル°

フィジー語の l は英語の l とほぼ同じだと思ってください。舌の先を上歯の後ろにしっかりつけて発音しましょう。r は巻き舌の r です。スペイン語の r やロシア語の р に似ています。日本語のラ行はどちらかというとフィジー語の l に近いですね。このテキストでは l をラ行で、巻き舌の r の音を「ラ°」のように表記することにします。

■ C [ð ~ θ]

英語を学習したことのある人は that や there の th を思い浮かべてください。つまり、「舌の先を歯ではさむようにして発音しなさい」といわれたあの音です。日本人には「ザ」のように聞こえます。

ca ザ・ ce ゼ・ ci ジ・ co ゾ・ cu ズ

■ J [tʃ]

ja チャ・ je チェ・ ji チ・ jo チョ・ ju チュ

これは日本語にもある音ですが、ローマ字の綴りとは書き方が違いますね。外国語から入った語に多くでてくる音です。

■ V [β ~ φ]

va ヴァ・ ve ヴェ・ vi ヴィ・ vo ヴォ・ vu ヴ

日本語では語中に出てくるバ・ビ・ブ・ベ・ボの発音と同じです。たとえば、va ヴアの音は「側(そば)にあるよ」と早く発音したときのバの音と同じです。自分で「そばにあるよ」「ハーブティー」などと早口で発音してみて「ば」や「ぶ」の部分で唇がどんな形になっているか観察してみてください。

■ G [ŋ]

ga ガ^o・ge ケ^o・gi キ^o・go コ^o・gu グ

これはいわゆる「鼻にぬけるガ」です。「ガ」と発音する時に空気が鼻のほうにも抜けていきます。鼻の上を軽く指でつまむように触れてみて振動が感じられたら正しく発音できています。マンガのように直後にカやガがくる場合の「ン」の要領です。英語の singer の ng の音と同じです。このテキストではガ^o・キ^o・グ^o・ケ^o・コ^oと書くことにします。

■ B [ᵐb]・ D [ᵐd]・ DR [ʳ]・ Q [ᵑg]

これらは「前鼻音化子音」と呼ばれ、「ン」という音を軽く前につけて発音します。

ba ンバ^o・da ンダ^o・dra ンラ^o・qa ンガ

となります。

ba ンバ^o・be ンベ^o・bi ンビ^o・bo ンボ^o・bu ンブ

日本語のバベビボブの前に軽く「ン」という音をつけて発音します。難しくありませんね。

da ンダ^o・de ンデ^o・di ンディ^o・do ンド^o・du ンドウ

「di ンディ」と「du ンドウ」に注意して発音しましょう。

qa ンガ^o・qe ンゲ^o・qi ンギ^o・qo ンゴ^o・qu ング

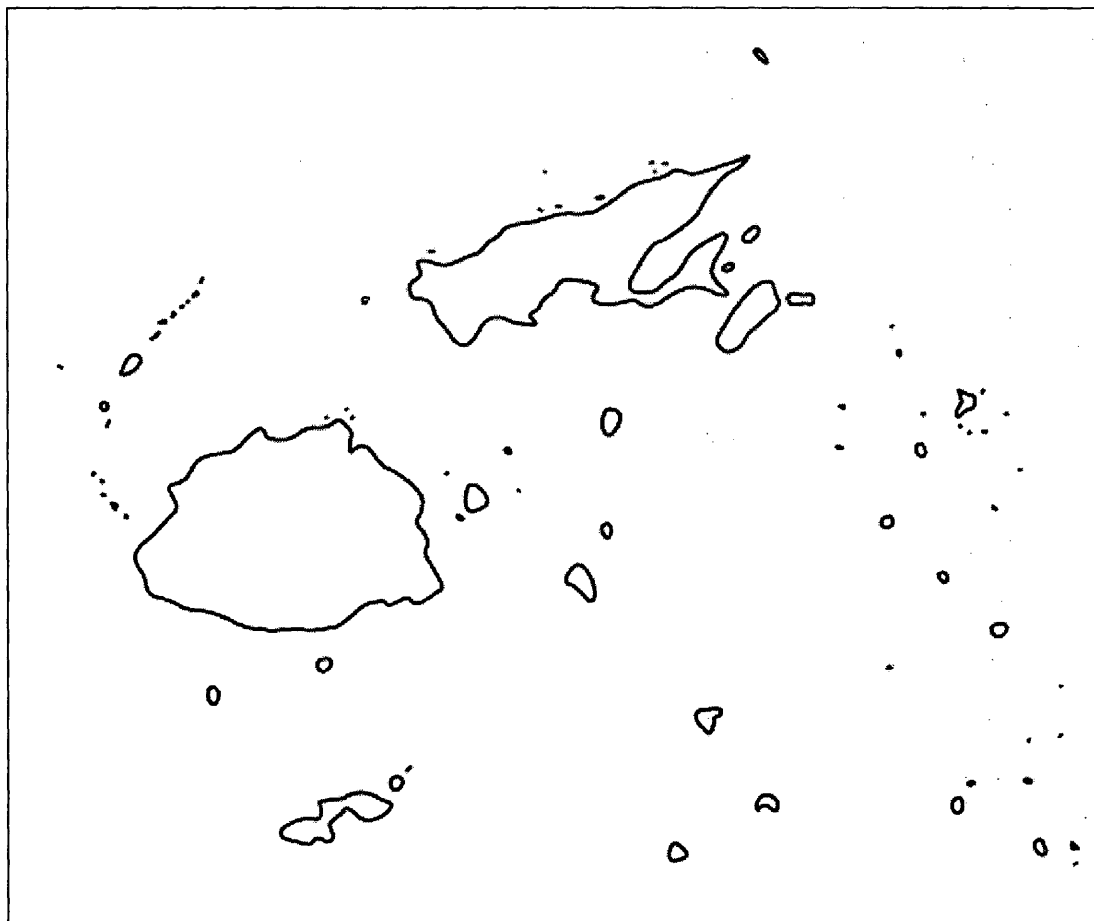
これは g の音と反対で、鼻に抜けない「ガ」の前に軽く「ン」という音をつけて発音します。発音しながら鼻を軽くつまむようにして触れてみましょう。「ン」の部分で感じられる振動が「ガ」の部分で完全に止まっていれば正しく発音できています。

dra ンラ°・dre ンレ°・dri ンリ°・dro ンロ°・dru ンル°

dr は二文字で書きますが一つの音であることに注意してください。巻き舌の r の前に軽く「ン」という音をつけて発音します。

以上でフィジー語の音と綴りはすべて学習したことになります。みなさんはもう、国際空港のある街の名前 Nadi を正しく読むことができますね。そうです、「ナディ」ではなくて「ナンディ」です。次のフィジーの地名や地域名を正しく発音してみましょう。また、どこにあるのか探して地図に書き込んでみましょう。

| | | | | | | |
|----------|------|-----------|--------|------------|---------|--------|
| Nadi | Suva | Viti Levu | Kadavu | Vanua Levu | Taveuni | Labasa |
| Savusavu | Beqa | Ovalau | Levuka | Lau | Nadrogā | Yasawa |



それでは、まとめとしてフィジー語のアルファベットを覚えましょう。アルファベットを読むときには母音はそのまま読み、子音には母音 ā 「アー」をつけて読みます。

■フィジー語のアルファベット

| 文字 | 文字の読み方 | 単語の例 | 読み方 | 意味 | |
|----|---------------------|------|----------|---------|----------|
| a | [a:] | アー | kana | カナ | 食べる |
| b | [^m ba:] | ンバー | bībī | ンビー ンビー | 重い |
| c | [ða:] | ザー | cakacaka | ザカザカ | 仕事 |
| d | [ⁿ da:] | ンダー | Nadi | ナ ンディ | ナンディ(地名) |
| dr | [ⁿ ra:] | ンラー | drā | ンラー | 血 |
| e | [e:] | エー | Mē | メー | 五月 |
| g | [ŋa:] | カー | gusu | グス | 口 |
| i | [i:] | イー | Viti | ヴィティ | フィジー |
| j | [tʃa:] | チャー | jaina | チャイナ | バナナ |
| k | [ka:] | カー | katakata | カタカタ | 暑い |
| l | [la:] | ラー | lala | ララ | 空っぽの |
| m | [ma:] | マー | mama | ママ | 指輪 |
| n | [na:] | ナー | niu | ニウ | ココナツ |
| o | [o:] | オー | ō | オー | 雲 |
| p | [pa:] | パー | peni | ペニ | 鉛筆、筆記用具 |
| q | [^ŋ ga:] | ンガー | yacaqu | ヤザ ング | 私の名前 |
| r | [ra:] | ラー | rārā | ラーラー | 原っぱ |
| s | [sa:] | サー | sala | サラ | 道 |
| t | [ta:] | ター | taga | タカ | 袋 |
| u | [u:] | ウー | ua | ウア | 潮 |
| v | [βa:] | ヴァー | vale | ヴァレ | 家 |
| w | [wa:] | ワー | wai | ワイ | 水 |
| y | [ya:] | ヤー | yalewa | ヤレワ | 女性 |

練習問題

1) それぞれの組み合わせに出てくる語を発音し分けられるように練習しましょう。

- a) lala lālā rara rārā dradra drādrā
- b) gaga gāgā qaqa qāqā
- c) vava vāvā baba bābā
- d) nunu nūnū gugu gūgū
- e) nono nōnō gogo gōgō

2) 読み方に気をつけて次の語を発音しましょう。

- dabe gunu tabua yaqona meke nunu
- dalo ika uvi rourou bāseisei vudi

[2] 挨拶の表現

フィジー語の読み方がわかったところで、挨拶の表現を覚えましょう。つぎの会話を読んでみてください。これは、朝、道で二人のひとが出会ったときにみられる典型的な会話です。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| A: Jone! Yadra! | A: チョネ! おはよう! |
| B: Sā yadra! O lako i vei? | B: あ、おはよう。どこにいくんだい? |
| A: I koronivuli. | A: 学校だよ。 |
| B: Vinaka. Totolo mai, e? | B: そうかい。早く帰っておいで。 |
| A: Io. Au sā lako. | A: うん。もう行くよ。 |
| B: Vinaka. Moce. | B: わかった。じゃあね。 |
| A: Moce. | A: バイバイ。 |

誰かに出会ったら Yadra! 「おはよう!」、または Bula! 「こんにちは!」と大きな声でいましょう。O lako ki vei? 「どこに行くの?」は、日本での「いいお天気ですね」というのと同じように、人と出会ったときによく用いる表現です。Vinaka は、文字通りには「よい」という意味ですが、承諾や感謝の意を示すなど、いろいろな場面で用いられます。そして、最後に別れるときには Moce! 「さようなら」です。Moce は「おやすみ」という意味でも使います。

練習問題

ダイアログを練習しましょう。

はじめて知り合った人、またひさしぶりに出会った人には、**Bula vinaka**「はじめまして」と挨拶しましょう。この場合には時間に関係なくこの表現を使います。

村の首長など位の高い人に対して挨拶するときには、文のはじめに **nī sā** をつけた丁寧な表現を使います。

Ni sā bula vinaka.

こんにちは。

Ni sā yadra vinaka.

おはようございます。

誰かのそばを通るときには **Tulou!** または **Jilou!**「ちょっと失礼!」と声をかけます。誰かのそばに手をのばして何かをとろうとするとき、それから、誰かの髪をなおしたり肩についたごみを手をのばしてとってあげたりするときにも、かならず **Tulou!** または **Jilou!** と声をかけます。これは、フィジーではとても大切なマナーです。

ここで出てきた挨拶のことばはすべて決まった表現です。すぐにつかえるように、このまま覚えてしまいましょう。

[3] フィジー語は右ぶらさがり言語

これから細かいフィジー語の文法規則を学習するわけですが、ここでははじめの一步として、おおまかな語順を覚えましょう。

日本語では文や句の中心となる要素は一番最後に、修飾語などはその前にあらわれますが、フィジー語では、まず中心になる要素があらわれて、そのあとに修飾要素が続きます。具体的な例を見てみましょう。

日本語

美しい女の子

バシタがタロイモを食べた。

フィジー語

na gone yalewa totoka

子ども 女の 美しい

Sā kania na dalo o Vasita.

食べた タロイモ バシタ

このように、フィジー語では原則として、修飾語は修飾される語のあとに、また、動詞の目的語や主語は動詞のあとにおかれます。上の例では語順が日本語とはちょうど逆になっていますね。

<NA WILIWILI>

1 dua 2 rua 3 tolu 4 vā 5 lima 6 ono 7 vitu 8 walu 9 ciwa 10 tini

11 tinikadua 12 tinikarua 13 tinikatolu 14 tinikavā 15 tinikalima

コラム Mai kana!

フィジーの村では家を留守にするのでない限り、戸や窓を開けたままにしておくのが普通です。外からは家の中にいる人たちの様子がわかりますが、家の中からも通りかかる人たちがよく見えます。食事をしているときに家の外を人が通ると、食事を一緒にしていくように声をかけるのが礼儀です。

食事どきに誰かの家の前を通りかかると、ほら、

Mai kana! 「おいで、食事をしていきなさいよ!」

どう答えればいいのか、ですって?

Vinaka, sā oti mai! 「もう食べてきたよ、ありがとう。」

というのが決まり文句です。

NA IKARUA NI LĒSONI: NA CAVA OQŌ? O CEI OYĀ?

第二課 これはなんですか。あれはだれですか。

この課では次の内容を学習します。

名詞文
名詞句の構造
指示代名詞と独立代名詞

[1] 文法

この課では「～は...です」という言い方を覚え
ます。また、限定辞 **na** と前置詞 **o** の用法を含む名詞句のつくり方と独立代名詞について学習し
ましょう。

[1.1] 名詞文

名詞句をふたつならべると「～は...です」という文ができます。まず例を見てみましょう。

Oqō na ika. これはさかなです。
これ さかな

oqō は「これ」、na ika は「さかな」をあらわす名詞句です。同様に、o koya 「彼」と na qasenivuli 「先生」をならべると、「彼は先生です」という文になります。o や na の用法については次の [1.2] で解説しますので、ここでは全体の構成に注目してください。

O koya na qasenivuli. 彼は先生です。
彼 先生

ならべる順序はどちらが先でもかまいません。

Na ika oqō. これはさかなです。
さかな これ

Na qasenivuli o koya. 彼は先生です。
先生 彼

Na ika 「さかな」のかわりに na cava 「なに」を用いると、「これは何ですか」という文ができます。

Na cava oqō?

なに これ

これは何ですか。

フィジー語では、日本語の「か?」や、英語の語順の入れかえのように、文の形をかえて疑問をあらわすということはありません。平叙文と疑問文の違いはイントネーションの違いだけであらわされます。一般に、平叙文では文末が下がりますが、疑問文では上がると考えてください。ただし、疑問詞を用いた疑問文は、下がり調子で発音されることもよくあります。

さて、今度は同様に、o cei 「だれ」を用いて「これは誰ですか」という文をつくってみましょう。o cei 「だれ」の場合は二つの名詞句のうち最初に置かれるのが普通です。

O cei oqō?

だれ これ

これは誰ですか。／こちらはどなたですか。

それではいろいろな名詞句を組み合わせて文をつくってみましょう。

O cei o koya?

だれ 彼

彼はどなたですか。

O cei na qasenivuli?

だれ 先生

先生はどなたですか。

O yau na gonevuli.

私 学生

私は学生です。

[1.2] 名詞句の構造

[1.1] では名詞句をふたつならべると文ができるということがわかりました。ところで、それぞれの「名詞」の前には o や na という語がついていましたね。名詞句にはその他に修飾語もつけることができます。ここでは名詞句の基本構造を学習しましょう。

名詞句の基本構造はつぎのようになっています。

[na または o] + [名詞] + [修飾語]

以下では na と o の用法と名詞の修飾語について説明します。

[1.2.1] NA と O¹

名詞には原則として na または o がつきます。一般的なものをあらわす一般名詞の前には na と

¹ それぞれ a, ko という形も用いられます。

いう語、代名詞と地名・人名²などの固有名詞の前には o という語がつきます。次の例を見てくださ
い。

| | | | |
|---------------|-----|----------|-------------|
| na ika | さかな | o Mere | メレ(女性の名前) |
| na vale | 家 | o koya | 彼・彼女(三人称単数) |
| na ivola | 本 | o Viti | フィジー |
| na koronivuli | 学校 | o Jāpani | 日本 |

親族名や特定の人を示すために用いられる肩書きは、普通名詞として扱われることも固有名詞として
扱われることもあります。

| | | | |
|------------|--------|-----------|-----|
| na tamana | 彼のお父さん | o Tamaqu | 私の父 |
| na vuniwai | 医者 | o Vuniwai | 医者 |

いくつか na も o もつかない語があります。数が限られていますのでおぼえてしまいましょう。

| | | | | | |
|-------|----|--------|-----|----------|----|
| oqō | これ | oqori | それ | oyā | あれ |
| nikua | 今日 | enanoa | きのう | nimatata | 明日 |

[1.2.2] 名詞の修飾

名詞を修飾する言葉は名詞の後ろにきます。まず、例を見てみましょう。

na ika levu 大きいさかな
さかな 大きい

na tamata balavu 背の高い人
人 背の高い

最初の例では、levu「大きい」という語が修飾される名詞 ika のあとに、balavu「長い、背の高い」と
いう語が修飾される tamata「人」という語のうしろにおかれています。修飾語をいくつもならべて同時
にひとつの名詞を修飾することもできます。

na ika levu duiroka 大きくてカラフルなさかな
さかな 大きい カラフルな

² 通常大文字で書きはじめます。

na gone yalewa totoka
こども 女の 美しい

美しい女の子

cava 「何」で名詞を修飾すると「どの(名詞)」という意味になります。

na ika cava?

どのさかな?

na tamata cava?

どの人?

oqō 「これ」、oyā 「あれ」、oqori 「それ」などの語も名詞を修飾することができます。

na qasenivuli oyā

あの先生

それでは、名詞句をつかって文をつくってみましょう。

Na ika levu oqō.
さかな おおきい これ

これは大きいさかなです。

Na qasenivuli balavu o koya.
先生 背が高い 彼は

彼は背の高い先生です。

O cei na tamata oyā?
だれ 人 あの

あの人はどなたですか。

[2] ダイアログ

文法がわかったところでテキストを読んでみましょう。はじめは訳を見ないようにして自分で読んでみましょう。新しく出てきた語の意味は、各ダイアログのあとに示してあります。

ダイアログ I

A: O cei o koya?

B: O koya na qasenivuli.

A: O cei na tamata oyā? O koya na qasenivuli tale gā?

B: Io. Erau qasenivuli ruarua o rau.

tale gā ~もまた io はい erau qasenivuli ruarua 二人とも先生です o rau 彼ら二人は

ダイアログ II

A: Na cava oqori?

B: Oqō na ika.

A: Na ika levu oqori, na ika cava beka?

B: Oqō na walu.

beka ~かしら?

I

A: 彼は誰ですか。

B: 彼は先生です。

A: あの人は誰ですか。彼も先生ですか。

B: はいそうです。彼らは二人とも先生です。

II

A: それは何ですか。

B: これはさかなです。

A: それは大きいさかなですね。いったい何というさかなですか。

B: これはさわらです。

[3] 指示代名詞と独立代名詞

名詞を二つならべた構文をつかっていろいろなことが表現できるように、指示代名詞と独立代名詞をおぼえましょう。

[3.1] 指示代名詞

| | | | | | |
|-----|----|-------|----|-----|----|
| oqō | これ | oqori | それ | oyā | あれ |
|-----|----|-------|----|-----|----|

フィジー語の指示代名詞は日本語と同じく3つです。話し手に近いものを指すときには oqō, 聞き手に近いところにあるものを指すときには oqori, そしてどちらからも離れたところにあるものを指すときには oyā を用います。

[3.2] 代名詞 I 独立代名詞

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|----------|---------|---------|
| 一人称除外形 | yau | keirau | keitou | keimami |
| 一人称包括形 | | kēdaru | kedatou | keda |
| 二人称 | iko | kemudrau | kemudou | kemunī |
| 三人称 | koya | rau | ratou | ira |

フィジー語の代名詞は、英語や日本語よりたくさんあります。最初はびっくりするかもしれませんが、

慣れてしまえばむしろたいへん便利に感じるようになりますので、しっかり練習しておぼえましょう。

まず、数について説明しましょう。フィジー語の代名詞には四種類の数の区別があります。まず、「単数」ですが、これは対象が一人ということです。「双数」は二人という意味です。「少数」は、家族や職場の同僚などのように三人以上であり多くはないまとまった人数について話すときに使います。フィジー人一般、日本人一般のように大勢の人について話をするときには「多数」をつかいます。

つぎに人称ですが、一人称、二人称、三人称というのは英語などでもうお馴染みですね。そうです、一人称は「私」や「私たち」、二人称は「あなた」や「あなたたち」、三人称は私とあなた以外の人、つまり「彼、彼ら」などです。これをフィジー語の四つの数と組み合わせるとどうなるでしょうか。たとえば、「あなたは明日家にいますか?」と一人の人に尋ねるときの「あなた」は一人ですから「二人称単数」で *iko* ですが、「あなたがたご夫妻は明日お見えになりますか」とたずねるときの「あなたがた」は二人です。なので「二人称双数」の *kemudrau* を使います。

さてフィジー語では、一人称の単数以外、つまり「私たち」をあらわす語に、さらに「除外形」と「包括形」という区別があります。これは、話者からみて聞き手を「除外」するか「包括(含む)」するか、という違いです。前のページの表をみてください。一人称双数には、*keirau* と *kēdaru* という二つの形がありますね。これらはいずれも「私たち二人」という意味ですが、*keirau* の場合には、「私とあなたではないもう一人の人」、そして、*kēdaru* は「私とあなたの二人」をあらわします。少数、多数でも同様です。たとえば、*keitou* は「私と(あなた以外の)数名」、*kedatou* は「私とあなたとさらにほかのひと(たち)」です。同様に、*keimami* は「私と(あなたを含まない)大勢」、*keda* 「私とあなたを含む大勢」となります。以上をまとめると次のようになります。

| | |
|-----------------|-----------------|
| <i>yau</i> | 私 |
| <i>iko</i> | あなた |
| <i>koya</i> | 彼、彼女、それ |
| <i>keirau</i> | 私とあなた以外のもう一人 |
| <i>kēdaru</i> | あなたと私 |
| <i>kemudrau</i> | あなたがた二人 |
| <i>rau</i> | 彼ら二人 |
| <i>keitou</i> | (あなたを含まない)私たち数名 |
| <i>kedatou</i> | 私とあなたを含む数名 |
| <i>kemudou</i> | あなたがた数名 |
| <i>ratou</i> | 彼ら数名 |
| <i>keimami</i> | (あなたを含まない)私たち大勢 |
| <i>keda</i> | 私とあなたとその他大勢 |
| <i>kemuni</i> | あなたがた大勢 |
| <i>ira</i> | 彼ら大勢 |

以上で、この課の文法の勉強はおわりです。練習問題に入りましょう。

[4] 練習

[4.1] Na と O

まず、一般名詞につく限定詞 na と、代名詞と固有名詞につく前置詞 o の使い方を練習しましょう。次の各語に na と o のうち正しいほうをつけて全体を書きなおしましょう。なにもつけない場合もあります。

例: ika さかな → na ika

- | | | | |
|----------------|--------------|---------------|-------------|
| 1. toa | にわとり | 2. koya | 彼・彼女・それ |
| 3. vuniwai | 医者 | 4. koronivuli | 学校 |
| 5. kemudrau | あなたがた二人 | 6. Vasita | バシタ (女性の名前) |
| 7. oqori | それ | 8. kēdaru | あなたと私 |
| 9. cava | なに | 10. cei | だれ |
| 11. Mere | メレ (女性の名前) | 12. enanoa | 昨日 |
| 13. Viti | フィジー | 14. Jāpani | 日本 |
| 15. qasenivuli | 先生 | 16. yalewa | 女の人 |
| 17. rau | 彼ら二人 | 18. walu | 大さわら |
| 19. keirau | 私とあなたでないもう一人 | 20. gonevuli | 生徒 |
| 21. nikua | 今日 | 22. vale | 家 |
| 23. oqō | これ | 24. tagane | 男の人 |

[4.2] 名詞の修飾

こんどは名詞に修飾語をつける練習です。下の枠の中からそれぞれに合う単語を選んで、質問に答えてください。

質問: Na cava oqō? — Oqō na _____.

- | | | | | |
|-------------|---------------|-----------|------------|----------------|
| 1. ika | 2. qasenivuli | 3. vale | 4. vuniwai | 5. gone |
| 6. gonevuli | 7. ivola | 8. yalewa | 9. tamata | 10. koronivuli |

| | | | | |
|-----------|-------------|---------------|-------------|-----------|
| levu 大きい | lailai 小さい | batabatā 寒い | katakata 暑い | tagane 男の |
| yalewa 女の | balavu 背の高い | lekaleka 背の低い | vinaka 良い | cā 悪い |

[4.3] 作文

次の文をフィジー語に訳しましょう。

1. これは魚です。

2. あれはにわとりです。
3. それは本です。
4. 彼は背の高い男性です。
5. 彼女ら二人は女医さんです。
6. 彼女ら数名は美しい女の子です。
7. あなたと私は悪い学生です。
8. 彼ら二人は良い学生です。
9. あれは大きな家です。
10. それは小さなにわとりです。

[5] 単語

| | |
|------------|------------------|
| balavu | 背が高い、長い |
| batabatā | 寒い、涼しい |
| beka | 副詞: ~かしら? |
| cā | 悪い |
| cava | なに、どの |
| cei | だれ |
| dua | 1 |
| duiroka | カラフルな、いろいろな色の |
| enanoa | きのう |
| gone | 子供 |
| gonevuli | 生徒、学生 |
| ika | さかな |
| iko | あなた |
| io | はい |
| ira | 彼ら大勢 |
| iratou | 彼ら数名 |
| ivola | 本 |
| Jāpani | 日本 |
| Jone | ジョネ(男性の名前) |
| katakata | 暑い |
| kēdaru | 私とあなた |
| kedatou | 私とあなたを含む数名 |
| keda | 私とあなたを含む大勢 |
| keirau | 私ともう一人(あなたを含まない) |
| keitou | 私たち数名(あなたを含まない) |
| keimami | 私たち大勢(あなたを含まない) |
| kemudrau | あなたがた二名 |
| kemudou | あなたがた数名 |
| kemunī | あなたがた大勢 |
| koronivuli | 学校 |
| koya | 彼、彼女、それ |
| lailai | 小さい |
| lekaleka | 背が低い、短い |
| levu | 大きい |
| Liti | リティ(女性の名前) |

| | |
|------------|------------------|
| Mere | メレ(女性の名前) |
| na | 一般名詞の前につく限定詞 |
| nikua | 今日 |
| nimataka | 明日 |
| o | 固有名詞・代名詞の前につく前置詞 |
| oqō | これ |
| oqori | それ |
| oyā | あれ |
| qasenivuli | 先生 |
| ratou | 彼ら数名 |
| rau | 彼ら二人 |
| rua | 2 |
| ruarua | 二人とも、二つとも |
| Seini | セイニ(女性の名前) |
| tagane | 男性 |
| tale gā | 副詞: ~もまた |
| tamana | 彼の父 |
| tamaqu | 私の父 |
| tamata | 人 |
| Timoci | ティモジ(男性の名前) |
| toa | にわとり |
| totoka | 美しい |
| vale | 家 |
| Vasita | バシタ(女性の名前) |
| vinaka | よい |
| Viti | フィジー |
| vuniwai | 医者 |
| walu | 大さわら(魚の一種) |
| yalewa | 女性 |
| yau | 私 |

<NA VEIKILAI>

Reiko : Bula vinaka.

Nia : Bula vinaka. O cei beka na yacamu?

Reiko : Na yacaqu o Reiko. O cei beka na yacamu?

Nia : Na yacaqu o Nia. O iko mai vei?

Reiko O yau mai Jāpani. O iko mai vei?

Nia : O yau mai Viti mai Bua.

玲子: はじめまして。

ニア: はじめまして。お名前はなんとおっしゃいますか。

玲子: 私の名前は玲子です。あなたのお名前はなんとおっしゃいますか。

ニア: 私の名前はニアです。どこからお見えになったんですか。

玲子: 日本からです。あなたはどこからお見えになったんですか。

ニア: フィジーのンブアからです。

コラム フィジー語の方言

フィジー語にはたくさんの方言があります。ここではそのなかのほんの少しをお目に掛けましょう。

「これは何ですか」という言い方は標準語では Na cava oqō? ですが、

カダブ方言では Na yava xā?

ンバチワイ方言では Na cava ikwē?

といいます。「あなたの名前は何ですか」という言い方も方言によって変わります。標準語では O cei na yacamu? でしたね。

カダブ方言では Ko yava na nomu ila?

ンバチワイ方言では O cei muyaca?

となります。同じフィジー語でも方言によってずいぶん違うことがわかりますね。

NA IKATOLU NI LĒSONI: O VASITA NA YACANA

第三課 彼の名前はヴァシタです。

この課では次の内容を学習します。

「～の」をあらわす接尾辞
前置詞 i と ni
「～です」のもうひとつの言い方

[1] 文法

フィジー語には「だれだれの」という所有をあらわす言い方がたくさんあります。ここではその中の「私のお父さん」「私の手」「私の足」などの家族や親戚、身体部位の所有の言い方をおぼえましょう。また、第二課では「～は...です」という言い方を学習しましたが、ここではそれとは異なるもうひとつの「～は..です」という表現を学習します。

[1.1] 「～の」をあらわす接尾辞

ここでは「～の」をあらわす接尾辞(語末にあらわれる形)について学習します。まず、次の例をみてください。

o tamaqu

私のお父さん

最初に出てくる o は第一課で学習しましたね。一般名詞の前にあらわれて名詞句をつくる語です。つぎに tamaqu ですが、この語は二つの部分からなっています。tama は「お父さん」、そのあとの qu は「私の」という意味をあらわします。したがって全体では「私のお父さん」という意味になるわけです。もうひとつ、例をみてください。

na ligaqu

私の手

この例では liga は「手」です。qu は上の例で見たように「私の」ですから、ligaqu 全体では「私の手」という意味になります。この qu のように語末にあらわれて所有者をあらわす形を「所有接尾辞」と呼びます。「所有接尾辞」により所有があらわされる語は単語によって決まっています。¹ 意味的には、「お父さん」のような親族名称や「手」のような身体の部分の多くがこのように「所有接尾辞」と

ともにあらわれます。

それでは今度は「あなたの」という表現です。

na tamamu

あなたのお父さん

となります。それでは、「あなたの手」はなんというのでしょうか？ そうですね。

na ligamu

です。

さらにいろいろな表現をみていきましょう。まず、だれだれのお父さん、お母さんという言い方です。

na tamana

彼のお父さん

na tamadaru

あなたとわたし(わたしたち二人)のお父さん

na tinaqu

私のお母さん

na tinadrau

彼ら二人のお母さん

今度は身体部位の所有です。

na matamu

あなたの顔

na matamudrau

あなたがた二人の顔

na uludaru

あなたと私の頭

na uluikerau

わたしと(あなたではない)もう一人の頭

そして「だれだれの名前」という場合にも所有接尾辞を使います。

na yacamu

あなたの名前

na yacadrau

彼ら二人の名前

[1.2] 前置詞 i と ni

今度はここまでにでてきたものとは少し異なり、固有名詞や一般名詞を使って「だれだれの～」と

¹ 本書の単語のリストでは、tama-X のように名詞のあとに -X をつけることで、所有接尾辞がつく名詞をつかない名詞と区別しています。

いう時の表現です。

na tama i Mere メレのお父さん
お父さん of メレ

na liga i Mere メレの手
手 of メレ

このように、所有者が固有名詞、すなわち具体的な名前で示されるときには、名詞のあとに前置詞 i「～の」、それに続いて固有名詞がきます。上の例では、tama「お父さん」や liga「手」などの後に i、そして所有者の Mere が続いています。英語の前置詞 of の使い方に似ていますね。

それでは次に所有者が一般名詞であらわされる場合です。次の例のように、前置詞 ni「～の」を用います。

na tama ni gonevuli 生徒のお父さん
お父さん of 生徒

na liga ni gone. 子供の手
手 of 子供

[1.3]「～です」のもうひとつの言い方

第二課では次のように名詞句を二つならべると「～は...です」という文ができることを学習しました。

Na qasenivuli balavu o koya. 彼は背の高い先生です。
先生 背が高い 彼

ここではさらに、e + 名詞「...です」という形を使って同様に「～は...です」をあらわす言い方を学習します。次の例を見てください。

E qasenivuli balavu o koya. 彼は背の高い先生です。
先生 背が高い 彼

E kā lailai na maqo oqō. これは小さいマンゴーです。
もの 小さい マンゴー これ

[2] ダイアログ

それでは次のダイアログを読んでみましょう。はじめは訳を見ないようにして読んでみましょう。新しく出てきた語の意味は、各ダイアログのあとに示してあります。

A: O cei na yacamu?

B: Na yacaqu o Vasita.

A: O cei beka na tamata oyā? Na tamata balavu oyā.

B: Oyā na tukaqu.

A: Na tama i tamamu se na tama i tinamu o koya?

B: O koya na tama i tamaqu. Na yacana o Kitione.

qase 年をとった、年上の se または tuka-X Xの祖父

A: お名前はなんとおっしゃいますか。

B: バンタといいます。

A: あそこにいる人はだれなんでしょう。あの背の高い人ですが。

B: あれは私の祖父です。

A: あなたのお父さんのお父さんですか、それともお母さんのお父さんですか。

B: 父の父です。キティオーネという名前です。

A: O cei oyā?

B: Oyā na tina i Timoci.

A: E kai Viti o koya?

B: Sega, e kai Jaina.

A: E kai Jaina tale gā na tama i Timoci?

B: Sega, e kai Viti o koya.

kai ~人 kai Viti フィジー人 sega いいえ kai Jaina 中国人

A: あれは誰ですか。

B: あれはティモジのお母さんです。

A: 彼女はフィジー人ですか。

B: いいえ、中国人です。

A: ティモジのお父さんも中国人ですか。

B: いいえ、フィジー人です。

[3] 発展

[3.1] 所有接尾辞の形

所有接辞は第二課で学習した独立代名詞と同じ数だけあります。つまり、四つの人称(一人称包括形・除外形・二人称・三人称)と四つの数(単数・双数・少数・多数)の区別をします。次の表には、接尾辞形所有辞のすべての形があげてあります。- (ハイフン)は、この形が名詞のあとに直接つくことを示します。

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|-----|----------|----------|-----------|
| 一人称除外形 | -qu | -ikeirau | -ikeitou | -ikeimami |
| 一人称包括形 | | -daru | -datou | -da |
| 二人称 | -mu | -mudrau | -mudou | -munī |
| 三人称 | -na | -drau | -dratou | -dra |

| | |
|--------------|-------------------|
| ligaqu | 私の手 |
| ligamu | あなたの手 |
| ligana | 彼(女)の手 |
| ligaikeirau | 私と(あなたではない)もう一人の手 |
| ligadaru | 私とあなたの手 |
| ligamudrau | あなたがた二人の手 |
| ligadrau | 彼(女)ら二人の手 |
| ligaikeitou | 私と(あなた以外の)数名の手 |
| ligadatou | 私とあなたともう一人かそれ以上の手 |
| ligamudou | あなたがた数名の手 |
| ligadratou | 彼(女)ら数名の手 |
| ligaikeimami | 私とあなたを含まない大勢の手 |
| ligada | 私とあなたとその他大勢の手 |
| ligamuni | あなたがた大勢の手 |
| ligadra | 彼(女)ら大勢の手 |

[3.2] 親族名称

tamaqu は「私の父」と「私の父の男兄弟」を指します。特に区別したい場合には、

| | |
|---------------|-------|
| tamaqu levu | 私の父の兄 |
| tamaqu lailai | 私の父の弟 |

のように表現します。tinaqu 「私の母」についても同様に、母とその姉妹を指します。

luvequ 「私の子供」などは性の区別がありません。特に区別したい場合には、yalewa 「女性の」または tagane 「男性の」をつけて表現します。

luvequ yalewa
makubuqu tagane

私の娘
私の男の子

taci は兄・弟・姉・妹全部を指します。男性か女性かを区別したいときには luvequ 「私の子供」のときと同様、yalewa 「女性の」、tagane 「男性の」をつけます。

taciqu yalewa
taciqu tagane

私の姉・妹
私の兄・弟

[4] 練習

[4.1] 親族名称

例にならって次の質問にフィジー語で答えましょう。

例: Na cava beka na tina i tinamu? あなたの母さんの母さんは何ですか。
Na tina i tinaqu na buqu. 私の母の母は私の祖母です。

Na cava beka na makubumu? あなたの孫というのは何ですか。
Na makubuqu na luve i luvequ. 私の孫は私の子供の子供です。

1. Na cava beka na tina i tamamu?
2. Na cava beka na tama i tinamu?
3. Na cava beka na tina i tacimu?
4. Na cava beka na tama i tavalemu?
5. Na cava beka na luve i nomu mōmō?
6. Na cava beka na tina i tavalemu?
7. Na cava beka na luve i tamamu?
8. Na cava beka na gānemu?
9. Na cava beka na bumu?
10. Na cava beka na nomu nei?

| | | | |
|-----------|------------------------|---------|-------|
| taciqu | 私の弟・妹 | tuakaqu | 私の兄・姉 |
| buqu | 私の祖母 | tukaqu | 私の祖父 |
| gānequ | 私の(異性の)年上の兄弟 | | |
| noqu mōmō | 私の母の男兄弟 | | |
| noqu nei | 私の父の姉妹 | | |
| tavalequ | 私のイトコ(父の姉妹または母の男兄弟の子供) | | |

[4.2] 身体名称

例にしたがって次の質問に答えましょう。

例: E vei beka na ulumu? — (自分の頭を指して) Oqō na uluqu./ Na uluqu oqō.
Na cava beka na tabamu? — (自分の肩を指して) Oqō na tabaqu./ Na tabaqu oqō.

1. E vei beka na tabamu?
2. Na cava beka na yadremu?
3. E vei beka na ucumu?
4. E vei beka na gusumu?
5. Na cava beka na ligamu?
6. E vei beka na yavamu?
7. Na cava beka na matamu?
8. E vei beka na qeteqete ni ligamu?
9. E vei beka na ketemu?
10. Na cava beka na kirikiriwamu?
11. Na cava beka na daligamu?
12. E vei beka na domomu?
13. Na cava beka na butomu?
14. Na cava beka na dakumu?
15. E vei beka na qara ni ucumu?

[4.3] フィジー語に訳しましょう。

1. 私たち数名の手
2. あなたと私の祖母
3. あなた方数名の名前
4. 彼女の鼻
5. 彼ら二人の口
6. 彼女の頭
7. あなたがた二人の孫
8. これは私の母です。
9. あれは彼の父方の叔父です。
10. 彼はあなたと私の兄弟です。
11. それは彼ら二人の父親です。
12. これは彼と私の子供です。
13. あなたのお姉さんは先生です。
14. あなたがた二人の子供は学生です。

[4.4] 答えてみましょう

それでは皆さんへの質問です。フィジー語で答えてみましょう。

1. O cei beka na yacamu?
2. O cei beka na yaca i tamamam?
3. O cei beka na yaca i tinamu?

[5] 単語

(-X は所有接尾辞がつく語であることをあらわす)

| | |
|--------------------|------------------------------------|
| bu-X | Xの祖母 |
| buto-X | Xのへそ |
| -da | 所有接尾辞: 私とあなたとその他大勢の |
| daku-X | Xの背中 |
| daliga-X | Xの耳 |
| -daru | 所有接尾辞: 私とあなたの |
| -datou | 所有接尾辞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| domo-X | Xののど、首、声 |
| -dra | 所有接尾辞: 彼(女)ら大勢の |
| -dratou | 所有接尾辞: 彼(女)ら数名の |
| -drau | 所有接尾辞: 彼(女)ら二人の |
| gāne-X | Xの(異性の)年上の兄弟 |
| gānei | 父の姉妹、母の兄弟の妻 |
| gusu-X | Xの口 |
| i | 前置詞: の |
| -ikeimami | 所有接尾辞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| -ikeirau | 所有接尾辞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| -ikeitou | 所有接尾辞: 私と(あなた以外の)数名の |
| Jaina | 中国 |
| kā | もの |
| kai | ～人 |
| kai Jaina | 中国人 |
| kai Viti | フィジー人 |
| kete-X | Xのおなか |
| kirikiriwa-X | Xのわきの下 |
| Kitione | キティオーネ(男性の名前) |
| liga-X | Xの手 |
| makubu-X | Xの孫 |
| maqo | マンゴー |
| mata-X | Xの目、Xの顔 |
| mōmō | 母の男兄弟 |
| -mu | 所有接尾辞: あなたの |
| -mudou | 所有接尾辞: あなたがた数名の |
| -mudrau | 所有接尾辞: あなたがた二人の |
| -munī | 所有接尾辞: あなたがた大勢の |
| -na | 所有接尾辞: 彼(女)の |
| nei | 父の姉妹 |
| ni | 前置詞: の |
| qara | 穴 |
| qara ni ucu-X | Xの鼻の穴 |
| qase | 年をとった、年上の |
| qeteqete ni liga-X | Xのてのひら |
| -qu | 所有接尾辞: 私の |
| se | または |
| sega | いいえ |
| sucu-X | Xの胸、Xの乳房 |
| taba-X | Xの肩 |
| taci-X | Xの兄弟姉妹、(tuaka-Xと区別するときには)Xの年下の兄弟姉妹 |

| | |
|---------------|------------------------|
| tama-X | Xの父 |
| tama-X levu | Xの伯父 |
| tama-X lailai | Xの叔父 |
| tavale-X | Xのイトコ(Xの父の姉妹か母の男兄弟の子供) |
| tina-X | Xの母 |
| tuaka-X | Xの年上の兄弟 |
| tuka-X | Xの祖父 |
| ucu-X | Xの鼻 |
| ulu-X | Xの頭 |
| yaca-X | Xの名前 |
| yadre-X | Xのひたい |
| yava-X | Xの足 |

<NA GAUNA I>

A: E sã vica beka na kaloko?

B: E sã rua.

A: 今何時ですか。

B: 二時です。

E sã veimãmã na rua.

二時半です。

E sã sivi na rua e na tini na miniti.

二時十分です。

E sã vôleka na tolu e na tinikalima na miniti.

三時十五分前です。

<NA WILIWILI II>

| | |
|------|-------------------------|
| 10 | tini |
| 20 | ruasagavulu |
| 21 | ruasagavulu ka dua |
| 22 | ruasagavulu ka rua |
| 30 | tolusagavulu |
| 40 | vāsagavulu |
| 50 | limasagavulu |
| 60 | onosagavulu |
| 70 | vitusagavulu |
| 80 | walusagavulu |
| 90 | ciwasagavulu |
| 100 | dua na drau |
| 101 | dua na drau ka dua |
| 111 | dua na drau tini ka dua |
| 200 | rua na drau |
| 1000 | dua na udolu |

NA IKAVÁ NI LĒSONI: DARU LAKO

第四課 一緒に行こう

この課では次の内容を学習します。

動詞文(1) 動詞の一致
前置詞 ki・mai・mai・e
敬意をあらわす言い方

[1] 文法

第二課では名詞句を二つならべてつくる「～は...です」という名詞文を学習しましたが、フィジー語にはもう一つ、動詞を用いて「～します」という意味をあらわす動詞文があります。この課では、動詞文の基礎である動詞の一致について学習します。また、場所などをあらわす前置詞の使い方を覚えましょう。

[1.1] 動詞文(1) 動詞の一致

E lako o koya. 彼が行きます。
三・単 行く 彼

動詞文の基本文型は、「一致の標識 + 動詞 + 主語をあらわす名詞句」です。「一致の標識」は主語の人称と数に応じて形がかわります。英語を勉強したことのある方は、ちょっと英語の動詞の形を思い出してみてください。主語が三人称単数のときには動詞の語末に s がつきましたね。英語ではこの s が「一致の標識」です。フィジー語の場合には三人称単数の場合のみではなく、主語がどの人称・数の場合にも動詞の前にそれに応じた形があらわれます。代名詞と同様、一人称(包括形・除外形)・二人称・三人称の四つの人称と、単数・双数・少数・多数の四つの数の区別をします。上の例では、「一致の標識」は e で三人称単数の主語 o koya であることをあらわしています。

さらに三人称双数、少数、多数の例を見てみましょう。

Erau lako o rau. 彼ら二人が行きます。
三・双 行く 彼ら二人

Eratou lako o ratou. 彼ら数名が行きます。
三・少 行く 彼ら数名

Era lako o ira.
三・多 行く 彼ら大勢

彼ら大勢が行きます。

主語をあらわす名詞句は代名詞だけではなく、一般名詞や固有名詞のこともあります。それでは主語が一般名詞の場合を見てみましょう。

E lako na yalewa.
三・単 行く 女の人

女の人が行きます。

Erau lako na yalewa.
三・双 行く 女の人

女の人が二人行きます。

Eratou lako na yalewa.
三・少 行く 女の人

女の人が数人行きます。

Era lako na yalewa.
三・多 行く 女の人

女の人が大勢行きます。

これらの文では、主語はすべて na yalewa 「女の人」ですが、一致の標識からその数を知ることができます。例えば、三つめの文では「一致の標識」が eratou と三人称少数になっていますので、主語である「女の人」は彼ら数名であることがわかります。また次の例では主語は同じく na yalewa 「女の人」ですが、一人称包括形少数の一致の標識 tou から「あなたを含む私たち数名の女性」であることがわかります。

Tou lako na yalewa.
一・包・少 行く 女の人

あなたを含む私たち女性数名が行きます。

このように、フィジー語では動詞の一致の標識をみることで主語の人称・数がわかるわけです。さらに例を見てみましょう。

Erau qalo na tagane.
三・双 泳ぐ 男の人

男の人が二人泳ぎます。

Eratou qito na gonevuli.
三・少 遊ぶ 生徒

生徒たち数名が遊びます。

E cakacaka o Mere.
三・単 働く メレ

メレが働きます。

Eratou veivakavulici na qasenivuli.
三・少 教える 先生

彼ら数名の先生方が教えます。

Au gādē o yau.
一・単 遊びに行く 私

私は遊びに行きます。

Tou vosa o kedatou.
一・包・少 話をする 私とあなたと数名

あなたと私と何人かで話をします。

Drau savasava o kemudrau.
二・双 洗濯する あなたたち二人

あなたがた二人が洗濯します。

[1.2] 前置詞 ki・mai・mai・e¹

ここでは主として場所をあらわす前置詞 ki, mai, mai, e の四語・三種類について学習します。まず、ki と mai について見てみましょう。ki は「～へ」、mai は「～から」をあらわします。具体例を見てみましょう。

Au lako ki Viti o yau.
一・単 行く to フィジー 私

私はフィジーへ行きます。

E lako mai Viti o Nia.
三・単 行く from フィジー ニア

ニアはフィジーからきました。

「～で」をあらわすには mai と e を用います。mai は、「～から」をあらわす mai と形が同じであることに注意してください。mai は自分がある場所ではないところを言っている場合に、e は自分がある場所について言う場合に用います。たとえば、東京で話をしている場合なら、

mai Viti フィジーで
e Tokio 東京で

となります。場所をあらわす言葉が普通名詞のときには、前置詞の後に限定辞 na を伴います。

e na baqe 銀行で
e na ōtela ホテルで

「どこ」は vei という語で表現します。

ki vei どこへ
e vei どこで

[1.3] 動詞文の主語

ところで、動詞文を構成する要素のうち主語はなくても文としてなりたちます。特に、主語が一人称や二人称の場合には主語はあらわれないことが多くあります。次の例を見てください。

Au laga sere.
一人 歌を歌う

私は歌を歌います。

O moce.
一人 眠る

あなたは眠ります。

Eratou qito.
少数 遊ぶ

彼ら数人が遊びます。

それでは、主語が一人称双数包括形の次の文はどのような意味になるでしょうか。

Daru lako.
一人・双 行く

そうですね。一人称双数包括形ですから、**daru** は「わたしとあなた」に対応します。したがって、**Daru lako.** は、「さあ、(あなたと私の二人で一緒に)行きましょう!」という意味になります。

[1.4] 敬意をあらわす言い方

[1.1] では、動詞の一致の標識が主語の人称と数に対応するということを学習しましたが、例外があります。それは、ていねいな言い方をするときです。地位の高い人に話しをするときや改まった場では、「あなた」をあらわす場合に本来は多数形である (o)ni を用います。例を見てみましょう。

Oni sã lako?

あなたはもうお起ちになりますか。

または、

Ni sã lako?

あなたはもうお起ちになりますか。

のようになります。

これは、所有表現にもあてはまります。たとえば、「お名前はなんとおっしゃいますか?」というときには、二人称多数形を使って、

¹ ki と e は、ともに i と書かれることもあります。

O cei na yacamunī?

といます。

[2] ダイアログ

E wāwā tiko o Shino e na sitēseni ni basi. E lako mai e dua na motokā. E draiva tiko o Rupeni. O Rupeni na itōkani nei Shino.

Rupeni: Shino, bula! O sā lako ki vei?

Shino: Bula, Rupeni! Au sā lako ki Nausori. Sā lako mai na tinaqu lailai mai Nadi. Au sā lako me keirau sota.

Rupeni: O vodo mai! Daru lako!

Shino: Vinaka vakalevu.

sā 助動詞: あるできごとが現在実現段階であることを示す wāwā 待つ na sitēseni ni basi バスターミナル lako mai 来る e dua na ひとつの motokā 自動車 draiva 運転する tiko 副詞: ~している na itōkani nei Shino 士乃の友達 vodo mai (乗り物に)乗ってくる

士乃がバススタンドで待っています。一台の自動車がきました。ルペニが運転しています。ルペニは士乃の友達です。

ルペニ: 士乃、やあ! どこへ行くんだい?

士乃: こんにちは、ルペニ! 私はナウソリに行くところよ。ナンディから母方の叔母がくるの。私はこれから会いに行くところよ。(文字どおりには、「私たち二人が会うように私はこれから行く。」)

ルペニ: 車に乗りなよ。一緒に行こう。

士乃: ありがとう。

A: O cei na yacamunī?

B: Na yacaqu o Tarisi. Na yacamunī?

A: O Takesi. Onī lako mai vei?

B: Au lako mai Kadavu. Onī sā lako mai vei?

A: Au lako mai Tokiō.

A: お名前はなんとおっしゃいますか。

B: 私の名前はタリシです。あなたのお名前は？

A: タケシです。どこからお見えになったんですか。

B: カンダブからきました。あなたはどちらからお見えになったんですか。

A: 東京からです。

[3] 発展

[3.1] 一致の標識

動詞の一致の標識を覚えましょう。表の中で () は用いられたり用いられなかったりすることを示します。たとえば、三人称双数の場合、erau または rau を用います。

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|----|---------|----------|---------|
| 一人称除外形 | au | keirau | keitou | keimami |
| 一人称包括形 | | (e)daru | (da)tou | (e)da |
| 二人称 | o | (o)drau | (o)dou | (o)ni |
| 三人称 | e | (e)rau | (e)ratou | (e)ra |

[3.2] 場所をあらわす指示代名詞

| | | | | | |
|----|----|------|----|-----|-----|
| kē | ここ | keri | そこ | keā | あそこ |
|----|----|------|----|-----|-----|

これらの指示代名詞は場所をあらわす前置詞と一緒に、「～で、～から」などをあらわします。たとえば、e kē「ここで」、mai keā「あそこから」のようになります。

[3.3] 前置詞 ki・mai・e のまとめ

前置詞の後ろにくる形は、名詞の種類によって異なりますので注意しましょう。

| 前置詞 | | | 名詞 |
|------------|--------|-----------|-----------------------------------|
| で (at, in) | へ (to) | から (from) | |
| e, mai | ki | mai | 地名、固有名詞に準じて用いられる普通名詞 na + 普通名詞 |
| | vei | mai vei | 人名、代名詞 |

地名は直接前置詞のあとにきます。

例: ki Nadi ナンディへ mai Viti フィジーから e Jāpani 日本で

前置詞のあとにくるのが一般名詞の場合には、「前置詞 na 一般名詞」となります。

例: ki na baqe 銀行へ mai na ôtela ホテルから e na kato スーツケースの中に

ただし、一般名詞のなかには地名に準じて用いられる語があり、この場合には直接前置詞のあとにきます。

例: ki koronivuli 学校へ mai vale 家から e rārā ni waqavuka 空港で

代名詞や人名の場合には、前置詞は vei または mai vei を用います。

例: vei Ala アラのところで、アラに mai vei Rupeni ルペニから

「～へ」というときには「ki vei ～」ということもあります。

例: ki vei Ala アラに

これらの前置詞を使うと、場所だけではなく、時間、比較の対象、道具、理由、状況・条件、受益者（～のために）などもあらわすことができます。これらについては後でくわしく学習しましょう。

[4] 練習

[4.1] 動詞文

例にしたがってフィジー語で作文しましょう。

例: moce 眠る、彼ら数名 → Eratou moce tiko o ratou. 彼ら数名は眠っています。*

*tiko は「～している」という意味をあらわします。

- | | |
|---------------------|------|
| 1. qito 遊ぶ | 彼 |
| 2. vuli lēsoni 勉強する | 彼ら二人 |
| 3. kana 食べる | 彼ら大勢 |
| 4. qoli 漁をする | 彼ら数名 |

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 5. qalo 泳ぐ | 一人の男の子 |
| 6. gunu 飲む | チョネ (Jone: 男性の名前) |
| 7. dabe 座る | 大勢の学生 |
| 8. cakacaka 仕事をする | 数名の先生 |
| 9. cici 走る | 子供たち二人 |
| 10. laga sere 歌を歌う | メレ (Mere: 女性の名前) |

[4.2] 場所をあらわす前置詞

例にしたがって前置詞句をつくり訳しましょう。

例: e, kato → e na kato スーツケースの中に

- | | |
|--------|------------------|
| 1. ki | yanuyanu |
| 2. ki | Maina |
| 3. e | baqe |
| 4. mai | ōtela |
| 5. e | Jāpani |
| 6. mai | Viti |
| 7. ki | koronivuli |
| 8. e | sitēseni ni basi |
| 9. mai | Seini |
| 10. ki | motokā |

[4.3] 作文

例にしたがってフィジー語で作文しましょう。

例: lako、学校へ、あなたと私 → Daru lako ki koronivuli o kēdaru.

- | | | |
|----------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1. qito raka | ki rārā 原っぱで | 私とあなたでないもう一人 |
| 2. vuli lēsoni | e vale 家で | あなたがた二人 |
| 3. qalo | ki na yanuyanu 島 | あなたがた二人 |
| 4. cici | ki valenibula 病院 | あなたと私 |
| 5. lako mai | mai Ositerelia オーストラリアから | あなた |
| 6. kana | e valenikana レストランで | 彼ら二人 |
| 7. tiko* | mai Niusiladi ニュージーランドに | 彼ら二人 |
| 8. cakacaka | e Jāpani 日本で | あなたと私 |
| 9. cici | mai koronivuli 学校から | 私とあなたでないもう一人 |
| 10. laga sere | e valenilotu 教会で | マイナ (Maina) とセイニ (Seini) ** |

*tiko 住む、いる、滞在する **o Maina kei Seini

[4.4] 読んでみましょう

Na Noqu Vūvale

Na noqu vūvale e tiko e Jāpani kei Vietnam. Keitou lēvā.

Na yaca i tamaqu o Masami. E tiko mai Vietnam o koya. E cakacaka tiko kina, o koya na idinia. Na yaca i tinaqu o Kyoko. E tiko mai Kanagawa o koya. E cakacaka e na loma ni vale. Oyā o rau na noqu itubutubu.

Na yaca i taciqu o Saki. E tiko tale gā mai Kanagawa. O koya na gonevuli. E vulica na uli wainimate e na univesitī. Na yacaqu o Shino. Au tiko tale gā mai Kanagawa. Au vulica tiko na vosa vakaViti. Oyā o keirau na gone.

O tinaqu kei taciqu kei yau, keitou tiko tolutolu mai Kanagawa. Keitou gadreva me keitou tiko vāvā mai Kanagawa e na vula o Okotova.

noqu 私の vūvale 家族 Vietnam ベトナム lēvā 全部で四人です idinia 技師 loma 中 o rau na noqu itubutubu 彼ら私の両親二人 vulica na uli wainimate 薬学を勉強する univesitī 大学 vulica tiko na vosa vakaViti フィジー語を勉強している o keirau na gone 私たち子供たち tolutolu 三人とも gadreva me... ..であると期待・予測する vāvā 四人とも e na vula o Okotova 10月に

[5] 単語

| | |
|----------|-----------------|
| Ala | アラ(女性の名前) |
| au | 一致の標識: 一人称単数 |
| baqe | 銀行 |
| basi | バス |
| cakacaka | 働く |
| cici | 走る |
| da | 一致の標識: 一人称包括形多数 |
| dabe | すわる |
| daru | 一致の標識: 一人称包括形双数 |
| datou | 一致の標識: 一人称包括形少数 |
| dou | 一致の標識: 二人称少数 |
| draiva | 運転する |
| drau | 一致の標識: 二人称双数 |
| e | で |
| e | 一致の標識: 三人称単数 |
| e dua na | ひとつの |
| eda | 一致の標識: 一人称包括形多数 |
| edaru | 一致の標識: 一人称包括形双数 |

| | |
|-------------------|------------------------|
| era | 一致の標識: 三人称多数 |
| erau | 一致の標識: 三人称双数 |
| eratou | 一致の標識: 三人称少数 |
| gādē | 散歩する、遊びに行く |
| gadreva me... | ...になると期待する、予測する |
| gunu | 飲む |
| idinia | 技師 |
| itōkani nei Shino | 士乃の友達 |
| itubutubu | 両親、親 |
| Kadavu | カンダヴ(島の名前) |
| kana | 食べる |
| kato | スーツケース、箱 |
| keā | あそこ |
| kē | ここ |
| keimami | 一致の標識: 一人称除外形多数 |
| keirau | 一致の標識: 一人称除外形双数 |
| keitou | 一致の標識: 一人称除外形少数 |
| keri | そこ |
| ki | へ |
| laga sere | 歌を歌う |
| lako | 行く、歩く |
| lako mai | 来る |
| lē- | 一人である |
| lēvā | 四人である |
| loma | 中 |
| mai | から |
| mai | 副詞: 話者に向かって、こちらへ |
| mai vei | [人]から |
| Maina | マイナ(女性の名前) |
| moce | 眠る |
| motokā | 自動車 |
| Nadi | ナンディ(国際空港のある町の名前) |
| Nausori | ナウソリ(スバに一番近い空港のある町の名前) |
| nei | ～の |
| nī | 一致の標識: 二人称多数 |
| Nia | ニア(女性の名前) |
| Niusiladi | ニュージーランド |
| noqu | 私の |
| o | 一致の標識: 二人称単数 |
| odou | 一致の標識: 二人称少数 |
| odrau | 一致の標識: 二人称双数 |
| Okotova | 十月 |
| onī | 一致の標識: 二人称多数 |
| Ositerelia | オーストラリア |
| ōtela | ホテル |
| qalo | 泳ぐ |
| qito | 遊ぶ、スポーツをする |

| | |
|------------------|----------------------------|
| qito raka | ラグビーをする |
| qoli | 漁をする |
| ra | 一致の標識: 三人称多数 |
| rārā | 原っぱ |
| rārā ni waqavuka | 飛行場 |
| ratou | 一致の標識: 三人称少数 |
| rau | 一致の標識: 三人称双数 |
| Rupeni | ルペニ(男性の名前) |
| sā | 助動詞: あるできごとが現在実現段階であることを示す |
| savasava | 洗濯する |
| sitēseni ni basi | バスターミナル |
| Tarisi | タリン(女性の名前) |
| tiko | 住む、滞在する、いる |
| tiko | 副詞: ~している |
| Tokiō | 東京 |
| tolu | 3 |
| tolutolu | 三人とも |
| tou | 一致の標識: 一人称包括形少数 |
| uli wainimate | 薬学 |
| univesiti | 大学 |
| vā | 4 |
| vāvā | 四人とも |
| valenibula | 病院 |
| valenikana | レストラン |
| valenilotu | 教会 |
| vei | どこ |
| vei | [人]へ、[人]のために、[人]のところで |
| veivakavulici | 教える |
| via | 助動詞: ~したい、~しかけている |
| vodo | (乗り物に)乗る |
| vosa | 話をする、スピーチをする |
| vosa vakaJāpani | 日本語 |
| vosa vakaViti | フィジー語 |
| vula | 月 |
| vuli | 学校へ行く、学ぶ |
| vuli lēsoni | 勉強する |
| vulica | (それ)を学ぶ |
| vūvale | 家族 |
| waqavuka | 飛行機 |
| wāwā | 待つ |
| waqavuka | 飛行機 |
| yanuyanu | 島 |

<NA GAUNA II>

月の名前と曜日の言い方をおぼえましょう。

| | | | |
|------------------|-----|---------------------|-----|
| na siga Mōniti | 月曜日 | na siga Vakaraubuka | 金曜日 |
| na siga Tūsiti | 火曜日 | na siga Vakarauwai | 土曜日 |
| na siga Vukelulu | 水曜日 | na Sigatabu | 日曜日 |
| na siga Lotulevu | 木曜日 | | |

| | | | |
|---------------------|----|--------------------|-----|
| na vula o Janueri | 一月 | na vula o Jiulai | 七月 |
| na vula o Feperueri | 二月 | na vula o Okosita | 八月 |
| na vula o Maji | 三月 | na vula o Sepiteba | 九月 |
| na vula o Epereli | 四月 | na vula o Okotova | 十月 |
| na vula o Mē | 五月 | na vula o Nōveba | 十一月 |
| na vula o Jiunē | 六月 | na vula o Tiseba | 十二月 |

A: Kavica ni siga nikua?

B: Na ikarusagavulukawalu ni siga ni vula ko Jiunē./Na ikarusagavulukawalu ni Jiunē.

A: 今日は何日ですか。

B: 6月28日です。

-Na ikatolu ni siga ni vula ko Okosita. 8月3日です。

-Na imatai ni siga ni vula ko Sepiteba. 9月1日です。

「～曜日に」や「～月に」というときには、

e na siga Vukelulu 水曜日に

e na vula o Maji 三月に

のように、前置詞 e をつけます。

Au na lako ki Viti e na vula o Seviteba. 私は九月にフィジーに行きます。

NA IKALIMA NI LĒSONI: AU VIA KANA

第五課 おなかがすいた

この課では次の内容を学習します。

動詞文(2) 助詞と副詞
名詞句の構造(2)
フィジー語の動詞・名詞・形容詞

[1] 文法

この課では、時制や動作の様態(～している、～し終わった、など)をあらわす助動詞や副詞の用法と、代名詞に一般名詞が続いて一つの名詞句として機能する構文を学びます。また、フィジー語の品詞の区別について学習しましょう。

[1.1] 動詞構文(2) 助動詞と副詞

動詞文では助動詞と副詞を用いることにより、「～がしたい」や、「～しています」などといったこまかいニュアンスを表現することができます。

助動詞は主動詞の前に現われ、過去や未来など時に関することや、「～したい」、「～しに行く」などの意味をあらわします。副詞は主動詞のうしろにきて動詞を修飾し、「～している」、「再び～する」という意味や、丁寧さや強調などをあらわします。簡単にまとめると、文の構造は、

一致の標識 (+ 助動詞) + 主動詞 (+ 副詞)

のようになります。例を見てみましょう。

助動詞 *sā* 「もう～した、～するところだ」

Erau' *sā* kana o rau.
三・双 もう 食べる 彼ら二人

彼ら二人はもう食事をした。／彼ら二人は食事をするところだ。

助動詞 *sā* が用いられ、かつ、主語が三人称単数の場合、動詞の一致の標識 *e* は省略されることがよくあります。次の例文はいずれも正しい文です。

E *sā* sava na isulu.
三・単 もう 洗われる 服

服はもう洗われた。

Sā sava na isulu. 服はもう洗われた。
もう 洗われる 服

助動詞 via 「～したい」

Eratou **via** kana o ratou. 彼ら数名はおなかがすいた。(彼ら数名は食べたい。)
三・少 したい 食べる 彼ら数名

Era **via** sisili o ira. 彼ら二人はシャワーを浴びたい。
三・多 したい シャワーを浴びる 彼ら大勢

助動詞は二つ以上同時に用いることもできます。この場合、順序が決まっています。たとえば、sā と via の場合には、sā が先にきます。

E **sā** via kana o koya. 彼はお腹をすかせている。
三・単 もう ～したい 食べる 彼

助動詞にはこのほかにもたくさんあります。ここでは、フィジー語でよく用いる、時の表現に関する助動詞をまとめて覚えましょう。「もう、～てしまった、～ようとするところだ」には sā を用いますが、「まだ～」をあらわす場合には se を用います。

Era se gunu **tiko** o ira. 彼ら大勢はまだ飲んでます。
三・多 まだ 飲む ～している 彼ら大勢

ā は過去をあらわす助動詞、na は未来をあらわす助動詞です。これらは、いつのことを話しているのかが文脈などからはっきりしている場合には、用いないことが多くあります。¹

E **ā** kana o koya. 彼は食事をした。
三・単 過去 食べる 彼

Au **na** lako o yau? 私が行きましようか?
一・単 未来 行く 私

時をあらわす助動詞も二つ以上組み合わせられて用いられることがよくあります。

¹ 過去をあらわす助動詞 ā は、現在の状況と異なる仮定をあらわすこともあります。また、未来をあらわす助動詞 na は、仮定された状況において予測される行動をあらわすこともあります。これらふたつをあわせて、「～だったら...するのに」という表現ができます。

O sā na lako e na mataka.
二・単 もう 未来 行く 明日の朝

あなたははいよいよ明日の朝行ってしまうのですね。

こんどは副詞です。副詞は動詞の後ろにきます。

副詞 tiko 「～している」

Erau gunu tiko o rau.
三・双 飲む ～している 彼ら二人

彼ら二人が飲んでいきます。

Sā kau tiko na goneki valenibula. 子供が病院へ運ばれているところです。
もう 運ばれる ～している 子供 へ 病院

vuli lēsoni 「勉強する」や laga sere 「歌を歌う」のような複合動詞²は全体で一つの動詞として扱われます。したがって、副詞はそれぞれの複合動詞全体のあとに置かれるので注意してください。

Eratou vuli lēsoni tiko na gone. 子供たち数人は勉強していきます。
三・少 勉強する ～している 子供

Eratou laga sere tiko na gone. 子供たち数人は歌を歌っていきます。
三・少 歌を歌う ～している 子供

副詞 tale 「また～する」

E taro tale o Laitia. ライティアはまた(繰り返して)尋ねます。
三・単 尋ねる また ライティア

Erau lesu tale na qasenivuli. 先生方二人は戻ります。
三・双 もどる また 先生

副詞にはこのほかに、sara 「すぐに～する、完全に～する、まったく」、oti 「～しおわる」、相手に許可・同意などを求める時や丁寧な表現に用いる mada や強調をあらわす gā があります。副詞も二つ以上同時に用いられることがよくあり、順序が決まっています。

Eratou laga sere tale tiko gā. 彼ら数名もまた歌を歌っていきます。
三・少 歌を歌う また ている 強調

² 複合動詞については第八課で詳しく勉強します。

[1.2] 名詞句の構造 (2)

第二課では、一般名詞の前には na、代名詞の前には o という形がついて名詞句をつくることができるということを学習しました。ここでは、代名詞と一般名詞が組みになって一つの名詞句になる言い方を覚えましょう。まず例を見てください。

o ira na gonevuli 彼ら学生たち
彼ら大勢 学生

o rau na itubutubu 彼ら両親、彼ら親二人
彼ら二人 両親

o keitou na gone 私たち子供
私たち数名 子供

いずれの例においても、「o 代名詞」に「na 一般名詞」が続いています。代名詞で人称・数があらわされ、一般名詞で具体的な人があらわされるわけです。この構文は、代名詞が文のどの位置にあらわれる場合でも用いることができます。代名詞が前置詞に続く場合の例を見てみましょう。

mai vei ira na gonevuli 彼ら学生たちから
from 彼ら大勢 学生

vei rau na itubutubu 彼ら親二人／両親のところへ、のために
for 彼ら二人 両親

[1.3] フィジー語の動詞・名詞・形容詞

フィジー語には同じ形で文法的機能の異なる語がたくさんあります。下線のついた語に注意して次の例文を見てください。

na gonevuli 学生 (名詞)
E gonevuli tiko o koya. 彼(彼女)は生徒です (動詞)

E lako. 彼／彼女は行きます (動詞)
na lako 旅行 (名詞)

| | |
|-----------------------|---|
| na ika <u>levu</u> | <u>大きい</u> さかな (形容詞) |
| na <u>levu</u> ni ika | さかなの <u>大きさ</u> (名詞) |
| E <u>levu</u> na ika. | さかなが <u>たくさん</u> います / <u>大きい</u> です (動詞) |

このようにフィジー語の単語は、同じ形のもものが動詞として用いられたり名詞として用いられったりしますから、どの文法機能を担っているのかをあらわす目印が必要です。naは、「後ろに続く語は(普通)名詞ですよ」というしるしとしての役割を持っています。また、動詞の一致の標識は、主語の人称と数をあらわすと同時に、「後ろに続く語は動詞ですよ」というしるしとしての役割を持っています。

第三課では、「～です」という言い方として、次のような文を学習しました。

| | | | | | |
|---|-------------------|---------------------|---|------------------|-------------|
| E | qasenivuli | balavu | o | koya. | 彼は背の高い先生です。 |
| | <small>先生</small> | <small>背が高い</small> | | <small>彼</small> | |

みなさんには、もう、これが動詞文であることがわかりますね。文頭のeは三人称単数の一致の標識です。ですから、背の高い先生が二人いる場合には、

| | | | | | |
|------------------|-------------------|---------------------|---|---------------------|----------------|
| Erau | qasenivuli | balavu | o | rau. | 彼ら二人は背の高い先生です。 |
| <small>送</small> | <small>先生</small> | <small>背が高い</small> | | <small>彼ら二人</small> | |

となります。

[2] ダイアログ

I

A: Eratou sã moce o ratou na gone?

B: Segã. Eratou se qito tiko o ratou.

A: Eratou qito tiko e vei?

B: E tuba. Eratou qito raka tiko.

tuba 外

A: 子供たちはもう寝たのかしら。

B: いいえ。まだ遊んでいますよ。

A: どこで遊んでいるの。

B: 外です。彼らはラグビーをしているんですよ。

II

A: O cei beka o rau na gone yalewa oyā?

B: O rau na gonevuli.

A: Erau vuli cava tiko o rau?

B: Erau vuli nasi tiko. Erau gone yalewa vinaka o rau.

vuli nasi 看護婦になる勉強をしている

A: あの女の子たちは誰ですか。

B: 彼女達二人は学生さんよ。

A: 何を勉強しているんですか。

B: 二人は看護婦になる勉強をしています。とてもいい子たちよ。

[3] 発展

[3.1] 助動詞と副詞の順序

助動詞、副詞ともに一つの文にいくつもあらわれることがあり、その場合、順序が決まっています。よく用いられる助動詞・副詞とその順序は次の通りです。(/ は二つのうちいずれかをあらわす。)

助動詞

ā sā/se na qai dau via lai/mai 動詞

| | |
|-----|-----------------------|
| ā | 過去 |
| sā | もう、すでに |
| se | まだ、やっと |
| na | 未来 |
| qai | そして、それでは |
| dau | ～という性質・習慣がある、～ものだ |
| via | ～したい、～しかけている、～することが近い |
| lai | ～しに行く |
| mai | ～しに来る |

副詞

動詞 oti rawa sara tale tiko mada gā yani/mai kina

| | |
|------|----------------------|
| rawa | ～できる、～するのにちょうどよい |
| sara | すぐに、まったく、とても |
| yani | 話者から離れる方向へ、あちらへ、そちらへ |

mai 話者に向かってくる方向へ、こちらへ
kina そこで、その時

[4] 練習

[4.1] 助動詞と副詞

例にならって助動詞や副詞を正しい位置に入れて全文を書きなおい、訳をつけましょう。

例: Au lako ki koronivuli. na → Au na lako ki koronivuli. 私は学校へ行きます。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. O lesu mai Viti? | sā |
| 2. E kana o Jone. | sā, tale, gā, tiko |
| 3. Eratou qito raka na gonevuli. | se, tiko |
| 4. Erau tiko na taciq kei watina. | kina |
| 5. Au lako vei iko. | na, yani, tale |
| 6. O gunu? | via, sā |
| 7. E kau na gone? | sā, mai |
| 8. E sava na isulu. | oti, sā, gā, sara |
| 9. Daru laga sere. | tale, gā, tiko |
| 10. O moce? | na, lai |

[4.2] 名詞句の構文

次の1～10を、代名詞と一般名詞の両方を用いてフィジー語に書きなおしましょう。

例: 彼ら親達数名 → o iratou na itubutubu

1. 彼女ら看護婦二人
2. (あなたをのぞく) 私たち数名の技師
3. あなたがた数名の男の子
4. (あなたを含む) 私たち数名の医者
5. あなたと私青年男性二人*
6. 彼らフィジー人(大勢)
7. 私たち日本人(大勢)
8. 彼ら私の子供達数名から
9. あなたたち先生二人のために
10. (あなたをのぞく) 私たち数名の学生へ

*cauravou 若者、青年男性

[4.3] 日本語に訳しましょう

1. Daru kana mada e na tini ka dua na kaloko o kēdaru?
2. Erau gonevuli tiko o rau na tacimu.

3. O na lesu tale mai e na gauna cava?
4. E ā tagi o Veni. E tagi tale gā o Maina.
5. Keirau sā mārau sara gā o keirau na marama ni koro.
6. Keitou lako mai ki koronivuli na gonevuli e na siga Vakarauwai.
7. E via taubale ki rārā ni waqavuka na gone oqō.
8. Eratou sā kana oti o ratou na vūlagi ni koro.
9. Daru ā qito raka tiko ni sā tau mai na uca.
10. Eratou sā sīsili oti na gone lalai.
11. Keirau sā lesu mai vei tukaikeirau.
12. E ā sucu e na vula o Janueri o taciqu.
13. Modou drōini mada e na veva oqō o kemudou.
14. Modrau lai laga sere e valenilotu e na siga Lotulevu.
15. E tagi oti, e qai moce lutu sara na gone.

[4.4] 読んでみましょう(1)

A: O iko mai vei?

B: O yau mai Niusiladi. O sā lesu mai keā?

A: Sega. Ia, e cakacaka tiko kina na taciqu.

B: E vei mai Niusiladi?

A: Okaladi. Eratou tiko kina na taciqu kei watina kei luvedrau.

B: Eratou sā dedē mai keā?

A: Io. Eratou ā toki e na yabaki 1992, e na vula o Jiulai. E ā drēdrē sara vei iratou baleta gā na batabatā.

sā lesu mai ~ ~へ行ったことがある Okaladi オークランド kina そこに kei ~と dedē (時間が)長い toki 引
つ越す yabaki 年 na vula o Jiulai 七月 drēdrē 難しい、大変な sara 副詞: とても baleta ~のせいで、~のため
めに

[4.5] 読んでみましょう(2)

Na Moce

Au sā vuli lēsoni tiko e na vosa vakaViti.

Ni suka na vuli, au na qai lako ki vale. Na noqu vale e tiko mai Kawasaki. E sā lala na ketequ. Au via kana.

Ia, au na sīsili mada e liu. Oti oyā, keirau vakayakavi sara, o yau kei taciqu. E dau vakasaqa o taciqu.

Au moce baleta niu wale. Au ā tadrā niu sega ni kilā na vosa vakaViti.

suka おわる noqu 私の lala 空っぽである sisili シャワーを浴びる e liu まず、前に oti oyā そのあとで、それがおわると vakasaqa 料理する wale 疲れた tadrā ni... ...という夢を見る niu sega ni kilā 私に(それ)がわからないという

[5] 単語

| | |
|-------------|------------------------|
| ā | 助動詞: 過去をあらわす |
| baleta | ～について、～のために |
| baleta ni | ～だから |
| cauravou | 青年、若者 |
| dau | 助動詞: ～という性質・習慣がある、～ものだ |
| dedē | (時間が)長い |
| drēdrē | 難しい |
| drōini | 描く |
| e liu | 最初に、先に |
| e na mataka | 朝に |
| gā | 副詞: 強調をあらわす |
| gauna | 時、時間 |
| gauna cava | いつ |
| isulu | 服 |
| Janueri | 一月 |
| Jiulai | 七月 |
| ka | ～と、そして(文と文、動詞と動詞をつなぐ) |
| kaloko | 時計、時 |
| kau | 運ばれる |
| kilā | (それ)を知っている、わかる |
| kina | 副詞: そこで、そこに、その時 |
| koro | 村 |
| lai | 助動詞: ～しに行く |
| Laitia | ライティア(男性の名前) |
| lala | 空っぽの |
| lalai | 小さい(複数のものについて言う場合に用いる) |
| lesu | 帰る |
| Lotulevu | 木曜日 |
| lutu | 落ちる |
| mada | 副詞: 許可を求めたり、表現を丁寧にする |
| mai | 助動詞: ～しに来る |
| marama | 女性、首長格の女性 |
| mārau | 嬉しい、楽しい |
| moce lutu | 眠りにおちる |
| modou | me + (o)dou |

| | |
|-------------|------------------------------------|
| modrau | me + (o)drau |
| me.. | 接続詞: (結果として)...なるように、...として、...べきだ |
| na | 助動詞: 未来をあらわす |
| nasi | 看護婦 |
| ni | 接続詞: ~するときに、~すると |
| Okaladi | オークランド(ニュージーランドの都市) |
| oti | 副詞: ~しおわる |
| oti oyā | 次に、それがおわると |
| qai | 助動詞: それから、そして、それでは |
| rawa | 副詞: ~できる、~するのにちょうどよい |
| sā lesu mai | ~へ行ったことがある |
| sara | 副詞: すぐに、まったく、完全に |
| sava | 洗われる |
| se | 助動詞: まだ |
| sisili | シャワーを浴びる、水浴びをする |
| sucu | 生まれる |
| suka | (学校や仕事などが)終わる |
| tadrā | (それ)の夢をみる |
| tagi | 泣く |
| tale | 副詞: ふたたび、また |
| tau | (雨などが)降る |
| taubale | 歩く、歩いて行く |
| tini | 10 |
| tini ka dua | 11 |
| toki | 移る、引っ越す |
| tuba | 外 |
| uca | 雨 |
| vakasaqa | 料理をする |
| vakayakavi | 夕食を食べる |
| Veni | ヴェニ(男性の名前) |
| veva | 紙 |
| vula | 月 |
| vūlagi | お客さん |
| vuli nasi | 看護婦になる勉強をする |
| wale | 疲れる |
| wati-X | Xの妻、Xの夫、Xの配偶者 |
| waqavuka | 飛行機 |
| yabaki | 年 |
| yani | 副詞: 話者から離れて、そちらへ、あちらへ |

<NA VODO BASI>

Norio: E vica na ivodovodo mai Nadi ki Suva?

Draiva: E 8 na dola, 50 na sede.

Norio: Oqō e 20 na dola. Keirau lērua.

Draiva: Na nomudrau veisau oqō, e 3 na dola.

Norio: Vinaka.

典生: ナンディからスバまでの乗車賃はいくらですか。

運転手: 8ドル50セントです。

典生: ここに20ドルあります。二人分です。

運転手: これがお釣です、3ドルです。

典生: ありがとう。

下線部を入れ替えて練習しましょう。

| | |
|----------------------|--------|
| mai Nadi ki Sigatoka | \$3.50 |
| mai Nadi ki Nāvua | \$5.00 |
| mai Nāvua ki Suva | \$1.00 |
| mai Nausori ki Suva | \$2.00 |
| mai Lami ki Suva | \$0.30 |
| mai Suva ki Nadera | \$0.45 |

<NA VODO TEKISĪ>

Shino: E rawa ni o kauti keitou ki na univesitī?

Draiva: Io. Dou vodo mai.

Shino: Au kerea mo vakasoburi keitou e na matamata.

Draiva: Kua ni leqa!

e na matamata ni univesitī

Draiva: Na ivodovodo mo dou sauma e \$2.80.

Shino: Oqori e \$5.00.

Draiva. Oqō na nomudou veisau. E \$2.20.

Shino: Vinaka. Moce mada.

Draiva: Dou moce.

士乃: 私たちを大学まで乗せていってもらえますか。

運転手: はい。乗っていらっしゃい。

士乃: ゲートのところで私たちを降ろしてください。

運転手: ご心配なく。

大学のゲートで

運転手: あなたがたの乗車賃は2ドル80セントです。

士乃: ここに5ドルあります。

運転手: これがお釣です。2ドル20セントです。

士乃: ありがとう。ではまた。

運転手: じゃまた。

下線部を入れ替えて練習しましょう。

| | | |
|------------------------|--------------------------|---------|
| ki na māketē | ikelekele ni tekisī | \$3.00 |
| 市場まで | タクシースタンド | |
| ki na rārā ni waqavuka | vanua ni vakarau | \$17.00 |
| 空港まで | 出発ロビー | |
| ki valenibula | mata ni kātuba levu | \$3.20 |
| 病院まで | 大きいドアのところ | |
| ki Raiwaqa | vale ni madrai | \$1.80 |
| ライワングまで | パン屋さん | |
| ki na vale ni yaloyalo | mata ni vale ni yaloyalo | \$2.50 |
| 映画館まで | 映画館の入り口 | |

NA IKAONO NI LĒSONI: DA KANIA NA DALO

第六課 タロイモを食べます

この課では次の内容を学習します。

動詞の接尾辞形と自動詞・他動詞
sava タイプの動詞と lako タイプの動詞
いろいろな接尾辞形

[1] 文法

この課では動詞の接尾辞形と自動詞・他動詞について学習します。

[1.1] 動詞の接尾辞形と自動詞・他動詞

まず、主動詞の形に注意して、次の例文を読んでみましょう。主動詞には下線を付してあります。

| | | |
|------------------------------------|---------------|------------------------|
| Au <u>kaba</u> | o yau. | わたしは登ります。 |
| 一・単 登る | 私 | |
| Au <u>kabata</u> na vuniniu o yau. | | わたしはココナツの木に登ります。 |
| 一・単 に登る | ココナツの木 私 | |
| E <u>kabati</u> | na vuniniu. | ココナツの木に登られます。 |
| 三・単 登られる | ココナツの木 | |
| O <u>dabe</u> | o iko. | あなたはすわります。 |
| 二・単 すわる | あなた | |
| O <u>dabeca</u> na ibe o iko. | | あなたはパンダナスのマットの上にすわります。 |
| 二・単 にすわる | パンダナスのマット あなた | |
| E <u>dabeci</u> | na ibe. | パンダナスのマットが上にすわられています。 |
| 三・単 すわられる | パンダナスのマット | |

動詞 kaba や dabe が単に「登る」や「座る」という動作をあらわすのに対し、kabata・kabati・dabeca・dabeci では「子音 + a」または「子音 + i」が語尾につくことによって、登る対象(～に)や座る場所(～に)の意味が含まれています。ここでは kaba や dabe のように、接尾辞が何もついていない形を動詞の「基本形」、kabata・kabati・dabeca・dabeci のように動詞の意味に動作の対象が含まれることをあらわす接尾辞がついた形を動詞の「接尾辞形」とよぶことにします。さらに例を見てみましょう。

| | | |
|---------------|---------|---------|
| E <u>lako</u> | o koya. | 彼は行きます。 |
| 三・単 行く | 彼 | |

| | | | | | | |
|-----|---------------|----|-----------|-----------|-------|----------------------|
| E | <u>lakova</u> | na | ibe | o | koya. | 彼はパンダナスのマットを取りに行きます。 |
| 三・単 | とりに行く | | パンダナスのマット | | 彼 | |
| E | <u>lakovi</u> | | na | ibe. | | パンダナスのマットが取りに行かれます。 |
| 三・単 | とりに行かれる | | | パンダナスのマット | | |
| Au | <u>gunu</u> | | | o | yau. | わたしは飲みます。 |
| 一・単 | 飲む | | | | 私 | |
| Au | <u>gunuva</u> | na | yaqona | o | yau. | わたしはカバを飲みます。 |
| 一・単 | を飲む | | カバ | | 私 | |
| E | <u>gunuvi</u> | | na | yaqona. | | カバが飲まれます。 |
| 三・単 | 飲まれる | | | カバ | | |

このように、動詞の接尾辞形は日本語の「～で」だけでなく、動作の目標物を示す「～を取りに行く」、動作の対象をあらわす「～を」などの意味を含みます。動詞の接尾辞にどの子音(上の例では t, c, v など)があらわれるか、については規則性はありません。一語ずつ根気よくおぼえてください。

さて、以上の例文で見たように、動詞の接尾辞形には母音 a でおわるものと i でおわるものの二種類があります。母音 a でおわるものは、名詞を主語以外にもう一つとることができます。¹ たとえば、上の例の、

Au gunuva na yaqona o yau.

には、na yaqona と o yau の二つの名詞が含まれています。このように、名詞を直接二つとることのできる動詞を「他動詞」とよびます。ここでの na yaqona のように、他動詞文において「～を」「～に」などをあらわす主語以外のもう一つの名詞句を「目的語」とよびます。これに対し、名詞を一つしかとることのできない動詞を「自動詞」とよびます。-a でおわる他動詞には必ず対応する自動詞があり、-i という形でおわります。この場合の主語は、他動詞文における目的語に対応します。意味の上では、ちょうど -a でおわる接尾辞形他動詞に対する受け身のようになりますが、-i でおわる自動詞文では行為者をあらわすことはできません。それぞれの例における二つの動詞の形と意味をよく比べてみてください。なお、動詞の基本型も主語をあらわす名詞句を一つしかとることのできないので自動詞です。

[1.2] sava タイプの動詞と lako タイプの動詞

動詞の基本形には「～される」という意味のものも多くありますが、この場合にも -a でおわる接尾辞形他動詞とそれに対応する -i でおわる接尾辞形自動詞があります。まず例を見ましょう。

¹ 動詞が直接とる名詞という場合には、前置詞 ki, mai e などをとまうものは含みません。また、第五章の[1.2]で学習したような、代名詞と一般名詞が組みになってひとつのものをあらわす言い方の場合には、これらをまとめてひとつとして数えます。

E sava na isulu. 服が洗われます。
三・単 洗われる 服

E savata na isulu o yau. 私は服を洗います。
三・単 を洗う 服 私

E savati na isulu. 服が洗われます。
三・単 洗われる 服

動詞 sava は基本形で「洗われる」という意味をあらわします。接尾辞形他動詞は savata で「～を洗う」という意味、したがって、対応する接尾辞形自動詞は「～が洗われる」となり、基本形はほぼ同じ意味になります。もうひとつ例を見てみましょう。

E kau na gone ki valenibula. 子供が病院へ運ばれます。
三・単 運ばれる 子供 to 病院

E kauta na gone o koya ki valenibula. 彼が子供を病院へ運びます。
三・単 を運ぶ 子供 彼 to 病院

E kauti na gone ki valenibula. 子供が病院へ運ばれます。
三・単 運ばれる 子供 to 病院

このように、基本形が「～される」という意味を持つ動詞は、基本形と接尾辞形の自動詞で意味がほぼ同じになります。このような動詞をここでは sava タイプの動詞、もう一方の基本型と接尾辞形自動詞の意味が異なる動詞を lako タイプの動詞とよぶことにします。

sava タイプの動詞の場合、一般に原則として基本形が用いられ、特定の文脈においてのみ接尾辞形の自動詞が用いられることが多いようです。また、単語の意味によっては二つの形にはっきりとした使い分けがあることもありますが、そういったものについては順におぼえることにして、ここでは sava タイプの動詞の場合には基本型と接尾辞形他動詞の二つをしっかりおぼえてください。

ところで lako タイプの一部の動詞には次の例のように接尾辞形自動詞が -i という語尾ではなく語頭に lau という形がつくことによってあらわされるものがあります。² これらについても、ひとつずつ練習しながらおぼえるしかありません。

Au viru o yau. わたしは投げます。
一・単 投げる 私

Au virika na toa o yau. わたしはにわとりに向かって(石などを)投げつけます。
一・単 ～にむかって投げる にわとり 私

² 動詞によっては、lau ではじまる自動詞形と i でおわる自動詞形の両方を持つものもあります。例えば、gunu の短接尾辞形の自動詞は laugunu と gunuvi 両方があります。

| | | | |
|----|---------------------|---------|----------------------|
| E | <u>lauviri</u> | na toa. | にわとりが(石などを)投げつけられます。 |
| …単 | 向かって投げられる | にわとり | |
| Au | <u>kana</u> | o yau. | わたしは食べます。 |
| …単 | 食べる | 私 | |
| Au | <u>kania</u> na ika | o yau. | わたしはさかなを食べます。 |
| …単 | を食べる | さかな | 私 |
| E | <u>laukana</u> | na ika. | さかなが食べられます。 |
| …単 | 食べられる | さかな | |

[1.3] いろいろな接尾辞形

これまでに出てきた接尾辞形は、動詞の基本形に子音 + a または子音 + i という形がついていますが、動詞につく接尾辞には、子音 + aka、子音 + aki のような形もあります。次の例を見てください。

| | | | |
|----|--------------------------|----------|-----------------------|
| Au | <u>mārau</u> | o yau. | わたしは嬉しい、幸せだ。 |
| …単 | 嬉しい | 私 | |
| Au | <u>mārautaka</u> na vuli | o yau. | わたしは勉強できて嬉しい、幸せだ。 |
| …単 | ～で嬉しい | 勉強 | 私 |
| E | dau <u>mārautaki</u> | na vuli. | 勉強(できること)は幸せに思われるものだ。 |
| …単 | 性質がある～で嬉しく思われる | 勉強 | |

この例では基本型 mārau 「幸せだ、嬉しい」に対して、mārautaka は「～が理由で幸せだ、嬉しい」、mārautaki は「幸せな理由となる、嬉しい理由となる」ことをあらわします。

ところで、ひとつの動詞に二つ以上の接尾辞がつくこともあります。[1.1]では kaba 「登る」の接尾辞形として kabata 「～に登る」という形ができました。次の例とよく比べてみてください。

| | | | |
|----|------------------------|---------|------------------|
| Au | <u>kaba</u> | o yau. | わたしは登ります。 |
| …単 | 登る | 私 | |
| Au | <u>kabataka</u> na ise | o yau. | わたしはナイフを持って登ります。 |
| …単 | と登る | ナイフ | 私 |
| E | <u>kabataki</u> | na ise. | ナイフが持って登られます。 |
| …単 | もって登られる | ナイフ | |

一般に、短い形の接尾辞は、動作の終点(「～へ」)や動作をする場所(「～に」)、長い形の接尾辞形はなにかを伴って行う動作(「～と」)、感情の原因・理由(「～で、～だから」)などをあらわします。

[2] ダイアログ

I

A: Na cava na kā dromodromo oqori?

B: Oqō na weleti.

A: Oi. E dua na vuanikau rairai vinaka oqori. E dau laukana o koya?

B: Io. E kana vinaka sara gā.

A: Me laukana vakacava?

B: Mo cebeta qai kania na lewena e loma. Ia e tukuni ni dau saqa tale gā mai Niue.

kā もの dromodromo 黄色の weleti パパイア lewena 肉、果肉 saqa 調理される

A: その黄色いものは何ですか。

B: これはパパイアですよ。

A: へえ。きれいな木の実ですね。食べられるんですか。

B: はい。とってもおいしいですよ。

A: どうやって食べるんですか。

B: 切って、中の果肉をそのまま食べるんです。でも、ニウエでは料理して食べることもあるということです。

II

A: E vei beka o Jō?

B: E sega o koya. E tiko mai valenibula o koya.

A: E tauvimate tiko o koya?

B: Io. E katakata vakalevu sara gā na yagona e na bogi. E kau yani e na mataka lailai, sā qai curu.

curu 入院する

A: チョーはどこに行ったの。

B: いないよ。病院にいるんだ。

A: 病気のの。

B: うん。夜、すごい熱がでて早朝病院に運ばれたんだ。それで入院したところだよ。

[3] 発展

いろいろな動詞の接尾辞形に慣れましょう。

I lako タイプの動詞

| 基本形 | | 接尾辞形他動詞 自動詞 | |
|----------|---------------|--------------------------|-------------------------|
| tagi | 泣く | tagica tagici | (それ)を求めて泣く 求めて泣かれる |
| rai | 目を見開く、見る | raica laurai, raici | (それ)を見る 見られる、見える |
| rogo | よばれて答える | rogoca rogoci | (それ)を聞く 聞かれる、聞こえる |
| cici | 走る | ciciva cicivi | (それ)を目指して走る 目指して走られる |
| ciqo | (飛んでくるものを)受ける | ciqo, ciqoma ciqomi | (それ)を受けとめる 受けとめられる |
| vodo | 乗る | vodoka vodoki | (それ)に乗る 乗られる |
| moce | 寝る | mocera moceri | (それ)の上で寝る 上で寝られる |
| kaci | よぶ | kaciva kacivi | (それ)をよぶ、叫ぶ よばれる、叫ばれる |
| volavola | 書きものをする | volā volai | (それ)を書く 書かれる |
| vuli | 学ぶ | vulica vulici | (それ)を学ぶ 学ばれる |
| dredre | 笑う | dredrevaka dredrevaki | (それ)を笑う 笑われる |
| davo | 横たわる | davoca davoci | (それ)の上に横たわる 上に横たわられる |
| davo | 横たえる | davora davori | (それ)を横たえる 横たえられる |

II sava タイプの動詞

| 基本形 | | 接尾辞形他動詞 |
|------|----------|--------------------|
| bulu | 埋められる | buluta (それを埋める) |
| soli | 与えられる | solia (それを与える) |
| voli | 買われる | volia (それを買う) |
| koti | はさみで切られる | kotiva (それをはさみで切る) |
| sova | 注がれる | sovara (それを注ぐ) |
| masi | こすられる | masia (それをこす) |
| boro | 塗られる | boroya (それを塗る) |
| tei | 植えられる | tea (それを植える) |
| buta | 煮られる | butara (それを煮る) |

[4] 練習

[4.1] 他動詞文と対応する自動詞文

例にしたがって作文し、日本語に訳しましょう

例: mocera, ibe

→ Au na mocera na ibe o yau. 私はパンダナスのマットの上で寝ます。
E dau moceri na ibe. パンダナスのマットはよく(その)上で寝られます。

1. kaciva, yacana
2. volā, italanoa
3. davora, gone
4. kania, weleti
5. vodoka, basi
6. ciqoma, polo
7. vulica, vosa vaka Viti
8. tagica, tinaqu
9. ciciva, basi
10. virika, toa
11. solia, ivola
12. savata, isulu
13. volia, ika
14. kotiva, uluna
15. tea, niu
16. butara, dalo
17. sovara, wai
18. boroya, waqa
19. masia, tabana
20. dredrevaka, gone

[4.2] 例にしたがって作文し、日本語に訳しましょう。

例: davoca, ibe, gone

→ E davoca na ibe na gone. 子供がパンダナスのマットの上に横たわっています。
E davo na gone. 子供が横たわる。
E davoci na ibe. パンダナスのマットが上に横たわられる。

1. kaciva, yacamu, Mere
2. mārautaka, gone vinaka, ratou na qase
3. dredrevaka, tagane oyā, keitou
4. kania, weleti, kemunī na kaiViti
5. vodoka, basi, rau
6. ciqoma, polo, gone
7. vulica, vosa vakaViti, keitou
8. tagica, tinana, Esiteri
9. ciciva, basi, ratou na gone
10. virika, toa, keirau

[4.3] 読んでみましょう

Na Yaloyalo VakaIdia

Au gonevuli tiko. Au vulica tiko na vosa vakaIdia. Au se bera ni lesu mai Idia se mai Viti.

Au dau tāleitaka na yaloyalo vakaidia. Dou sā bau raica e dua? Era laga sere vakalevu e na yaloyalo vakaidia, era qai dānisi tale gā. Dou tovolea mada oyā o kemudou kece.

[5] 単語

| | |
|--------|-------------------|
| bau | 助動詞: 本当に、いづらか |
| bera | あとで、まだ、遅れて |
| bogi | 夜 |
| boro | 塗られる |
| boroya | (それ)を塗る |
| bulu | 埋められる |
| buluta | (それ)を埋める |
| buta | 煮られた、火の通った |
| butara | (それ)を煮る |
| cebeta | (それ)を切る |
| ciciva | (それ)に向かって走る |
| ciqo | 受ける |
| ciqo | (それ)を受ける [注: 他動詞] |

| | |
|--------------------|--------------------------|
| ciqoma | (それ)を受ける |
| curu | 入院する |
| dabeca | (それ)の上にする |
| dalo | タロイモ |
| dānisi | 踊る |
| davo | 横たわる |
| davo | 横たえる |
| davoca | (それ)の上に横たわる |
| davora | (それ)を横たえる |
| dredre | 笑う |
| dredrevaka | (それ)を笑う |
| dromodromo | 黄色、黄色の |
| e na bogi | 昨晚 |
| e na mataka lailai | 早朝 |
| Esiteri | エシテリ(女性の名前) |
| gunuva | (それ)を飲む |
| ibe | パンダナスのマット |
| Idia | インドの |
| isele | ナイフ、刃物 |
| italanoa | お話 |
| Jō | ジョー(男性の名前) |
| kaba | 登る |
| kabata | (それ)に登る |
| kabataka | (それ)と登る |
| kaci | 呼ぶ |
| kaciva | (それ)を呼ぶ |
| kania | (それ)を食べる |
| kauta | (それ)を運ぶ |
| kece | みんな、全員、全部 |
| koti | はさみで切られる |
| kotiva | (それ)をはさみで切る |
| lakova | (それ)を取りに行く |
| laugunu | gunuva に対応する自動詞形、飲まれる |
| laukana | kania に対応する自動詞形、食べられる |
| lauviri | virika に対応する自動詞形、投げつけられる |
| lewe-X | Xの肉、果肉、身 |
| mārautaka | (それ)が理由で嬉しい |
| masi | こすられる |
| masia | (それ)をこす |
| mocera | (それ)の上で寝る |
| Niue | ニウエ(トンガの東にある国の名前) |
| oi | へえ |
| polo | ボール |
| rai | 見る、目を見開く |
| raica | (それ)を見る |
| rairai vinaka | きれいな、見栄えのよい |
| rogo | 呼ばれて反応する |
| rogoca | (それ)を聞く |

| | |
|---------------|---------------------------|
| saqa | 調理される |
| savata | (それ)を洗う |
| sega | ない、いない |
| se bera ni... | まだ...していない |
| soli | 与えられる |
| solia | (それ)を与える |
| sova | 注がれる |
| sovā, sovā | (それ)を注ぐ |
| tagica | (それ)を求めて泣く |
| tāleitaka | (それ)に興味がある、(それ)が好きだ |
| tauvimate | 病気である |
| tea | (それ)を植える |
| tei | 植えられる |
| tovolea | (それ)を試す |
| tukuna | (それ)と言う |
| vakacava | どうやって、どんなふう |
| vakaldia | インド式の、インドの |
| vakalevu | 副詞: たくさん、とても |
| virī | 投げる |
| virika | (それ)に投げつける |
| vodoka | (それ)に乗る |
| volā | (それ)を書く |
| volavola | 書き物をする |
| voli | 買われる |
| volia | (それ)を買う |
| vosa vakaldia | ヒンディー語 |
| vuanikau | 木の実、フルーツ |
| vuniniu | ココナツの木 |
| wai | 水 |
| waqa | 船、舟 |
| weleti | パパイヤ |
| yago-X | Xの身体 |
| yaloyalo | 映画 |
| yaqona | カバ酒(フィジーで儀礼などに用いる伝統的な飲み物) |

<NA VOLIVOLI>

e na māketē

A: E yāvica beka na iveta jaina?

B: E yā 2 na dola.

A: Au via volia e 2 na iveta.

B: Oqori e 2 na iveta jaina. Na kena isau taucoko e 4 na dola.

A: Oqori e 4 na dola.

B: Vinaka vakalevu.

市場で

A: バナナ一房いくらですか。

B: 2ドルです。

A: 二房ください。

B: はい、バナナ二房です。代金は全部で4ドルになります。

A: はい、4ドルです。

B: まいど。

下線部と値段をいれかえて練習しましょう

| | | |
|------------------|---------|------------------------|
| ivesu dalo | \$8.00 | タロイモ一束 |
| isū uvi | \$12.00 | バスケット一杯のヤムイモ |
| ibinibini rōkete | \$1.00 | チリー盛り |
| itui ika | \$10.00 | 糸に通した魚 |
| ikau vudi | \$3.00 | 一枝の調理用バナナ(房がいくつつかっている) |
| iqali niu | \$2.00 | ココナツ 10 個 |

e na sitoa

A: E volitaki tiko beka na sucu?

B: Io. E vica o vinakata?

A: Au vinakata e rua na pākete. E yāvica beka?

B: Oqori e rua na pākete sucu. E yā 4 na dola.

Na kena isau taucoko e 8 na dola.

A: Sā vinaka. Oqori e 8 na dola.

お店で

A: 脱脂粉乳はありますか。

B: はい。いくつ必要ですか。

A: ニパックほしいんですけど。ひとつおいくらですか。

B: はい、脱脂粉乳ニパックです。ひとつ4ドルですので、代金は全部で8ドルになります。

A: わかりました。ここに8ドルあります。

下線部と値段をいれかえて練習しましょう

| | | |
|----------------|--------|--------|
| sovu ni sili | \$0.50 | 石鹸 |
| raisi, kilo | \$1.00 | 米、一キロ |
| batiri lelevu | \$2.00 | 単一電池 |
| madrai | \$0.60 | パン |
| yaloka, dāseni | \$2.50 | 卵、一ダース |

NA IKAVITU NI LĒSONI: AU VIA RAICI MERE

第七課 メレにあいたい

この課では次の内容を学習します。

目的語が代名詞・固有名詞の場合の他動詞文
副詞の位置
代名詞目的語

[1] 文法

他動詞文の目的語が固有名詞や代名詞の場合には、動詞の形や文の形が目的語が一般名詞の場合と異なります。この課では、目的語が固有名詞と代名詞の場合の構文を身につけましょう。

[1.1] 目的語が代名詞・固有名詞の場合の他動詞文

第六課では、動詞の接尾辞形では、他動詞の語末の母音は a、それに対応する自動詞の語末の母音は i であるということを学習しました。たとえば、「(それ)を呼ぶ」なら *kaciva*、*kacivi* となりましたね。

Erau kaciva na gone o rau. 彼ら二人は子供を呼びます。
三・双 を呼ぶ 子供 彼ら二人

E kacivi na gone. 子供が呼ばれます。
三・単 呼ばれる 子供

ここで他動詞文の目的語に注目してください。この例文では目的語が *gone* 「子供」、つまり、一般名詞で限定詞 *na* がついています。動詞は *kaciva* と、-a で終わる形でした。ところがフィジー語では、目的語が代名詞や固有名詞(人名や地名)の場合には他動詞の形も文型も異なります。次の例を見てください。

Erau kacivi iko o rau. 彼ら二人はあなたを呼びます。
三・双 を呼ぶ あなた 彼ら二人

Erau kacivi Mere o rau. 彼ら二人はメレを呼びます。
三・双 を呼ぶ メレ 彼ら二人

まず、動詞の形を見てみましょう。目的語が一般名詞の場合には「～を呼ぶ」という他動詞の形は *kaciva* でしたが、ここでは *kacivi* となっていますね。目的語をあらわす名詞句の形はどうでしょうか。

目的語が gone 「子供」のときには、na という名詞句をつくる限定詞がついていましたが、Mere 「メレ」という固有名詞の場合には動詞のあとに o という形なしですぐ目的語がきています。このように、他動詞の形と文型は目的語が一般名詞か固有名詞かで異なります。他動詞の形と文型をまとめてみましょう。

[一致の標識] [接尾辞形 + a] [na 一般名詞] [～は]
 [一致の標識] [接尾辞形 + i] [代名詞・固有名詞] [～は]

目的語が代名詞や固有名詞の場合の他動詞は、形の上では自動詞 kacivi 「呼ばれる」と同じなので混乱ないようにしましょう。次の二つの文をよく見比べてください。

Erau kacivi Ala o rau. 彼ら二人はアラを呼びます。
二・双 を呼ぶ アラ 彼ら二人

Sā kacivi o Ala? アラはもう呼ばれましたか。
もう 呼ばれる アラ

このように動詞が -i でおわる場合、そのあとに代名詞や固有名詞が直接続いている場合は、その動詞は他動詞、代名詞や固有名詞の前に o という形があるときは自動詞です。

さらに例文を見ましょう。

O dredrevaka na gone. あなたは子供のことを笑う。
二・単 を笑う 子供

O dredrevaki Esiteri. あなたはエシテリのことを笑う。
二・単 を笑う エシテリ

O dredrevaki keirau. あなたは私たち二人のことを笑う。
二・単 を笑う 私たち二人

Sā dredrevaki na gone. 子供が笑われる。
三・単 笑われる 子供

Sā dredrevaki o Esiteri. エシテリが笑われる。
三・単 笑われる エシテリ

solia や masia のように接尾辞に子音がなく、ただ a のみの動詞の場合にも a が i といれかわ

ります。したがって、動詞の目的語が代名詞または固有名詞の場合の他動詞形は **soli**、**masi** となります。

Au na masi Rupeni?
一・単 未来 をこする ルペニ

私はルペニをさすりましょうか。

Au sā soli ira.
一・単 もう をあげる 彼ら大勢

私はもうそれらをあげました。

[1.2] 副詞の位置

第五課で、副詞は動詞のあと、複合動詞の場合には複合動詞のあとにあらわれるということを学習しました。もう一度 **tiko** の例で復習しましょう。

Eratou vuli lēsoni tiko na gone.
三・少 勉強する ~している 子供

子供たち数人は勉強しています。

Eratou laga sere tiko na gone.
三・少 歌を歌う ~している 子供

子供たち数人は歌を歌っています。

このように、複合動詞の場合、全体でひとつの動詞として扱われます。目的語が代名詞や固有名詞の場合にもこれと同様、動詞と目的語は合わせてひとつの動詞として扱われます。したがって、副詞は目的語のあとにおかれます。次の例を見てください。

Eratou kauti Esiteri tiko ki valenibula. 彼らはエシテリを病院へ運ぶところです。
三・少 運ぶ エシテリ ~しているへ 病院

ここでは、**kauti Esiteri** でひとつの動詞として扱われます。したがって、動詞のあとにくる副詞 **tiko** は **Esiteri** のあとにおかれます。次の例で、目的語が一般名詞の場合の副詞の位置と固有名詞の場合の副詞の位置を比べてみてください。

O lai kacivi Ala mada mai!
二・単 しに行く を呼ぶ アラ 丁寧 こちらへ

アラを呼んできてください。

O lai kaciva mada mai na gone!
二・単 しに行く を呼ぶ 丁寧 こちらへ 子供

子供を呼んできてください。

[1.3] 代名詞目的語

第五課の[1.2]では、代名詞と一般名詞が一緒になって一つの名詞句を構成できることを学びました。

Oyā o rau na noqu itubutubu.
あれ 彼ら二人 わたしの 両親

それが彼ら私の親二人です。

Eratou lako ki koronivuli o ratou na gonevuli.
…少 行く to 学校 彼ら数名 学生

彼ら数名の学生が学校へ行きます。

Au sā solia na ika vei rau na noqu itubutubu.
…単 もう をあげる さかな to 彼ら二人 私の 親

私はもう私の両親にさかなをあげました。

代名詞が目的語である場合にも、これらの場合と同様、一般名詞と対になって一つの対象をあらわすことができます。

Au viriki rau na gone lailai.
…単 に投げつける 彼ら二人 子供 小さい

私は二人の小さな子供に向かって(石を)投げつける。

Au viriki ira na maqo.
…単 に投げつける それら大勢 マンゴー

私はたくさんのマンゴーに(石を)投げつける。

この場合でも代名詞は動詞の一部のように扱われます。したがって、副詞は代名詞と、対になる一般名詞の間におかれることに注意しましょう。

Au viriki rau tiko.
…単 に投げつける 彼ら二人 ている

私は彼ら二人に向かって(石を)投げつけています。

Au viriki ira tiko na maqo.
…単 に投げつける 彼ら大勢 ている マンゴー

私はたくさんのマンゴーに(石を)投げつけている。

[2] ダイアログ

I

A: O galala e na siga Vakaraubuka?

B: Na siga Vakaraubuka? Io. Na cava e caka?

A: Tou gādē i tauni?

B: Vinaka. O cei soti?

A: O Kedaru gā kei na tavalequ mai na koro.

B: Tou sota e vei?

A: Keirau na qai lako yani ki na nomu vale e na 6 na kaloko, tou qai lako sara. Keirau na lai raici ira na gonevuli ni ra qīto raka e na mataka lailai, qai gādē ki na nodratou vale o tavalequ. Oti oyā, qai lako yani.

B: Vinaka. Au sā na wāraki kemudrau tiko. Tou na gādē sara beka i vei?

A: Daru kauti tavalequ mada i na vale ni dānisi vou oyā. O koya e se bera ni lesu mai kina.

B: Donu!

galala ひまな Vakaraubuka 金曜日 caka 行われる soti ほかに、また sota 会う nomu あなたの wāraka (それ)を待つ na vale ni dānisi ディスコ vou 新しい se bera ni lesu mai まだ行ったことがない

A: 金曜日はひま?

B: 金曜日? うん。何かあるの。

A: 一緒に街に行かない?

B: いいよ。ほかに誰と行くの?

A: 僕たちと村にいる僕のイトコ。

B: どこで待ち合わせる?

A: 6 時に僕たち二人が君のうちに行くよ、それから一緒に行こう。僕たちは朝、子供たちがラグビーをするのを見に行くんだ。そのあとでイトコの家に行くんだよ。それがおわたたら、(君のうちに)行くよ。

B: わかった。じゃ、待ってるからね。それで(街の)どこへ行くんだい?

A: 君と僕で僕のイトコをあの新しいディスコへ連れていくんだ。彼はまだ行ったことがないんだよ。

B: オーケー。

II

A: Na cava o cakava tiko?

B: Au se wilika tiko na ivola. E dua na italanoa lasa sara oqō.

A: E sã rauta mo dredre sara tiko vakalevu o iko.

B: Sega, oqori e duatani. Au ā dredrevaki Ana tiko. E ā taubaletaka tiko na basikeli o koya e keā, o Ana, sã qai lako mai e dua na koli. E kodrovi Ana vakadomoilevu sara, e sega ni kilai e baleta na cava. Ā kidacala vakalevu o Ana, qai vakalutuma na nona bola. Qai odo mai e dua na kā dromodromo e na boto ni bola.

A: Na cava oyā?

B: Na yaloka! Ā lai volivoli o koya, mani lesu tale tiko yani ki vale.

A: Isa, o Ana! E vakaloloma sara gā o koya.

cakava (それ)をする lasa 楽しい、おかしい e rauta mo 道理であなたが...しているはずだ vakalevu 副詞:
とても duatani 別の taubaletaka (それ)と歩く basikeli 自転車 koli 犬 kodrova (それ)にむかって
吠える vakadomoilevu 大きな声で e baleta na cava どうして kidacala びっくりする vakalutuma (それ)を
落とす bola かばん odo mai 染み出してくる boto 底 yaloka 卵 volivoli 買い物をする
vakaloloma かわいそうな

A: なにをしているの?

B: まだ本を読んでいるの。これ、本当におもしろいお話なのよ。

A: どうりで、あなたが大笑いしているわけね。

B: ううん、それはまた別。アナのことを笑っていたのよ。アナがね、あそこで自転車を押して歩いていたんだけど、犬が一匹来たのよ。どうしてだかわからないんだけど、アナに向かって大きな声で吠えたのね。アナはびっくりしちゃって、かばんを落としたの。すると、かばんの底からなにか黄色いものがしみ出してきたのよ。

A: それ、いったい何だったの。

B: 卵よ! 彼女は買い物に行って、家に帰るところだったんだ。

A: まあ、アナったら。かわいそうに。

[3] 発展

[3.1] 動詞文のまとめ

これまでに学習した動詞文の基本構文をまとめてみましょう。〈自〉は自動詞、〈他〉は他動詞をあらわします。()は、その要素があってもなくても正しい文ができることをあらわします。

| | | | | |
|------------|-----------|------------|------|--------------------|
| [一致] (助動詞) | [基本形 | <自> | (副詞) | ([～は]) |
| [一致] (助動詞) | [接尾辞形 + a | <他> | (副詞) | ([na 一般名詞]) ([～は]) |
| [一致] (助動詞) | [接尾辞形 + i | <他> [代名詞] | (副詞) | ([na 一般名詞]) ([～は]) |
| [一致] (助動詞) | [接尾辞形 + i | <他> [固有名詞] | (副詞) | ([～は]) |
| [一致] (助動詞) | [接尾辞形 + i | <自> | (副詞) | ([～は]) |

[3.2] 動詞の接尾辞形

接尾辞形他動詞の例をさらに例文とともに覚えましょう。

taubaletaka (それ)と一緒に歩く

O na taubale? Vinaka, au na taubaletaka na basikeli.

あなたは歩いていくの? わかった、じゃ私は自転車を押して行くね。

Keimami taubaletaka e lima na kilomita i na positōvesi.

私たち(大勢)は郵便局まで5キロ歩いたんですよ。

cicivaka (それ)を持って走る

Au ā cicivaka na iviu vuā.

私は彼女のために傘を持って走った。

viritaka (それ)を投げる

Viritaka sara na polo vakatotolo!

ボールを素早く投げなさい

[4] 練習

[4.1] 代名詞・固有名詞目的語

例にしたがって作文し、日本語に訳しましょう。

例: kaciva, Mere

→ Au kacivi Mere tiko o yau. E kacivi tiko o Mere.

私はメレを呼んでいます。メレが呼ばれています。

1. rogoca, Esiteri
2. volā, Jone
3. wilika, ira
4. virika, Manu

5. ciciva, Jōvesa
6. mārautaka, rau na ivola
7. dredrevaka, koya
8. tagica, Jō
9. cicivaka, Laitia
10. raica, ratou na gone
11. masia, Esiteri
12. davora, Maina
13. kotiva, rau na taciqu
14. volia, ira na niu
15. solia, rau na polo

[4.2] 代名詞 + 一般名詞目的語

例にしたがって作文し、日本語に訳しましょう。

例: kauta, cauravou, e rua
 → Au na kauti rau na cauravou.
 私は彼ら二人の青年を連れていきます。

1. virika, mainā, e levu
2. ciqoma, vulagi, e rua
3. rogoca, qasenivuli, e vica*
4. volā, cei, e dua
5. sovā ki na tobu, ura, e levu
6. davora, luvequ, e rua
7. tea, uvi, e dua
8. ladeva, jaina, e levu
9. kaciva, draiva, e rua
10. boroya, cava, e dua
11. taubaletaka, basikeli, e dua
12. viritaka, vatu, e levu

*いくつか、数個

[4.3] 副詞の位置

次の文の適当な位置に副詞 tiko を入れて全文を書きなおし、日本語に訳しましょう。

1. Au tarogi iratou na gonevuli.
2. Eratou sã tarogĩ na gonevuli.
3. Eratou tui na salusalu o ratou na qase.
4. Sã tui na salusalu.
5. Erau tauri rau na gone na yalewa.
6. Erau virika na toa o rau na cauravou.
7. E lauviri na toa.
8. Erau tauri koya na gone o rau na nona itubutubu.

[4.4] 日本語に訳しましょう

1. Au na sovari ira na ura ki na tobu.
2. Keitou na solia na salusalu vei iratou na vūlagi nimataka o keitou na itaukei ni koro.
3. Erau lai volia kece mai na moli oqō vei kemudou o rau na itaukei ni vale.
4. Dou lai vulici ira kece na matavosa oqō mai vale o kemudou na gonevuli.
5. Datou na lai savata na isulu o kedatou na yalewa.
6. Da dau kania na ika droka o keda na kaiJāpani.
7. E na lai sava na isulu.
8. Eratou mei tiko o iratou na gone.
9. Era na sova kece ki na tobu o ira na ura.
10. E na soli na salusalu vei iratou na vūlagi.
11. Era ā voli na moli baleti kemudou na itaukei ni vale.
12. Era na vulici kece na vosa oqō mai vale.

[4.5] 作文しましょう

1. 私たち二人は村まで2キロ歩きました。
2. そのボールはすばやく投げられた。
3. 私は彼らのために本を走って持って行った。
4. あなたたちはおもしろい話を(聞いて、読んで)笑う。

[5] 単語

| | |
|------------------|-------------------|
| Ana | アナ(女性の名前) |
| basikeli | 自転車 |
| bola | かばん |
| boto | 底 |
| caka | 行われる、つくられる |
| cakava | (それ)をする、(それ)をつくる |
| cicivaka | (それ)と走る |
| donu | (会話で)オーケー、わかった |
| draiva | 運転手 |
| droka | 火を通していない、生の |
| duatani | 別の |
| e baleta na cava | どうして |
| e rauta mo | 道理であなたが...しているはずだ |
| galala | ひまな |
| isa | まあ。ああ。そんな。 |
| itaukei | 住人 |
| iviu | 傘 |
| Jōvesa | チョベサ(男性の名前) |
| kai Jāpani | 日本人 |
| kidacala | びっくりする |
| kilomita | キロメートル |
| kodrova | (それ)にむかって吠える |

| | |
|---------------------|----------------------|
| koli | 犬 |
| ladeva | (それ)に向かって跳ねる、ジャンプする |
| lasa | 楽しい、おかしい |
| lima | 5 |
| mainā | マイナ(九官鳥に似た鳥) |
| Manu | マヌ(男性の名前) |
| matavosa | 単語 |
| mea | (それ)の子守りをする |
| moli | 柑橘類(オレンジ、レモン、ライムなど) |
| nomu | あなたの |
| odo mai | 染み出してくる |
| positōvesi | 郵便局 |
| salusalu | 花でつくった首飾り、レイ |
| se bera ni lesu mai | まだ行ったことがない |
| sota | 会う |
| soti | ほかに、また |
| taubaletaka | (それ)と歩く |
| taura | (それ)をつかまえる、(それ)の手をとる |
| tobu | 池 |
| tuia | (それ)に糸を通す |
| ura | えび |
| vakadomoilevu | 大きな声で |
| vakaloloma | かわいそうな |
| vakalutuma | (それ)を落とす |
| Vakaraubuka | 金曜日 |
| vakatotolo | 副詞: はやく |
| vale ni dānisi | ディスコ |
| vatu | 石 |
| vica | いくつ |
| viritaka | (それ)を投げる |
| volivoli | 買い物をする |
| vou | 新しい |
| vuā | vei + koya |
| wāraka | (それ)を待つ |
| wilika | (それ)を数える、読む |
| yaloka | 卵 |

<NA VEISURETI>

Vakayakavi

Nia: Tou mai vakayakavi e na siga Vakarauwai!

Reiko: E? Na cava e caka?

Nia: Tou mai gunu yaqona gā, oti tou vakayakavi.

Reiko: U! Au na lako sara gā yani. Ia, o vakayaco soqo?

Nia: Soqo lailai gā. E na yabaki 8 tiko na luvequ.

Reiko: Oi! Au na qai lako yani.

ニア: 土曜日、夕食にきてね。

玲子: え? 何かあるの?

ニア: カバを飲むだけ、それがすんだら夕食なんだ。

玲子: わー、行く行く。でも、なにかパーティーをするの?

ニア: ほんの小さいものだけどね。うちの子が8歳になるの。

玲子: へえ。じゃ行くからね。

Gunu sede

Apisai: Au sureti iko tiko mo lako mai e na neitou gunu sede.

Daisuke: E? O cei o kemudou?

Apisai: Na timi ni rakavī. E na caka tale gā na veimau kei na lagalaga sere.

Daisuke: Uu! Au na sega ni calata!

Apisai: Lako mai ki na vakatunuloa e na 7 na kaloko. Kua ni bera.

Daisuke: Kua ni leqa!

アピサイ: 僕たちの資金集めのカバに招待したいんだけど。

大介: え? 誰の資金集めなの?

アピサイ: ラグビーのチームさ。トランプと合唱もあるよ。

大介: わあ。絶対行くよ。

アピサイ: 7時にテントにおいて。遅れるなよ。

大介: 心配ないよ。

NA IKAWALU NI LĒSONI: E SEGA NI RAWA!

第八課 できないよ!

この課では次の内容を学習します。

他動詞と複合動詞
否定と可能の表現・接続詞 ni と me
命令文

[1] 文法

この課では、複合動詞のつくりかた、否定と可能の表現と接続詞の形、そして命令文について学習します。

[1.1] 他動詞と複合動詞

動詞の基本形または i でおわる形と、他動詞の場合に目的語となる一般名詞を組み合わせて複合動詞をつくることができます。まず例を見ましょう。

Au ā bulia na keke.
…単 過去 をつくる お菓子

私はお菓子を焼きました。

Au dau buli keke.
…単 習慣 ケーキ作りをする

私はよくお菓子作りをします。

最初の例文では、bulia 「(それ)をつくる」が他動詞で、目的語は na keke 「お菓子」となっています。二番目の文では、bulia の基本形 buli と keke 「お菓子」を組み合わせてできた buli keke 「お菓子づくりをする」という複合動詞が用いられています。

Au sā wilika na ivola oyā.
…単 もう を読む 本 その

私はもうその本を読みました。

Au sā wilivola tiko.
…単 もう 読書する している

私は今読書をしています。

複合動詞は全体でひとつの自動詞となりますので、副詞はこの例のように、組みこまれた名詞のあとにきます。また、主語以外に直接名詞句をとることはできません。意味の上でも、複合動詞は対象まで含んだひとまとまりの動作をあらわします。例えば、vilika na niu 「ココナツをひろう」に対し vili niu 「ココナツ拾いをする」、wilika na niusiveva 「新聞を読む」に対し wili niusiveva 「新聞読みをする」などといった具合です。したがって、複合動詞は、一般に助動詞 dau 「～する習慣・性質があ

る」や副詞 tiko 「～している」などと一緒に用いられることが多くあります。

Au kania na tavako ni Viti.
…単 食べる 葉タバコ

私は葉タバコを吸います。

Au dau kana tavako
…単 習慣 食べる タバコ

私は喫煙します。

Au na kabata na vuniniu oyā.
…単 未来 登る ココナツの木 あの

私はあのココナツの木に登ります。

Au dau kaba vuniniu.
…単 習慣 ココナツ登りをする

私はよくココナツに登ります。

長い接尾辞、すなわち「子音 + aka」がついた他動詞から複合動詞をつくる場合には動詞は i でおわる形を用いることが多くあります。

Au na kabataka na ise.
…単 未来 持って登る ナイフ

私はナイフを持って登ります。

Au dau kabataki ise e na vuniniu.¹
…単 習慣 ナイフを持って登る on ココナツの木

私は普通ココナツにはナイフを持って登ります。

[1.2] 否定と可能の表現・接続詞 ni と me

否定「ではない」・可能「～できる」などの表現を通して接続詞 ni と me の用法を覚えましょう。

まず、sega 「～がない」、rawa 「～が可能である」という動詞を覚えてください。

E sega na niu.
…単 ない ココナツ

ココナツがない。

E rawa na cakacaka oyā.
…単 可能だ 仕事 その

その仕事は可能だ。

これらの文の na niu 「ココナツが」、na cakacaka oyā 「その仕事は」という部分を

ni + 文

で置き換えると、「～ではない」、「～ができる」という表現になります。

¹ 口語ではしばしば kabataki sele のように、名詞のはじめの i が脱落します。

O lako ki koronivuli nimataka.
二・単 行く to 学校 明日

あなたは明日学校へ行きます。

→ E sega ni o lako ki koronivuli nimataka.

あなたは明日は学校へ行きません。

→ E rawa ni o lako ki koronivuli nimataka.

あなたは明日は学校へ行くことができます。

Drau vuli tiko?
二・双 学校へ行く ている

あなたたち二人は学生なの？

→ E sega ni drau vuli tiko?

あなたたち二人は学生じゃないの？

→ E rawa ni drau vuli tiko?

あなたたち二人は学生でいることができるの？

動詞の一致の標識が接続詞 ni のあとに来るときの形に注意しましょう。次のように形が変わるものがあります。詳しくは[3.1]の表を参照してください。

ni + au ... → niu ...
ni + e ... → ni ...
ni + o ... → nio ...

E sega niu tāleitaka na kā oqō.
三・単 ない ni + au に興味がある もの これ

私はこれには興味がありません。

rauta 「(それ)がちょうどよい」と donu 「ちょうどよい、正しい」という動詞も合わせて覚えましょう。

Sā rauti au vinaka na isulu oqō.
もう に合う 私 よく 服 これ

この服は私によく合うようになった。

E dodonu na isau oyā.
三・単 正しい 答え あれ

その答えは正しい。

これらの例文の rauta・donu をそれぞれ rauta・dodonu とし、目的語の部分

me + 文

にかえると、「～するのは当然だ、どおりで～するわけだ、～してよいわけだ」、「～するべきだ、～するはずだ、～して(結果として)よかった」という文になります。ni の場合同様、後にくる一致の標識の種類により形が変わるものがありますので、注意しましょう。

E caka e dua na soqo levu e keā.
三・単 される ひとつの パーティー 大きい at あそこで

あそこで大きなパーティーが開かれている。

→ E rauta me caka e dua na soqo levu e keā.

どうりであそこで大きなパーティーが開かれているわけだ。

E na volā mai vei iko o koya. 彼はあなたに手紙を書いてくる。
三・単 未来 を書く こちらへ to あなた 彼

→ E dodonu me na volā mai vei iko o koya. 彼はあなたに手紙を書いてくるはずだ。

O ā lai vuli nasi ki Suva. あなたはスバへ看護婦になるための勉強をしに行った。
三・単 過去 しに行く 看護婦になる勉強をする to スバ

→ E dodonu mo ā lai vuli nasi ki Suva.

(こんなことで役に立つなんて)あなたはスバに看護婦になる勉強をしにいったよ。

[1.3] 命令文

「～なさい」、「～しましょう」など、人に何かの行為を促す表現を覚えましょう。

まず、動詞の一致の標識なしの文は、「～なさい」という直接命令文になります。

Kauta mai na iseru oqori! その櫛を持ってきなさい。
を運ぶ こちらへ 櫛 それ

Lai kauta mada mai na iseru oyā! 行ってその櫛を持ってきなさい。
しに行く 運ぶ 丁寧 こちらへ 櫛 あれ

ただし一般には、「～するように、～するべきだ」をあらわす me を用いるのが普通です。相手の数に応じて一致の標識をつかいます。

Mo kauta mada mai na iseru oyā! その櫛を持ってきなさい。
me + o 運ぶ 丁寧 こちらへ 櫛 あれ

Modrau lai vuli lēsoni! あなたたち二人は行って勉強しなさい。
me + odrau しに行く 勉強

me + 三人称主語の文は、間接命令文として一般的によく用いられます。

Me caka na soqo. パーティーが開かれるべきだ。パーティーを開きなさい。
me + e される パーティー

Me biu e na kuro levu.
me + e 置かれる in なべ 大きい

大なべにいれられるべきだ。大なべに入れなさい。

一人称包括形の文は、何人かの人に「～しましょう」という意味でよく用いられます。

Daru lako!
..包..双 行く

(あなたと私で)さあ行こう!

[2] ダイアログ

I

A: Oqō na memu wainimate. Gunu sara!

B: Au sã na gunu sara gā.

A: Mo na gunu tale e na sigalevu, e na yakavi tale gā.

B: Au kerea mo takiva mada mai e dua na mequ wai.

A: Oqō na wai. Gunu sara yani. Ni o sã gunu oti, mo vakacegu tiko.

B: Io. Au sã na vakacegu sara gā.

memu あなたの wainimate 薬 sigalevu お昼 yakavi 夕方 takiva (それ)を汲む mequ 私の vakacegu
休息する

A: はい、これがあなたの薬です。すぐに飲みなさい。

B: すぐに飲むようにします。

A: お昼と夕方にもまた飲むんですよ。

B: すみませんが水をいっぱい汲んで来てくれませんか。

A: はい水です。すぐ飲みなさい。飲み終わったら休んでいなさい。

B: はい。すぐに休みます。

II

C: Au via vosa vei Maca.

A: O koya e tauvimate tiko, e sã davo tiko.

C: Au kerea meu tukuna gā e dua na itukutuku.

A: Mo tukutuku wale gā, drau kua mada ni veitalanoa.

C: Vinaka. Au na sega ni dēdē sara.

A: Io. Ni o tukutuku oti gā, mo lesu tale.

C: マザに話がしたいのですが。

A: 彼は病気で、横になっていますよ。

C: お願いですから(マザに)知らせをひとつ話させてください。

A: では知らせるだけです、二人でおしゃべりしたりしないようにね。

C: わかりました。長くならないようにします。

A: はい。知らせおわったらすぐ帰りなさいね。

[3] 発展

[3.1] ni や me に続く一致の標識の形

接続詞 ni、me に動詞の標識が続く場合、形が変わるものがあります。表にまとめてありますので、30 ページの動詞の一致の標識と形を見比べてみてください。

ni + 動詞の一致の標識

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|-------------|-------------|------------|
| 一人称除外形 | niu | ni keirau | ni keitou | ni keimami |
| 一人称包括形 | | ni daru | ni (da) tou | ni da |
| 二人称 | ni o | ni (o) drau | ni (o) dou | ni onī |
| 三人称 | ni | ni rau | ni ratou | ni ra |

me + 動詞の一致の標識

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|-----|-----------|-------------|------------|
| 一人称除外形 | meu | me keirau | me keitou | me keimami |
| 一人称包括形 | | me daru | me (da) tou | me da |
| 二人称 | mo | modrau | modou | monī |
| 三人称 | me | me rau | me ratou | me ra |

[4] 練習

[4.1] 複合動詞

例にならって動詞を複合動詞にかえて全文を書きなおしましょう。

例 Au dau kania na raisi. → Au dau kana raisi.

1. Au gunuva tiko na waimoli.
2. Au kaciva mada na gone.

3. Au dau volitaka na weleti.
4. Au via gunuva wale gā na suvu.
5. Au sā wilika tiko na niusiveva.
6. Au vodoka tiko na ose.

[4.2] 否定や可能の表現

1) e sega ni..., 2) e rawa ni..., 3) e dodonu me... ではじまる文に書きなおし、全文を訳しましょう。

1. E kana vinaka na ika oqō.
2. Au na laveta na ivola bībī.
3. Eratou tāleitaka na italanoa oyā.
4. Daru na lai volia mai na madrai.
5. Era sā kania kece na ika tavuteke.
6. Au kerekere mo cavuta tale mada oqō?
7. Erau na vodo ose mai o rau na tagane.
8. O na kauti iratou mai na luvena?
9. Au na lai kacivi rau mai o Mere kei Vasita.
10. Odrau na biuti Viti o kemudrau.

[4.3] 作文

1. そのペンを貸してくれませんか。
2. 子供たち数名を学校に連れていってください。
3. あなたがた数名は本は読めないんですか。
4. メレはきのう病院に運ばれました。熱を出したんです*。
5. 男の子たち(数名)をここへ連れてこなかったんですか。
6. フィジーについての話をしてください。
7. 私はそれらたくさんの木の实を数えました。
8. 私は私の二人の子供を学校においてきたところです。
9. あなたがた数名は明日、その映画を見に行くことができますか。
10. その服はもう洗濯してあります。

*熱を出す katakata na yagona

[4.4] 日本語に訳しましょう

1. E sega niratou lai mārautaki ira na gonevuli oqō o iratou na itubutubu.
2. E rawa beka ni o lai kacivi ira mai na gone lalai mai rārā?
3. E sega ni da na biuti ira na gone mai koronivuli. Eda na kauti ira tale mai ki vale.
4. E sega nira mārautaki o ira na gonevuli oqō.
5. E rawa beka ni kacivi mai o ira na gone lalai mai rārā?
6. E sega ni da na biu mai koronivuli o keda na gone lalai. Eda na kau tale mai ki vale.
7. E tau tiko mai vakalevu sara na uca. Ia e sega ni tauci keitou tiko.*
8. Eratou sā yali tiko na gone. Eratou vāqarai tiko.

*tauci (それ)に降る

[4.5] 読んでみましょう(1)

Na Toa Tavuteke

E na siga Vakaraubuka, tou ā lako ki na valenikana volekata na univesitī nī suka na vuli. O kedatou tou ā lē vitu. Tou ā kana, gunu ka veitalanoa vakalevu tiko me rua na aua. Tou ā mārau.

Na kākana, e ā vinaka sara! Vakauasivi, e ā vinaka na toa. E ā tavuteketaki. E tawa mai e na veleti. E ā kanakana vakaJaina na toa: e gaga vakalailai qai kamica vakalailai. E ā rauta vinaka na kena levu na tikina. Ia, e kana vinaka sara ni o kania na toa kei na raisi vulavula.

Au ā tāleitaka vakalevu na toa. E rawa ni kanavinaka cake sara na toa kē o kania vata kei na bia.

tavuteke 油で揚げた volekata ～に近い veitalanoa おしゃべりする kākana 食べ物 vakauasivi とくに tavuteketaka (それ)を油であげる tawa 満たす veleti お皿 kanakana vaka... ...味の gaga 辛い vakalailai 副詞: 少し kamica 甘い rauta vinaka ちょうどよい na kena levu na tikina 一切れの大きさ raisi ご飯 vulavula 白い kē もし vata kei ～と一緒に bia ビール

[4.6] 読んでみましょう(2)

Na Vakayakavi e na Siga Vakaraubuka

Keitou ā lako ki na valenikana e na siga Vakaraubuka nī sega na kalasi e na siga Vakarauwai kei na Sigatabu, Keitou ā kana ka gunu.

Keitou ā veitalanoataka e na vosa vakaViti. Ia, e rawa niu tukuna vakalailai gā na kā e na vosa vakaViti.

Au ā kania na sōseti e na valenikana. E gaga na sōseti.

Era kana vinaka kece na kākana e na valenikana oyā. Au via lakova tale na valenikana oyā.

kalasi 授業 na siga Vakarauwai 土曜日 Sigatabu 日曜日 veitalanoataki 一緒におしゃべりする sōseti ソーページ

[5] 単語

| | |
|---------------------|------------------|
| bia | ビール |
| bībī | 重い |
| biu | 置かれる |
| biuta | (それ)を置く、(それ)を発つ |
| buli | つくられる |
| bulia | (それ)をつくる |
| cavuta | (それ)を言う、発音する |
| cilava | (それ)を太陽・月などが照らす |
| dodonu me... | ...すべきだ |
| donu | ちょうどよい |
| e rawa ni... | ...ができる、...であり得る |
| e sega ni... | ...ではない |
| gaga | 辛い |
| isau | 答え |
| iseru | 櫛 |
| itukutuku | 知らせ、ニュース |
| kākana | 食べ物 |
| kalasi | 授業 |
| kamica | 甘い |
| kana vinaka | おいしい |
| kanakana | 味がする |
| kanakana vakaJaina | 中華味の |
| kē | もし |
| kei | 〜と(名詞と名詞をつなぐ) |
| keke | ケーキ、クッキーなどのお菓子 |
| kena levu na tikina | 一切れの大きさ |
| kerea | (それ)を頼む |
| kerekere | お願いする |
| kua ni... | ...しないように、...するな |
| kuro | なべ、やかん |
| laveta | (それ)を持ち上げる |
| Maca | マザ(男性の名前) |
| madrai | パン |
| memu | あなたの |
| mequ | 私の |
| niusiveva | 新聞 |
| ose | 馬 |
| raisi | ご飯 |
| rauta | (それ)に合う |
| rawa | できる、可能である |
| sigalevu | 昼 |
| Sigatabu | 日曜日 |
| sō | 数個の、数人の |
| soqo | パーティー |
| sōseti | ソーセージ |
| suvu | スープ |
| takiva | (それ)を汲む、よそう |

| | |
|----------------|-----------------|
| tavako | タバコ |
| tavako ni Viti | 葉タバコ |
| tavuteke | 油で揚げた、フライの |
| tavuteketaka | (それ)を油であげる |
| tawa | 満たす |
| tiki-X | Xの部分、一切れ |
| tukutuku | 知らせる |
| vakacegu | 休む、休息する |
| vakalailai | 副詞: 少し |
| Vakarauwai | 土曜日 |
| vakauasivi | とくに |
| vāqarā | (それ)を探す |
| vata kei | ～と一緒に |
| veitalanoa | おしゃべりをする |
| veitalanoataki | おしゃべりをする |
| veleti | お皿 |
| volekata | ～に近い |
| volitaka | (それ)を売る |
| vulavula | 白い |
| waimoli | オレンジジュース |
| wainimate | 葉 |
| wale | 副詞: ～だけ |
| yakavi | 夕方、夜 |
| yali | いない、(あるべきものがない) |

<NA KEREKERE>

I (a)

Daisuke : Au kerea mada na peni oqori

Nia : Oqori na peni.

大介: その鉛筆を貸していませんか。

ニア: はい、鉛筆です。

I (b)

Daisuke : Au kerea mada na peni oqori

Nia : Vosota sara. Au sega ni via solia.

大介: その鉛筆を貸していませんか。

ニア: ごめんなさい、貸したくありません。

下線部を入れ替えて練習しましょう

| | |
|---------------|------|
| -kaloko oqori | その時計 |
| -ivola oqori | その本 |
| -suka | 砂糖 |
| -māsima | 塩 |

II (a)

Norio : Au kerekere meu vosa mada.

Nia : Io, vosa sara!

典生: すみません、話してもいいですか。

ニア: どうぞ、話しなさい!

II (b)

Norio : Au kerekere meu vosa mada.

Nia : Vosota sara. E sega ni rawa.

典生: すみません、話してもいいですか。

ニア: ごめんなさい、だめです。

下線部を入れ替えて練習しましょう

-dabe mada.

すわる

-curu mada yani.

そちらへ入る

-lako mada i vale.

家に帰る

III (a)

Nia : Au kerea mo qai qiri mai e na 2 na kaloko.

Takayo : Io, Au na qiri yani e na 2 na kaloko.

ニア: 二時に電話してくれる?

貴代: わかった、じゃ二時に電話する。

III (b)

Nia : Au kerea mo qai qiri mai e na 2 na kaloko.

Takayo : Io, kua ni leqa!

ニア: 二時に電話してくれる?

貴代: いいよ、心配しないで!

下線部を入れ替えて練習しましょう

dolava mada na kātuba

戸を開ける

toso mada vakalailai

少しよける

tukuna tale mada

それをもう一度言う

cavuta mada vakamālua

それをゆっくり発音する

NA IKACIWA NI LĒSONI: NA NOQU NIU

第九課 わたしのココナツ

この課では次の内容を学習します。

所有代名詞を用いた所有表現
所有をあらわす前置詞 kei・nei・mei
比較の表現

[1] 文法

第三課では、「～の」をあらわす接尾辞と前置詞 i・ni について学習しましたが、ここではさらにいろいろな所有代名詞による所有の言い方とそれらに対応する前置詞 kei・nei・mei の用法を覚えま
す。また、比較の表現「～より...だ」が使えるようになりましょう。

[1.1] 所有代名詞を用いた所有表現

第三課では、親族名称や身体名称の所有が、接尾辞によってあらわされるということを学習しました。
たとえば、「私の手」の場合には liga 「手」に「私の」をあらわす接尾辞 qu がついて ligaqu となりま
したね。フィジー語にはさらにいろいろな所有の表現のしかたがあり、使い分けられています。まず、
次の例を見てください。

| | |
|--------------|----------|
| na kequ dalo | わたしのタロイモ |
| わたしの タロイモ | |
| na mequ wai | わたしの水 |
| わたしの 水 | |
| na noqu niu | わたしのココナツ |
| わたしの ココナツ | |

「わたしの」という言い方がいろいろあることがわかりますね。noqu, kequ, mequ をどのように使い分
けるのか、次の例をみて推測してみてください。

| | |
|-----------------------------|-------------|
| na kequ madrai | わたしのパン |
| パン | |
| na kequ vuanikau vakasigani | わたしのドライフルーツ |
| ドライフルーツ | |
| na kequ raisi | わたしのごはん |
| ごはん | |
| na kequ keke | わたしのお菓子 |
| お菓子 | |

| | |
|-----------------------------|--------------|
| na mequ waimoli オレンジジュース | わたしのオレンジジュース |
| na mequ ti お茶 | わたしのお茶 |
| na mequ waini ワイン | わたしのワイン |
| na noqu ivola 本 | わたしの本 |
| na noqu ibe バンダナスのマット | 私のバンダナスのマット |
| na noqu siqeleli Tシャツ | わたしの T シャツ |
| na noqu univesiti 大学 | わたしの大学 |

そうですね、kequ は食べ物、mequ は飲み物、noqu はその他一般のものの所有をあらわすのに使います。もう一度、上の例をみて確認しましょう。

こんどは「あなたの」をあらわす語です。

| | |
|----------------------|----------|
| na kemu dalo タロイモ | あなたのタロイモ |
| na memu wai 水 | あなたの水 |
| na nomu niu ココナツ | あなたのココナツ |

このように、「わたしの」という語の qu という部分を mu にかえると「あなたの」という意味になります。qu や mu という形は接尾辞形所有辞とおなじ形ですね。他の人称・数についてもおなじように変化します。

| | |
|-----------------|--------------|
| na kena dalo | 彼(彼女)のタロイモ |
| na mena wai | 彼(彼女)の水 |
| na nona niu | 彼(彼女)のココナツ |
| na kedaru dalo | わたしとあなたのタロイモ |
| na memudrau wai | あなたがた二人の水 |

na nodrau niu

彼ら二人のココナツ

このように、所有辞は ke- me- no- に接尾辞がついた形です。ここではそれぞれその形をとって、ke- 形、me- 形、no- 形と呼びます。

[1.1.2] 所有者のあらわし方

さらに所有者が一般名詞であらわされる場合の表現をおぼえましょう。次の例を見てください。

na nodratou waqa na cauravou 彼ら青年たちのボート
彼ら数名の ボート 青年

na nodrau cina o Sailasa kei Kitione サイラサとキティオーネの電灯
彼ら二人の 電灯 and

このように、具体的な所有者をあらわす場合には、「誰(人称・数)の～」とまず表現したあとに、所有者をあらわす一般名詞を続けて言います。最初の例では、na nodratou waqa 「彼ら数名のボート」のあとに具体的な持ち主を示す na cauravou 「青年たちの」という語が続いていますね。さらに例を見ましょう。

na medatou dovu na itaukei ni koro
あなたを含む私たち数名の サトウキビ 住人 of 村

私たち村の住人が食べるためのサトウキビ

na kedratou ivakasigalevu o ratou na dau cakacaka
彼ら数名の 昼食 彼ら数名 習慣 働く

彼ら働く人たちのための昼食

最初はちょっとわかりにくいかもしれませんが。いろいろな例を見て慣れましょう。

[1.2] 所有をあらわす前置詞 kei・mei・nei

所有者を固有名詞や一般名詞であらわすときの言い方をおぼえましょう。まず固有名詞です。親族名称や身体部位の所有のときには i という前置詞を使いましたね。おさらいです。

na tama i Mere メレのお父さん
お父さん of メレ

ke- 形、me- 形 no- 形を用いる所有で所有者が固有名詞であらわされる場合には、kei、mei、nei という前置詞を用います。

na dalo kei Nia ニアのタロイモ
タロイモ of ニア

na wai mei Nia ニアの水
水 of ニア

na niu nei Nia ニアのココナツ
ココナツ of ニア

一方、一般名詞で「～の」をあらわす場合には、親族名称や身体部位の所有をあらわすときと同じように前置詞 ni を用います。

na dalo ni qasenivuli 先生のタロイモ
タロイモ of 先生

na wai ni moli レモンの果汁
水 of レモン

na niu ni buto おへそのココナツ（へその緒と一緒に埋めたココナツ）
ココナツ of へそ

[1.3] 比較の表現

「～の方が...だ」という表現ができるようになりましょう。まず、次の例を見てください。

E katakata o Viti ka batabatā o Jāpani.
三・単 暑い フィジー そして+e 寒い 日本

E katakata o Viti. E batabatā o Jāpani.
三・単 暑い フィジー 三・単 寒い 日本

ここで ka というのは「～と...」のように文と文をつなぐ接続詞です。文字どおりには、「フィジーは暑くて、日本は寒い」となりますが、このように katakata と batabatā 両方を一緒に使うことでいずれの文も「フィジーの方が日本より暑い」という意味をあらわします。

E vou oqō ka makawa oyā. これはあれより新しい。
三・単 新しい これ そして+e 古い あれ

E vou oqō. E makawa oyā. これはあれより新しい。
三・単 新しい これ 三・単 古い あれ

E balavu na gone oqō, ka lekaleka na gone oyā.
三・単 背が高い 子供 この そして+e 背が低い 子供 あの

この子供はあの子供より背が高い。

E balavu o koya, kau lekaleka o yau.
三・単 背が高い 彼 そして+au 背が低い 私

私より彼のほうが背が高い。

Eratou gone vuku (o ratou), ka daru gone lialia (o kēdaru).
三・少 子供 かしこい 彼ら数名 そして 三・包・双 子供 馬鹿な あなたと私

彼らのほうがあなたと私よりかしこい。

接続詞 ka と一致の標識が続くと形が変わることがありますので注意しましょう。[3.1] の表を参照してください。

さて、上の言い方のほかに、副詞 cake 「さらに」を用いて程度がより大きいことをあらわすこともできます。

E rairai vinaka cake oqō. この方がより見た目がよい。
三・単 きれいだ もっと これ

E mamare cake na ivola oqō. この本はより薄い。
三・単 薄い もっと 本 これ

E na lilai cake na iwiliwili ni lewe ni vānua.
三・単 未来 小さい もっと 合計 of 人 of 土地
土地の人口はより少なくなる。

いずれの場合にも比較の対象は [mai + 一般名詞] ・ [mai vei または vei + 固有名詞・代名詞] で表現します。

E balavu o koya vei au. 彼は私より背が高い。
三・単 背が高い 彼 than 私

E boi vinaka cake na noqu mai na nomu. 私のはあなたのより香りがよい。
三・単 香りのよい もっと 私の than あなたの

E vāvaku cake na noqu itawelu mai na kā oqō.

三・単 厚い もっと 私の タオル than もの この

私のタオルのほうがこれより厚い。

E gone cake o tamaqu mai vei tamamu. 私の父はあなたのお父さんより若い。

三・単 若い もっと 私の父 than あなたのお父さん

副詞 sara を用いて「～よりも」という意味をあらわすこともできます。

E boi vinaka sara na senikau oqō. この花の方がより香りがよい。

三・単 香りがよい もっと 花 この

E boi vinaka sara na senikau oqō mai na kā oyā.

三・単 香りがよい もっと 花 この than もの あの

この花の方があれより香りがよい。

さらに、「一番～だ」と言いたい場合には、副詞 taudua または duadua を用います。また、「～の中で」という比較の対象は「～よりも」の場合と同じく (mai) vei ira ... であらわします。

E boi vinaka taudua na senikau oqō mai vei ira kece.

三・単 香りがよい 一番 花 この than それら全部

この花はそれら全部の中で一番香りがよい。

[2] ダイアログ

I

Ruci : E rairai vinaka dina na nomu sote Epeli!

Epeli : Vinaka!

Ruci : E totoka na kena roka, qai rauti iko vinaka. Au sã qoroya dina. E ā voli mai vei?

Epeli : E ā voli gā mai Suva. Ā volia mai o gānequ.

Ruci : E mātai o gānemu na digitaka na nomu sote.

Epeli : Au vakabauta.

sote シャツ roka 色 qoroya (それ)を賞賛する mātai (それ)が上手だ digitaka (それ)を選ぶ vakabauta (それ)だと思う

ルジ : あなたのシャツすごく格好いいわね、エペリ!

エペリ : ありがとう。

ルジ : 色がきれいだし、あなたにとってもよく似合うわよ。私、それ本当にいいと思うわよ。どこで買ったものなの？

エペリ : スバだよ。僕の姉が買って来たんだ。

ルジ : お姉さん、あなたにシャツを選ぶの上手ね。

エペリ : 僕もそう思うよ。

II

Epeli: E mātai dina na qito raka o Semi!

Noa: Io! O koya e sã kena dau. Ā dau qito tū mai Niusiladi.

Epeli: Sã dina! E totolo nona cici qai kaukaua nona cumu! *

Noa: E māvoa gā o koya e laucumu!

Epeli: E na qito e na Vakarauwai, ā rua nona sikoā. Au sã bau qoroi koya dina.

Noa: Io. E wānanavu na nona qito!

kena dau その道のエキスパート cumu タックル kaukaua 強い māvoa 怪我をする o koya e laucumu タックルされる人 sikoā 得点 bau 助動詞: また wānanavu すばらしい

* 所有代名詞があるときには一般名詞の前の na は省略されることがあります。

エペリ : セミは本当にラグビーがうまいな。

ノア : うん。彼はもうプロだよ。ニュージーランドでプレイしていたんだもの。

エペリ : 本当だね。走るのがはやいし、タックルは強いし。

ノア : タックルされた人は怪我をするくらいだよ。

エペリ : 土曜日の試合では、二回トライを決めたんだよ。改めて彼のことを賞賛したよ。

ノア : うん。彼のプレイはほんとうにすばらしいね。

[3] 発展

[3.1] 所有代名詞のまとめ

ke-形

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|-----------|----------|----------|---------|
| 一人称除外形 | kequ, qau | keirau | keitou | keimami |
| 一人称包括形 | | kedaru | kedatou | keda |
| 二人称 | kemu | kemudrau | kemudou | kemunī |
| 三人称 | kena | kedrau | kedratou | kedra |

me-形

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|----------|----------|---------|
| 一人称除外形 | mequ | meirau | meitou | meimami |
| 一人称包括形 | | medaru | medatou | meda |
| 二人称 | memu | memudrau | memudou | memuni |
| 三人称 | mena | medrau | medratou | medra |

no-形

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|----------|----------|---------|
| 一人称除外形 | noqu | neirau | neitou | neimami |
| 一人称包括形 | | nodaru | nodatou | noda |
| 二人称 | nomu | nomudrau | nomudou | nomuni |
| 三人称 | nona | nodrau | nodratou | nodra |

[3.2] 接続詞 ka に続く形

接続詞 ka + 一致の標識の一覧です。ni + 一致の標識のときと同じパターンです。

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|-------------|-------------|------------|
| 一人称除外形 | kau | ka keirau | ka keitou | ka keimami |
| 一人称包括形 | | ka daru | ka (da) tou | ka da |
| 二人称 | ka o | ka (o) drau | ka (o) dou | ka oni |
| 三人称 | ka | ka rau | ka ratou | ka ra |

[3.3] フィジー語の「飲み物」

フィジー語には日本語では「食べる」ものでも gunuva 「[目的語]を飲む」の対象になるものが多くあります。これらは、所有の対象になる場合にも me-形所有代名詞が用います。

Au gunuva na meleni. 私はすいかを食べます。
na mequ meleni. 私が食べるためのすいか

飲み物として扱われる語には次のようなものがあります。

・日本語でいう飲み物一般

kove 「コーヒー」、ti 「紅茶、お茶一般」、waimoli 「オレンジジュース」、mailo 「ミロ」

・一部のフルーツ

meleni 「すいか」、mao (na kā dreu) 「マンゴー (熟れたもの)」、moli 「柑橘類のフルーツ、オ

レンジ、レモンなど」

・キャンディなど咀嚼をとまなわないで消費するもの

loli 「キャンディ」、suka 「砂糖」、dovu 「さとうきび」

・その他

wainimate 「薬」

なお、たばこは食べ物扱いで Au kana tavako. 「私はタバコを吸う」、na kequ tavako 「私が吸うためのタバコ」となります。

[3.4] 比較の表現のまとめ

E kana vinaka na ika.

さかなはおいしい。

E kana vinaka cake na raisi.

ごはんはもっとおいしい。

E kana vinaka cake sara na supaqeti.

スパゲティはさらにもっとおいしい。

E kana vinaka taudua na toa.

チキンが一番おいしい。

E kana vinaka duadua na dalo

タロイモだけがおいしい。／タロイモが一番おいしい。

E kana vinaka cake na raisi mai na ika.

ごはんは魚よりおいしい。

E kana vinaka cake sara na spaqeti mai na raisi.

スパゲティはごはんよりさらにおいしい。

E kana vinaka taudua na ika vei ira na kākana kece.

すべての食べ物のなかでさかなが一番おいしい。

E kanavinaka duadua na dalo vei ira na kākana dina.

主食のなかではタロイモが一番おいしい。

[4] 練習

[4.1] 所有代名詞

作文しましょう

1. 私が食べるためのパンを買ってきてくれませんか。
2. あなたの本をここに持ってきなさい。
3. 彼の水はどこにあるのでしょうか。

4. 彼のお母さんを知っていますか。
5. あなたが食べるためのすいかを見なさい。
6. 小さい子供たちの本
7. あの青年二人のボートはとてもはやい。
8. 自動車の音を聞きなさい。
9. 客人たちが食べるためのパン
10. 子供たちのためのキャンディ

[4.2] 比較の表現

作文しましょう。

1. 日本はフィジーより大きい。
2. 私の母はあなたのお母さんより年上だ。
3. フィジーの方が日本より暑い。
4. タロイモはヤマイモよりおいしい。
5. 私のドライフルーツはあなたのよりたくさんある。
6. 私の辞書は彼の辞書より厚い。
7. この場所はより多く雨がふる。「雨がより多い」と訳すとよい)
8. 乗客の数はより少なくなるだろう。
9. このタオルはそのタオルより薄い。
10. 私の父はあなたのお父さんより若い。
11. あなたは私たち学生の中かで一番背が高い。
12. 鶏のから揚げが一番おいしい。

[4.3] 読んでみましょう

Na Vakayakavi

E na siga Vakaraubuka, keitou ā vakayakavi kei rau na qasenivuli, Takayo, Shino, Daisuke kei Norio.

Au ā kana ka gunu vakalevu. E ā qai sinai na ketequ. O Shino ā mateni vakalailai, o Takayo ā mateni tale gā. Ā sivia tiko beka na medrau?

Au vakayagataka na isele, na icula, na itaki kei na jopositiki. Ā lasa sara gā vei keitou. Ā levu tiko na keitou kākana.

Na tōmata e damudamu. Au kania na tōmata e na siga Vakaraubuka. E ā batabatā ka seleseleti na tōmata. Na tōmata e kana vinaka duadua vei au.

sinai 一杯の mateni 酔っ払った sivia 多すぎる icula フォーク itaki スプーン jopositiki 箸 tōmata トマト
damudamu 赤い seleseleti パリっとした

[5] 単語

| | |
|---------------|-------------------------|
| boi vinaka | よい香りがする |
| cake | もつと |
| cina | 電灯、懐中電灯 |
| cumu | (ラグビーの)タックル |
| cumuta | (それ)を頭で突く |
| dau | 専門家、プロ |
| digitaka | (それ)を選ぶ |
| dina | 副詞: 本当に |
| dina | 本当である |
| damudamu | 赤い |
| dovu | さとうきび |
| dreu | 熟れた |
| duadua | 副詞: 一番 |
| icula | フォーク |
| itaki | スプーン |
| itawelu | タオル |
| ivakasigalevu | 昼食(昼食用の食べ物) |
| iwiliwili | 合計 |
| jopositiki | 箸 |
| kākana dina | 主食、根菜類などの炭水化物 |
| kaukaua | 強い |
| kedā | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| kedaru | 所有代名詞: 私とあなたの |
| kedatou | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| kedra | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| kedratou | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| kedrau | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| kei | ~の(食べ物) |
| keimami | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| keirau | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| keitou | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| kemu | 所有代名詞: あなたの |
| kemudou | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| kemudrau | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| kemunī | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| kena | 所有代名詞: 彼(女)の |
| kequ | 所有代名詞: 私の |
| kove | コーヒー |
| lewe | 人、住人 |
| lialia | 馬鹿な |
| loli | キャンディ |
| mailo | ミロ |
| makawa | 古い |
| māmāre | 薄い |
| mātai | (それ)が上手だ [注: 他動詞] |
| mateni | 酔っ払った |
| māvoa | 怪我をする |

| | |
|------------|-------------------------|
| meda | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| medaru | 所有代名詞: 私とあなたの |
| medatou | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| medra | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| medratou | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| medrau | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| mei | ～の(飲み物) |
| meimami | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| meirau | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| meitou | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| meleni | すいか |
| memu | 所有代名詞: あなたの |
| memudou | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| memudrau | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| memuni | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| mena | 所有代名詞: 彼(女)の |
| mequ | 所有代名詞: 私の |
| niu | ココナツ |
| nei | ～の(食べ物でも飲み物でもないもの) |
| neimami | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| neirau | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| neitou | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| noda | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| nodaru | 所有代名詞: 私とあなたの |
| nodatou | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| nodra | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| nodratou | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| nodrau | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| nomu | 所有代名詞: あなたの |
| nomudou | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| nomudrau | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| nomuni | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| nona | 所有代名詞: 彼(女)の |
| noqu | 所有代名詞: 私の |
| qoroya | (それ)を賞賛する |
| roka | 色 |
| Sailasa | サイラサ |
| seleseleti | パリっとした、さくっとした |
| senikau | 花 |
| sikoa | 得点 |
| sinai | 一杯の |
| siqueleti | Tシャツ |
| sivia | 多すぎる |
| sote | (えりと前立てのある)シャツ |
| suka | 砂糖 |
| sipaqeti | スパゲティ |
| taudua | 副詞: 一番 |
| ti | 紅茶、お茶 |

| | |
|---------------------|-------------|
| tōmata | トマト |
| tū | 副詞: 状態をあらわす |
| vakabauta | (それ)と思う |
| vakasigana | (それ)を日に干す |
| vāvaku | 厚い |
| vuanikau vakasigani | ドライフルーツ |
| vuku | かしこい |
| waini | ワイン |
| wānanavu | すばらしい |

<NA VEIBĀSAI>

| | |
|--|-------------------------------------|
| E qīqō na gaunisala oqō. E raba na gaunisala oyā. | この道は幅が狭い。 この道は幅が広い。 |
| E totolo na motokā. E beraberana na basi. | 自動車は速い。 バスは遅い。 |
| E māmaca na veva. E suasua na isulu. | 紙は乾いている。 布は濡れている。 |
| E butobutō na bogi. E rārama na siga. | 夜は暗い。 昼は明るい。 |
| E caquru na bisikete oqō. E yauta na bisikete oqori. | このクラッカーはパリッとしている。 そのクラッカーは湿気ている。 |
| Ā taubi na uca e na siga Vakarauwai. Ā mirimiri na uca e na siga Vakaraubuka. | 土曜日はどしゃ降りだった。 金曜日は小雨だった。 |
| E drēdrē na vosa vakaViti. E rawarawa na vosa vakaJāpani. | フィジー語は難しい。 日本語はやさしい。 |
| E kosakosā na veitalanoa. E vāgagalu na vuli lēsoni. | おしゃべりはやかましい。 勉強するのは静かだ。 |
| E vōleka na yasana o Chiba. E yawa na yasana o Hokaidō. | 千葉県は近い。 北海道は遠い。 |
| E tītobu na tobu ni sili ni qase. E vōdea na tobu ni sili ni gone. | 大人用のプールは深い。 子供用のプールは浅い。 |

NA IKATINI NI LĒSONI: E DUA NA KĀ E CĀ E KETEQU

第十章 お腹に悪いもの

この章では次の内容を学習します。

主題化と kina の用法
文の名詞化
文による名詞の修飾

[1] 文法

ここでは、文の中の名詞句がひとつ文頭におかれて「～については」のような意味をあらわす「主題化」、「...が～すること」のような文の名詞化、そして、文による名詞の修飾について学習しましょう。

[1.1] 主題化と kina の用法

文の中の名詞句のひとつを文頭において「～については」という表現をすることができます。これを主題化と呼びます。まず、例をみましょう。

| | |
|------------------------|------------------|
| Sā sava oti na isulu. | 服はもう洗われました。 |
| Na isulu, sā sava oti. | 服については、もう洗われました。 |
| Sā lako na gone. | 子供はもう行きました。 |
| Na gone, sā lako. | 子供については、もう行きました。 |

上の例では、いずれも二つ目の文では主語が文の最初におかれていますね。動詞が他動詞の場合にも名詞をひとつ主題化することができます。この場合、主語、目的語のいずれも主題化することが可能です。

| | |
|--|----------------------|
| Sā kania na ika na gone. | 子供はもうさかなを食べました。 |
| Na gone, sā kania na ika. | 子供については、もうさかなを食べました。 |
| Na ika, sā kania na gone. | さかなについては、子供がもう食べました。 |
| Sā takiva na raisi o Nānā e na itaki. | 母がスプーンでご飯をよそいました。 |
| Na raisi, sā takiva o Nānā e na itaki. | ご飯は、母がスプーンでよそいました。 |

O Nānā, sā takiva na raisi.

母は、スプーンでご飯をよそいました。

ところで、主語と目的語以外の文の要素である前置詞句も主題化することができます。たとえば、上の例の *e na itaki* 「スプーンで」を主題化するとどうなるでしょうか。

E na itaki, e takiva kina na raisi o Nānā. スプーンで、母がご飯をよそいました。

Na itaki, e takiva kina na raisi o Nānā. スプーンで、母がご飯をよそいました。

e、*ki*、*mai* などの前置詞ではじまる前置詞句が主題化される場合には、上の例のように動詞の後に副詞 *kina* がおかれます。他にも副詞がある場合には、*kina* はそのなかで一番最後におかれます。

E ā kotiva na uluqu o tinaqu e na siga Mōniti.

私の母が月曜日に私の髪を切りました。

E na siga Mōniti, e ā kotiva kina na uluqu o tinaqu.

月曜日に、私の母が私の髪を切りました。

Na siga Mōniti, e ā kotiva kina na uluqu o tinaqu.

月曜日に、私の母が私の髪を切りました。

前置詞 *e* ではじまる前置詞句が主題化された場合には、このように前置詞 *e* はあってもなくてもかまいません。前置詞 *e* ではじまる前置詞句は、場所、時間、理由、条件・状況、素材などさまざまなものをあらわしますが、副詞 *kina* は前置詞句の意味に関わらず用いられます。

前置詞 *ki* または *mai* ではじまる前置詞句が主題化される場合には、前置詞は必ずつけたまま文頭におきます。

Au ā lako ki koronivuli e na yakavi. 私は夕方学校に行きました。

Ki koronivuli au ā lako kina e na yakavi. 学校に、私は夕方行きました。

(間違い) *Koronivuli au ā lako kina e na yakavi.*

E lako sara mai Jāpani.¹ 彼ははるばる日本から来たのですよ。

Mai Jāpani, e lako sara mai kina. 日本から、彼ははるばる来たのですよ。

¹ この文は文字通りに訳すと *E lako sara mai mai Jāpani.* となりますが、このように副詞の *mai* と前置詞の *mai* が二つ重なる場合には *mai* はひとつだけ用いるのが普通です。

(間違い) *Jāpani e lako sara mai kina.*

Au ā yaco sara mai ki vale e na vā na kaloko. 私は四時に家に着きました。

E na vā na kaloko, au ā yaco sara mai kina ki vale. 四時に、私は家に着きました。

Na vā na kaloko, au ā yaco sara mai kina ki vale. 四時に、私は家に着きました。

副詞 *kina* はこれ以外に、*ni* ではじまる理由をあらわす文が文の最初にくる場合にも用いられます。

E dau mosi na tabaqu niu laveta na yāyā bibi. 重い荷物を持つと肩が痛みます。

Niu laveta na yāyā bibi, e dau mosi kina na tabaqu. 重い荷物を持つと、それで肩が痛みます。

これに似た例として、次の決まった表現を覚えましょう。 *na cava ... kina* で「どうして...しなかったのですか」という文になります。

Na cava o ā sega ni volia mai kina na madrai?

あなたはどのようにパンを買ってこなかったのですか。

[1.2] 文による名詞の修飾

文による名詞の修飾の仕方を覚えましょう。まず例をみましょう。

Au na vakaliliga na isulu sā sava oti. 私はすでに洗われた服をつるします。

cf. Au na vakaliliga na isulu. Sā sava oti na isulu.

このように、*na isulu sā sava oti* で「もう洗われた服」となります。[1.1]で学習した主題化と同じ文型です。

Na isulu sā sava oti. 服はといえば、もう洗われました。

主題化の場合と同じく、修飾される名詞が修飾する文の前置詞句にあたる場合には、副詞 *kina* を用います。

Au na vakayagataka na itaki e takiva kina na raisi o Nānā.

わたしは母がごはんをよそうのにつかったスプーンをつかいます。

cf. Au na vakayagataka na itaki. E takiva na raisi o Nānā e na itaki.

修飾する文の最初に接続詞 ka を用いることもあります。

Au na vakaliliga na isulu ka sã sava oti. 私はすでに洗われた服をつるします。

Au na vakayagataka na itaki ka takiva kina na raisi o Nānā.

わたしは母がごはんを盛るのにつかったスプーンをつかいます。

さらにいろいろな例を見ましょう。

Au na kania na raisi sã takiva o Nānā

Au na kania na raisi ka sã takiva o Nānā

私は母が盛ったご飯を食べます。

Au na vaeletaka na isele ā taia kina na kau na taciqu.

Au na vaeletaka na isele ka ā taia kina na kau na taciqu.

わたしは弟が木を叩き切るのにつかったナイフを研ぎます。

[1.3] 文の名詞化

動詞の一致の標識をおなじ人称・数の no-形所有代名詞にかえると、「～が...すること」という名詞文をつくることができます。

Eratou gunu tiko.

彼らは飲んでいる。

Au mārautaka na nodratou gunu tiko.

私は彼らが飲んでいるので嬉しい。

Au gunuva tiko na bia.

私はビールを飲んでいる。

Au mārautaka na noqu gunuva tiko na bia.

私は私がビールを飲んでいるので嬉しい。

Drau buli keke tiko.

あなたがた二人はケーキ作りをしていなさい。

Au mārautaka na nomudrau buli keke tiko.

私はあなたがたがケーキ作りをしているので嬉しい。

E kania tiko na keke.

彼はケーキを食べている。

Au mārautaka na nona kania tiko na keke. 私は彼がケーキを食べているので嬉しい。

[2] ダイアログ

I

Peni : O bula vinaka tiko? O rairai tauvimate.

Mela : E sega. Au sega ni bula vinaka nikua.

Peni : E vakacava?

Mela : E mosi na uluqu qai momosi tale gā na yagoqu taucoko.

Peni : Sobo! Na matetaka e sā veitauvi tiko.

Mela : Io. E tukuna na vuniwai ni matetaka. E malumalumu sara gā na yagoqu.

Peni : E vinaka ni o sā laurai oti vei vuniwai.

Mela : Io. E sā vola mai na mequ wai, na vuanikau. Se bera gā ni lai kau mai.

Peni : Solia mai na ivola nei vuniwai meu ciciva na vuanikau e na kēmesi.

Mela : Oqori. Vinaka sara vakalevu.

ペニ : 君、大丈夫? 病気みたいに見えるよ。

メラ : うん、今日は気分がよくないの。

ペニ : どうしたの。

メラ : 頭が痛いし、からだ全体も痛むんだ。

ペニ : なんてこった。流感がはやっているんだよ。

メラ : うん。お医者さんが流感だって言ってた。身体が本当に弱っているの。

ペニ : お医者さんのところで見てもらったのはいいことだ。

メラ : うん。薬も処方してもらったのよ。まだとりに行ってきていないけど。

ペニ : 処方箋を渡しなさい、薬局へ薬をとりにひとつ走り行ってくるよ。

メラ : はい、これ。本当にどうもありがとう。

II

Mela : O bula vinaka tiko? O rairai tauvimate.

Peni : Sega. Au sega ni bula vinaka.

Mela : E vakacava?

Peni : E mulo na ketequ qai malumalumu na yagoqu.

Mela : Sobo! O sã raici vei vuniwai?

Peni : Io. Tukuna o koya niu kania beka e dua na kã e cã e ketequ. Au sã gunuva tiko na wainimate a volã mai.

Mela : Gūmatuataka sara mo bula vinaka.

メラ : あなた元気なの? 顔色が悪いよ。

ペニ : ううん。元気じゃない。

メラ : どうしたの。

ペニ : おなかが下っているし、からだが弱っているの。

メラ : なんてこと。もうお医者さんのところで見てもらった?

ペニ : うん。なにかお腹に悪いものを食べたんじゃないかって、言うんだ。今、処方してもらった薬を飲んでいるんだよ。

メラ : 元気になるようにちゃんと飲みなさいね。

[3] 発展: 語の用法のまとめ

[3.1] sara の意味

- 1) とても、大変
- 2) 完全に
- 3) すぐに

例文

| | |
|----------------------|---------------|
| E levu sara na vale. | あの家はとても大きい。 |
| Sã mate sara na ika. | さかなは完全に死んでいる。 |
| Eratou lako sara. | 彼らはすぐに行った。 |

[3.2] ni の意味

- 1) ~したときに、~だから
- 2) ~するのが、~するのを (名詞句相当の文をつくる)
- 3) ~という理由で

例文

1)

Ni oti na kana, era laki moce.

食事がおわると、彼らは寝に行った。

Ni ko raica na kato oqō, mo kauta sara mai.

この箱を見たら、持ってきなさい。

Ni sã volia oti na veikā kece, e ā qai lako.

全部を買い終わって、彼は去った。

2)

Au sega ni kilā. = E sega niu kilā.

私はそれを知らない。

Eratou ā rogoca ni sã yaco mai e dua tale na waqa. 彼らは船がもう一艘到着したのを聞いた。

Erau raica ni sã oti na nodrau cakacaka.

彼ら二人は彼らの仕事がおわったのを見た。

O sã kilā ni sã sega na kākana?

あなたはもう食べ物がないのを知っていますか。

3)

E mosi na tabaqu niu laveta na ivola bībī.

私は重い本を持ち上げたので、肩が痛い。

E a lai kerea e dua na waqa ni sega na nona.

彼は自分のボートがなかったので、ひとつ（貸してくれるように）たのみに行った。

[3.3] kina の用法

kina は次のような場合に副詞の一番最後におかれます。

- 1) 前置詞ではじまる句（場所、時間、道具、理由などをあらわす）が主題化されたとき
- 2) 理由をあらわす ni (ni 3 の用法) ではじまる文が文の前にきたとき
- 3) 既出のことがらを指して、「そのとき、そこで、そういう理由で、それをつかって」などの意味を示すとき

[4] 練習

[4.1] 主題化

次の文を訳しましょう。

1. Na isulu, e sã sava oti.
2. Na gone, e sã lako.
3. Na ika, e sã kania na gone.
4. Na raisi, e sã takiva o Nānā.
5. Na itaki, e takiva kina na raisi o Nānā.

6. E na siga vakaraubuka, e ā kotiva kina na uluqu na taciqu.
7. Na uluqu, e ā kotiva na taciqu e na siga Vakaraubuka.
8. Na vā na kaloko, au ā yaco sara mai kina ki vale.
9. Niu laveta na yāyā bibi, e dau mosi kina na tabaqu.
10. Ki koronivuli, au ā lako kina ni yakavi.
11. Mai Jāpani, e sā lako sara mai kina.

[4.2] 文による名詞の修飾

次の文を訳しましょう。

1. Au na vakaliliga na isulu sā sava oti.*
2. Au na muria na gone ka sā lako.
3. Au na kania na raisi sā takiva o Nānā
4. Au na vakayagataka na itaki e takiva kina na raisi o Nānā.
5. Au na kauta mai na itaki ka takiva kina na raisi o Nānā.

*vakaliliga (それ)をつるす

[4.3] いろいろな文例

次の文を訳しましょう。

1. Na isele ā taia kina na kau na taciqu, au na vaeletaka.
2. Au na kotiva na uluna na gone ā kotiva na taciqu e na yakavi.
3. Na taciqu, e ā kotiva na uluqu e na siga Vakaraubuka.
4. Au kerea mada mo boboka na tabaqu i mawī ka dau mosi niu laveta na yāyā bibi.
5. Au na lakova na koronivuli ka tiko kina o Vasita.

[4.4] 作文しましょう

1. フィジーの炊事用のつぼ (na kuro ni Viti) は土でつくられます。
2. ココナツはフィジー人にとってとても有用な木です。
3. 彼らがスパへ行くのにつかった船
4. セーメサ (Sēmesa) が通っている学校
5. 彼らはその家を見ましたか。
6. あなたはサム (の声) を聞きましたか。
7. 私は洗った服をつるします。
8. 私は母がよそったご飯を食べます。
9. あなたはどうしてパンを買ってこなかったのですか。
10. 私は母がご飯をよそうのにつかったスプーンを洗います。

[4.5] 読んでみましょう(1)

Na Mosi ni Taba

Niu dau laveta na ivola kei na yāyā bibī, e dau mosi kina na tabaqu ruarua.

Enanoa e ā baci mosi tale.

E ā qai bobo na tabaqu enanoa. E ā boboka na tabaqu na noqu itokani.

Nikua, e via daumaka na tabaqu.

[4.6] 読んでみましょう(2)

Na Yaqona VakaJāpani

Au via talanoataka na yaqona vakaJāpani. Na yaqona vakaJāpani, na yacana vakaJāpani na sake. Na sake, e caka mai e na raisi saqa me yaqona. E gunu vinaka sara na sake mai na sō na yasayasa ka bula vinaka kina na raisi, me vakā na yasana o Niigata, na yasana o Aomori, kei na sō tale na yasana e levu kina na wai cevata.

E sō na tamata, era dau veisautaka na nodra itovo ni ra gunuva vakalevu na sake. E na nodra mateni, e sō era mai dau dredre kina, e sō era dau tagi ka sō era dau moce kina. E dau vinakati na sake ni da soqoni vata e na soqo levu me vakā na vakamau kei na sōmate. E na gauna vakā oyā, eda dau veitalanoa ka gunu sake tiko kina.

E rawa ni gunuvi vakalevu na sake e Jāpani. Ni suka na cakacaka, era dau vakayakavi ka gunu sake e na veiyakavi e levu na tagane. Au tāleitaka tale gā na gunu sake e na gauna ni vakayakavi.

[5] 単語

bobo

boboka

cevata

マッサージされる

(それ)をマッサージする

wai cevata で「雪」

| | |
|---------------|-----------------|
| daumaka | 良くなる |
| gūmatuataka | ちゃんとする |
| itovo | 態度、習慣、文化 |
| kau | 木、木材 |
| kēmesi | 薬局 |
| kuro ni Viti | フィジーの伝統的な炊事用のつぼ |
| laki | 助動詞: ~しに行く |
| malumalumu | 弱る |
| mate | 死んだ |
| matetaka | 流感 |
| mawī | 左 |
| me vakā na... | ...のような |
| Mōniti | 月曜日 |
| mosi | 痛む |
| momosi | あちこち痛む |
| mulo | 腹痛がする |
| muria | (それ)に従う、ついていく |
| musuka | (それ)を叩き切る |
| Nānā | 母、お母さん |
| rairai | ~のように見える |
| Sēmesa | セーメサ(男性の名前) |
| sobo | なんてことだ |
| sōmate | 葬式 |
| takiva | (それ)をよそう、とりわけ |
| taucoko | すべて、全部、全体 |
| vaeletaka | (それ)を研ぐ |
| vakā | ~のような |
| vakaliliga | (それ)をつるす、干す |
| vakamau | 結婚式 |
| vakayagataka | (それ)を用いる、使う |
| veisautaka | (それ)を変える |
| veitauvi | (病気などが)流行る |
| vuanikau | 薬、錠剤やカプセル |
| wai cevata | 雪 |
| yaco | 着く、到着する |
| yasayasa | 地域 |
| yasana | ~地方、~県 |
| yāyā | もの、荷物 |

NA IKATINIKADUA NI LĒSONI: NA YUKATA

第十一課 ゆかた

[1] 読み物

Na Yukata

Au na vakamacalataka na yukata, e dua na mataqali isulu vakaJāpani.

E dua na mataqali kimono na yukata. Ia, e isulu ni vakarokoroko na kimono ka isulu rakorako na yukata. Eda daramaka na yukata ni da gādē; e sega ni veiganiti ni da daramaka na yukata ki cakacaka, se ki koronivuli. Na yukata, na isulu ni draki katakata.

Eda dau daramaka na yukata na tagane kei na yalewa ruarua. Eda daramaka na isulu oqō na gone kei na qase ruarua tale gā. E daramaki vakalevu e na bogi ni sā oti na cakacaka na yukata.

Baleta ni dau daramaki e na gauna ni draki katakata, e dau caka e na isulu māmare na yukata. Na taba ni yukata, e raba cake sara mai na taba ni siqeleti.

Ni da daramaka na yukata, da dau daramaka tale gā na bēleti. E bālavu sara na bēleti ni yukata vakā na beleti ni kimono. E raba cake sara na bēleti ni yalewa mai na bēleti ni tagane. Na bēleti, e dau caka e na isulu kaukaua.

E dodonu mo tovolea mada na daramaka na yukata e Jāpani, Nia!

[2] 単語

| | |
|-----------------------|---------------|
| bēleti | ベルト、ここでは帯 |
| daramaka | (それ)を着る |
| draki | 気候 |
| e dua na mataqali ... | ...のひとつ |
| māmare | 薄い |
| raba | (幅が)広い |
| rakorako | くつろいだ |
| taba ni yukata | ゆかたの袖 |
| vakamacalataka | (それ)について説明する |
| vakarokoroko | 敬意を表する、きちんとした |
| veiganiti | 適当な、ふさわしい |

[3] 訳

ゆかた

私は日本の着物のひとつであるゆかたについて説明したいと思います。

ゆかたというのは着物の一種です。着物はきちんとした場で着るものですが、ゆかたはくつろぐときに着るものです。私たちはゆかたを遊びに行くときに着ます。ゆかたを仕事や学校で着るのはふさわしくありません。ゆかたは暑い季節の衣服です。

私たちは男性も女性もゆかたを着ます。また、この着物は子供もおとなも着ます。ゆかたは夜、仕事がお終わったあとによく着られます。

ゆかたを着るときには、必ず帯をしめます。ゆかたの帯は着物の帯のようにとっても長いです。女性用の帯は男性用のに比べて幅広です。帯は、強い生地で作られます。

ニア、あなたも日本にいる間にゆかたを着てみるべきよ!

NA IKATINIKARUA NI LĒSONI: NA GĀDĒ KI VANUATANI

第十二課 外国旅行

[1] 読み物

Na Gādē ki Vanuatani

E na gauna au dau galala vakalailai kina, au dau buli keke ka tei senikau. Ia, na gādē ki vanuatani, oqō na kā au dau tāleitaka vakalevu e na gauna au galala vakalevu kina.

Au sā lesu mai e na 22 na vanuatani. Mai vei ira oqori, au dau tāleitaki Kanadā kei Mekisikō ruarua.

Mai Kanadā, au ā gādē ki na dua na yanuyanu lailai. Na yacana o ‘Prince Edward Island’. Na yanuyanu oqō, e dau rogovaki e na tei pateta kei na italanoa na ‘Anne of Green Gables’. Au tāleitaka na tamata yalovinaka kei na tauni galala e na yanuyanu lailai.

Mai Mekisikō, o ira na kai Mekisikō era dau vosa vakaSpein, sega ni vosa vakavālagi. Au sega ni dau vosa vakaSpein. Ā drēdrē sara gā vei au meu veivosaki kei ira na itaukei ni vanua. Ia, e totoka sara na waitui mai Mekisikō, au tāleitaka sara vakalevu.

Au via gādē ki Viti e na dua na gauna vōleka mai oqō. Au via tovolea na kākana vakaViti kau sarava tale gā na waitui lagilagi.

[2] 単語

| | |
|-------------------|------------|
| dau rogovaki e... | ...で知られている |
| Kanadā | カナダ |
| lagilagi | 美しい、景色の良い |
| Mekisikō | メキシコ |
| pateta | ジャガイモ |
| rogovaki | 著名な、よく知られた |
| sarava | (それ)を鑑賞する |
| tauni | 街 |
| yalovinaka | 親切的な |
| vanuatani | 外国 |
| vosa vakaSpein | スペイン語 |
| waitui | 海 |

[3] 訳

外国旅行

暇な時間が少しあるときには、私はお菓子づくりや園芸をします。けれども、外国旅行をするのが、本当に時間があるときにはもっと好きです。

私はこれまでに 22 か国に行きました。そのなかでも、カナダとメキシコが一番気に入りました。

カナダでは、私は小さな島に遊びに行きました。その名前はプリンス・エドワード島といいます。この島は、ジャガイモの産地として、また「赤毛のアン」のお話でよく知られています。私は小さな島の親切な人々と閑散とした街が好きです。

メキシコでは、メキシコ人たちは英語ではなくスペイン語を話します。私はスペイン語が話せません。土地の人たちと話をするのが私にはとても難しかったです。けれども、メキシコは海がとてもきれいで、気に入りました。

私はフィジーにも近いうちに行ってみたいと思っています。フィジーの食べ物を食べ、美しい海も見たいと思います。

NA IKATINIKATOLU NI LĒSONI: NA VAKAIVĀVĀ
第十三課 靴をはく習慣について

[1] 読み物

Na Vakaivāvā

Na yavada e dua na tikiniyago e dau yaga vakalevu. Ke leqa na yavada, e na drēdrē na taubale. Eda dau taqomaka na qeteqete ni yavada ni da vakaivāvā. Ia, vei yau, e dau vakacegu na yavaqu niu sega ni vakaivāvā. Niu dau vakaivāvā, e curuoso na yavaqu. Keu qai taubale sara vakalevu, e sa na qai mosi na yavaqu, au taubale sara kina vakacā. Na cā ni noqu vakaivāvā, e dau vākilai e yagoqu taucoko.

E tū na veimataqali ivāvā ka tū vata kei na veivanua me ra daramaki kina. Ke sega vei au na mataqali ivāvā e dodonu meu dara, e sa na mosi na yavaqu. Ni sega na mataqali ivāvā e dodonu me daramaki, e baleta ni sega ni voli rawa, ni sā rui saulevu na ivāvā. E dua na kā saulevu oqō na ivāvā. E na sō tale na gauna, au dau dara cala na ivāvā, oyā, meu dau dara na ivāvā e sega ni veiganiti kei na vanua au lakova.

Na ivāvā e cā taudua niu taubale kina na ivāvā titeqe, se na ivāvā e cere vakalevu na bukuna. E dau wāwale sara kina na yavaqu ka dau momosi na iqāqalo ni yavaqu ni ra sā dau veiososoti e na muanivāvā. E rawa tale gā ni bōdaka se mani drakusi sara na iqāqalo ni yavada ke da taubaletaka e na ivāvā e sega ni vinaka.

Na ivāvā eda daramaka me veirauti kei na vanua eda lakova, se na cava e da cakava. Na mataqali ivāvā au tāleitaka me kua ni katakata, me kua ni titeqe, me vakacirigalala, me kua tale gā ni saulevu, ke rawa. E na levu na gauna, au dau dara na mataqali ivāvā na sabisabi. Ia, o koya e mataqali ivāvā ni gādē wale tū gā e na vanua draki katakata beka. E sega soti ni dau daramaki ki na valenivolavola, se ni da cakacaka tiko e na valenivolavola. Ia, e dau vakacegu gā kina na yavaqu.

[1.2] 単語

| | |
|------------------|-----------|
| bōdaka | みずぶくれのできた |
| drakusi | 擦り傷になった |
| e cere na bukuna | かかどが高い |

| | |
|----------------------|-------------------|
| iqāqalo ni yava-X | Xの足の指 |
| ivāvā | 履き物 |
| ivāvā tīteqe | パンプス |
| qeteqete ni yava-X | Xの足の裏 |
| sabisabi | ビーチサンダル |
| taqomaka | (それ)を守る |
| tīteqe | つま先立ちになる |
| vakacirigalala | ゆったりした |
| valenivolavola | 事務室、研究室、仕事場 |
| veiganiti kei na ... | ...に合った、...にふさわしい |

[3] 訳

履き物を履くこと

足は身体の一部で、とてもよく使われるものです。もし足に問題があると、歩行が困難になります。私たちは靴を履くことで足の裏を守ります。けれども、私にとっては、靴をはいていないとき(の方)が足が楽です。靴を履く時には足が窮屈に感じます。もしそのままたくさん歩くと、足が痛くなり、そのためちゃんと歩けません。靴を履くのが悪いということは、私の全身で感じられるのです。

靴にはそれぞれの土地に応じたいろいろな種類があります。もし私が履くのにちょうどよい靴を持っていないときは足が痛みます。靴があまりに高いので買えなかつたりして、履くのによい靴がないときです。この靴というものは本当に(値段が)高いんです。それからまた時々、私は間違えた履き方をしてしまいます。これはどういうことかという、私が行く場所で履くのに適当でないものを履いてしまうことがあるということです。

私にとって歩くのに最悪の履き物は、パンプス、つまりかかとの高い靴です。私の足はそれを履くと本当に疲れますし、足の指が靴の先にぎゅうぎゅうづめになってとても痛みます。よくない靴をはいて歩くと、足の親指には(くつずれで)みずぶくれができて、最後には傷になってしまうことさえあります。

行く先々の土地に合わせて、また何をするかに合わせて、私たちは履き物を履きます。私が好きな種類の履き物は、もし可能なら、(履いていて)暑くなくて、かかとが高くて、ゆったりしていて、そして値段も高くないものです。ほとんどの場合、私はビーチサンダルを履いています。これはおそらく暑い国で遊びに行くときだけのための履き物です。仕事場に履いていくようなものでは決してないし、仕事場で仕事をしているときに履くためのものでもありません。けれども私の足は(それを履いていると)本当に楽なのです。

NA IKATINIKAVĀ NI LĒSONI: NA NEITOU GĀDĒ I DISNILEN
第十四課 はじめてのディズニーランド

[1] 読み物

Na Neitou Gādē i Disnilen

E na yabaki sā oti, keitou a gādē vakaveitamani ki na Disnilen mai Urayasu. O yau, o Laitia na tamai keitou, kei na neirau itini o Maina. Oyā, e se qai matai ni gauna me keitou bau lakova kina e dua na Disnilen. Keitou sa nānāmaki sara.

E vica na kā e veivākurabuitaki sara vei keitou. Na kena imatai, ni na kā keimami dau sara iyaloalotaka tū gā, era sā wāvoki tū e na icurucuru mai Disni! E waqa na matai Maina ni raici ira na matakau lelevu oyā! O Mikimaus, o Mini, kei na sō tale au sega ni kilā na yacadra. Keitou sā ia sara na veitaba vata kei ira.

Ia ni keitou qai curu li e loma – e sā vakā me keitou sā tiko e na loma ni dua na italanoa ni gone, ni sā tadravi keda tū mai na vale lelevu duiroka vakaitarata eda dau wilika ka sarava gā e na italanoa. Keitou a mani sarasara wāvoki, keitou vakamuria tale gā e sō na kā ni veivakasarasarataki, me vakā na vodo waqa, na vodo sitima ni vanua, kei na vodo ki na māliwa lala.

E dua au na guilecava drēdrē sā i koya na vodo ki na māliwa lala. E vesuki yau na taqayā niu sā vākila ni sā beraberana noqu vosa, ka sā totolo na toso ni waqa! E rise na ketequ ni sā veilutuyaki vakatotolo na waqa oyā. Kalougata ni sa vesuki keda matua toka na bai ni dabedabe ni waqa! E tāleitaka vakalevu o Maina. Ia, o yau kei Laitia, e vōleka ni oti na neirau icegu! E sā kena imatai ka kena itinitini tale beka gā me keirau vodoka na waqa ni māliwa lala oyā.

Keirau ā veitalanoataka na cēcēkia ni veikā e vakarautaki, kei na kedra qaravi tiko, me da lai gādē kina mai Disnilen. Keitou a luvuci e na qoroqoro. Keitou dau talanoataka tale gā na neitou gādē ki Disnilen vei ira na neitou itōkani mai Viti.

[2] 単語

| | |
|--|-----------------------------|
| Disnilen | ディズニーランド |
| e na yabaki sã oti | 去年 |
| vakaveitamani | 親子で |
| itini | 末っ子 |
| matai, imatai | はじめの、一つめの |
| nānāmaki | 楽しみにする |
| veivākurabuitaki | 感銘を与える |
| sara iyaloyalotaka | 写真で見る |
| wāvoki | 歩き回る |
| icurucuru ni Disni | ディズニーランドの入り口 |
| waqa | 輝く |
| matakau lelevu | 着ぐるみ (遊園地などで中に人が入っているぬいぐるみ) |
| matakau | 人形 |
| ia | (それ)をする |
| na veitaba | 写真撮影 |
| curu | 入る |
| li | = gā |
| tadravi keda | 私たちの正面にある |
| vakaitarata | 壮観な |
| sarasara wāvoki | 観光してまわる |
| vakamuria | (もの)に従う |
| veivakasarasarataki | 出し物、ショー、遊園地の乗り物 |
| na māliwa lala | 宇宙 |
| sitima ni vanua | 蒸気機関車 |
| guilecava drēdrē | 忘れがたい |
| sã i koya | それというのはこれなんです |
| taqayā | 恐怖、おののき |
| vākilā | (それ)であることをわからせる |
| kalougata ni... | ...でよかった、幸いにして |
| rise | おかしい感じがする |
| vesuki keda matua toka | 私たちがちゃんとしばってあった |
| na bai | 柵、てすり |
| icegu | 息 |
| kena imatai ka kena itinitini tale beka gā me... | ...するのは、おそらくこれが最初で最後だと思います |
| cēcēkia | 驚き、感動 |
| veikā | いろいろなこと、もの |
| vakarautaka | (それ)を準備する |
| kedra qaravi | それらがどのように維持されているのか |
| luvuci e na qoroqoro | 賞賛の気持ちでいっぱいになる |
| talanoataka | (それ)について語る |

[3] 訳

私たちのディズニーランド旅行

昨年、私たちは浦安にあるディズニーランドに親子で遊びに行きました。私と一家の父親であるライティアと私たちの末の子供のマイナです。それは、私たちがディズニーランドというものに行くはじめての機会でした。私たちは期待で胸がいっぱいでした。

私たちが感銘を受けたものがいくつもあります。まずはじめに、私たちが写真のなかだけで見ていたものたちが、ディズニーランドの入り口のところで歩き回っているではありませんか。それらの着ぐるみを見て、マイナの目が輝きました。ミッキーマウス、ミニー、そして私には名前がわからないものたちです。私たちは彼らと一緒に写真撮影をしました。

さて、私たちはそれから(ディズニーランドの)中に入ったのですが...すると私たちがお話の中だけで読んだり見たりするような大きくていろいろな色の壮大な建物が私たちの前にそびえて、それはまるで童話のなかにいるようでした。私たちは観覧してまわり、船や蒸気機関車やスペースマウンテンのような乗り物にも乗りました。

私にとって忘れがたいのは、何とんでもこのスペースマウンテンです。私が話すよりも乗り物の動きの方が速いことを知り、私は恐怖におののきました。その乗り物があちらこちらで急降下するたびに、お腹が変な感じがしました。乗り物のてすりが私たちをしっかりと縛ってあって、本当によかった。マイナはそれがとても気に入っていました。けれども、私とライティアは、ほとんど息が止まりそうでした。私たち二人がそのスペースマウンテンに乗るのは、これがおそらく最初で最後のことでしょう。

私たち二人は、人々がディズニーランドに遊びに行けるように、常備されているさまざまなものや、それらが維持されていることの驚異について話し合いました。私たちは賞賛の気持ちでいっぱいでした。私たちはディズニーランド旅行のことをフィジーの友人達にもよく話しています。

NA IKATINIKALIMA NI LĒSONI: NA VEIMATAQALI TARO DAU TAROGI VEI AU
第十五課 フィジーでよく聞かれる三つの質問

[1] 読み物

Na Veimataqali Taro Dau Tarogi Vei Au Mai Viti

O yau, e dua na gone ni Jāpani dau vola vosa vakaViti. Na vola vosa vakaViti, oqō e dua na mataqali cakacaka me ra volai ka ra kilai vakavinaka sara kina na veivosavosa mai Viti, me volai na veimatavosa e sō e dau taurivaki, na cava beka na kedra icavucavuti, e vakacava beka na ibulibuli ni veiyatuvosa, ka sō tale na kā vakā oyā. E na veiyabaki, au dau lako ki Viti meu tiko e na sō na koro, meu vakadidike. Na imatai ni noqu vakadidike a vakayacori e na yabaki 1991 e na vula o Mē. Oti oyā, qai vakavica tale na noqu lesu i Viti.

O ira mai Viti, era sā dau rogoca tu baleti Jāpani ka tāleitaka sara vakalevu. Ki Viti, e dau yaco yani kina e levu na tamata mai Jāpani, ka levu sara gā na iyāyā vakaJāpani e dau kau yani kina. E levu na kaiJāpani era gādē vakasaravanua ki Viti, era yaco yani ki Nadi qai wāvoki sara ki na sō na vanua mai Viti. E levu sara gā na iyāyā ni Jāpani, vakauasivi na iyāyā livaliva, era dau volitaki mai Viti. O koya oyā era dau vakatataro vakalevu kina baleti Jāpani. Baleta ni dua na matanitu levu o Jāpani, e dau vakaraitaki e na porokaramu ni itukutuku e na tivī me ra kilā ni duidui sarā na ivakarau ni bula e Japāni mai na bula e na koro mai Viti. E dau tarogi sara kina vei au e levu na taro baleti Jāpani niu tiko mai Viti. Oqō e sō gā vei ira.

Taro 1:

E tukuni ni levu sara na vale lelevu mai Jāpani, me vakā me yacova na taba tolusagavulu se vāsagavulu.

E tukuni tale gā ni levu tale gā na cagilaba e dau yaco mai Jāpani. Na cava e dau yaco vei ira na vale lelevu oyā e na gauna ni cagilaba?

E na imatai ni gauna ā tarogi kina vei au na taro oqō, au ā sega ni kilā rawa na cava beka e sā tarogi tiko. E dina ni levu tiko na vale lelevu e Tokiō ka levu tale gā na cagilaba e yaco e Jāpani. Ia, au sega ni semati rau vata na vale lelevu kei na cagilaba me vakaibalebale kina vei yau na taro. Au qai tarogi koya na tamata oyā se cava beka e taroga tiko. Au kaya, “Keimami sega ni dau cakava e dua na kā baleta na vale lelevu se na cagilaba. Na cava beka o via kilā?” Qai tukuna sara mai e dua tale na tamata ā rogoci keirau tiko, “Me tara tale beka nī sā oti na cagilaba?” E keya, au sā kilā sara o yau ni rau nanuma tiko ni dau bale

na vale lelevu e Tokiō e na cagilaba. Au tukuna sara, “Sega, era sega ni bale e na cagilaba, era dau tara vākaukaua, era duri tū gā.” Ia, e drēdrē vei ratou me ratou kilā oqō, baleta ni, e Viti, e dau rerevaki sara gā na cagilaba. E levu na kā lelevu era dau vakacācani e na cagilaba mai Viti, me vakā na kawakawa levu mai Sigatoka kei na sō tale na kā vakā oyā dau tara me kā levu.

Kalougata ni sega ni ra dau bale e na cagilaba na vale lelevu e Jāpani. Na kena k a dau vakabale vale na uneune, me vakātaka e dua ā yaco mai Kobe e na yabaki 1995. Oyā na kā e dau rerevaki baleta na vale lelevu e Tokiō.

Taro 2:

Mai Jāpani, e tiko beka kina na dalo?

E duidui vakalevu sara gā na kākana mai Viti mai na kākana eda kania e Jāpani. Baleta ni, e na imatai ni noqu lako ki Viti, au ā sega sara ni kilā kina na veikā baleta na dalo, na uvi, kei na sō tale na kākana e dau laukana vakalevu mai Viti, e sega sara ni drēdrē vei ira na kai Viti me ra siqema ni sega mai Jāpani na veikākana kece oyā. Eratou sā qai tarogi au se na cava e tiko mai Jāpani, na cava e sega. E dau tarogi na dalo, na uvi, na vudi, na jaina, na pateta kei na sō tale na kākana. E dau tarogi tale gā na vuanikau, me vakā na maqo, na weleti, kei sō tale. Ia, e sega sara gā ni bau tarogi na niu. Na niu, e dua na kau e levu na kena yaga vei ira mai Viti. Era sega ni vākasamataka rawa na bula e sega kina na niu. Ni sā oti e vica beka na taro baleta na kākana mai Jāpani, au mani tukuna vei ratou ni sega na niu mai Jāpani. E vōleka sara ni oti na nodratou icegu, ratou sega ni vosa rawa me vica na miniti. Oyā na levu ni nodra kurabui.

Taro 3:

E dua na gone yalewa ni Jāpani keirau veikilai. O koya mai Tokiō tale gā. Na yacana o Reiko. O kilai koya?

Ia e na taro oqō, e vakaraitaka vei kedatou na duidui ni levu ni koro mai Viti kei na levu ni koro e Jāpani. Mai Viti, e vakalevu me rau veikilai e rua na tamata erau koro vata. E Jāpani, ke mani rau koro vata, e na levu na gauna erau sega ni veikilai yaca. Oqō e baleta ni levu sivia sara na koro e Jāpani. Na koro e levu duadua e Jāpani o Tokiō, na iwiliwili ni kena lewe ni vanua e rauta ni 11 na milioni.

E dua na gone lailai mai Viti, ā vinakata me gādē mai vei au ki Jāpani. Ā tukuna vuā o tamana me kerea vei au na noqu itikotiko e Tokiō ni kilā o tamana ni dua na vanua levu o Tokiō. E tukuna sara na gone oqō, “Kua ni leqa! E na gauna au na yaco yani kina e na rārā ni waqavuka mai Tokiō, au na tarogi

iratou na cakacaka e na rārā ni waqavuka, ‘E vei beka na vale nei Ritsuko?’”

Oqō e vica gā vei ira na taro e dau tarogi vei au mai Viti. Ke o gādē ki Viti, au vakabauta ni dou na veikilai kei levu na gone itaukei, dou na gunu yaqona vata, dou veitalanoa ka dou veilasamaki. Ke dua e bau mai taroga e sō na taro vei iko, e vinaka sara oyā. E na levu na gauna, e rawa ni o sega ni kilā na cava e sā tarogi tiko mai. Oqō e baleta ni na nodra taro e vakayavutaki e na itovo vaka Viti ka o sega ni kilā. Ni o sega ni kilā, mo kakua ni leqa se rere, mo taro lesu tale. E na nomudrau veitarotarogi, drau na kilā vakavinaka cake sara kina na kā e baleta na dui ivakarau ni rua na vanua.

E duidui na vanua, e duidui tale gā na bula. Ke da rawa ni veitalanoa kei na itaukei ni dui vanua yādua, eda na kilā ni sega ni dua gā na ivakarau ni bula. Sā o koya gā oqō na kā me tāleitaki kina na noda veilakoyaki e na veivanua.

Oqori na levu ni noqu italanoa.

[2] 単語(アルファベット順)

| | |
|----------------------------|----------------|
| bale | 倒れる |
| bula | 生活、暮らし |
| cagilaba | 台風 |
| dui | 異なるいろいろな |
| duidui | 異なる |
| duri | 立っている、直立している |
| gone itaukei | 現地の人 |
| ibulibuli | 形 |
| icavucavuti | 発音 |
| itikotiko | 住所 |
| iwiliwili ni lewe ni vanua | 人口 |
| iyāyā | = yāyā, 荷物、もの |
| ivakarau | やり方 |
| kawakawa | 橋 |
| kurabui | 驚き |
| leqa | 心配する、問題がある |
| levu | 大きさ |
| livaliva | 電気、電気の |
| nanuma ni... | ... だと思う |
| matai | 最初 |
| matanitu | 政府、国 |
| mataqali | 種類 |
| milioni | 100 万 |
| miniti | 分(時間) |
| porokaramu | テレビ番組、プログラム |
| rere | 恐れる、たじろぐ |
| rerevaka | (それ)を恐れる |
| semata | (それ)を合わせる |
| siqema | (それ)を推測する |
| taba | (建物などの)階 |
| tarā | (それ)を建てる |
| taro | 質問、質問する |
| taro lesu tale | 聞き返す |
| taroga | (それ)について尋ねる |
| taurivaka | (それ)を用いる |
| tīvī | テレビ |
| uneune | 地震 |
| uvi | ヤムイモ |
| vakabalea | (それ)を倒す |
| vakadidike | 調査 |
| vakaibalebale | 意味をなす |
| vakacācana | (それ)を壊す、だめにする |
| vakaraitaka | (それ)を見せる |
| vākāsamataka | (それ)について考える |
| vakatataro | 興味津々の、好奇心でいっぱい |
| vākaukaua | 強く、頑丈に |

| | |
|---------------|--------------|
| vakavica | 何回も |
| vakavinaka | よく |
| vakayacori | 起こる |
| vakayavutaka | (それ)に基づく |
| veikākana | いろいろな食べ物 |
| veikilai | 互いに知り合いである |
| veilasamaki | 一緒に楽しむ |
| veimataqali | いろいろな種類の |
| veimatavosa | いろいろな単語 |
| veitarotarogi | 互いに質問し合う |
| veivosavosa | いろいろな言語 |
| veiyabaki | 毎年 |
| veiyatuvosa | いろいろな文 |
| vudi | 調理用バナナ、プランテン |
| yaga | 有用な、役に立つ |
| yatuvosa | 文 |

[3] 訳

フィジーで私がよく聞かれる質問

私は日本人で、フィジー語の記述をしています。フィジー語の記述というのは、フィジーで話されているいろいろな言語を記述し知らせるための仕事で、どんな単語が使われているかとか、それらの発音がどんなか、また、文法構造はどうなっているのか、そういったようなことを記録します。毎年、私はいくつかの村に滞在して調査をするためにフィジーに行きます。わたしが調査にはじめて行ったのは1991年の五月のことでした。それ以来、もう何度も日本とフィジーの間を往復しています。

フィジーの人たちは、日本について常に耳にしており、大変興味をもっています。フィジーへは、日本からたくさんの人が訪れますし、さらに多くの日本製品が運ばれます。たくさんの日本人がフィジーへ観光に出かけ、ナンディに到着した後、さらにフィジーのいくつかの場所をまわります。さらに、多くの日本のもの、特に電気製品がフィジーで販売されています。こういった状況なので、フィジーの人たちは日本について興味津々であるわけです。日本は大きい国でテレビのニュース番組にもよく登場しますので、人々は日本での生活とフィジーの村での生活がとても異なっていることを知っています。そういうわけで、私がフィジーにいる間にはいつも、日本に関するとてもたくさんの質問を尋ねられます。以下はそれらのなかのほんのいくつかです。

質問1

日本には30階または40階にも及ぶ大きな建物がたくさんあるといわれています。日本にはまた、台

風がとてもよく来ると聞いています。台風ときにはそれらの大きな建物はどうなるのですか。

この質問が初めて私にされたとき、私はなにを聞かれているのか理解することができませんでした。日本に大きな建物がたくさんあるのは本当だし、台風がたくさん来るというのも本当です。けれども、私にはこれらの二つを結び付けて、この質問を意味のあるものにするにはできませんでした。そこで私はその質問をした人に彼が何を聞いているのか尋ねました。私は次のように言ったのです。「私たちは建物にも台風にもどちらにも何もしませんよ。いったい何をお知りになりたいのですか。」すると、私たち二人の会話を聞いていた別の人が言いました。「台風がおわったらもう一度建てなおすのでしょう?」ここで、私は彼ら二人が東京にある高層ビルが台風のたびに倒れるのだらうと思っていることに気づいたのです。そこで私は言いました。「いいえ、それらは台風では倒れないんですよ。とても丈夫に建てられているので(台風が来ても)ちゃんとたっているんです。」けれども、彼らにとってこれを理解するのは難しいことなのです。なぜなら、フィジーでは台風は本当に怖いものだからです。フィジーでは台風によって大きな物、たとえばシガトカの大橋やそういういくつかの大きな建造物がたくさんだめになります。

幸いにして日本では高層ビルが台風で倒れることはありません。高層ビルを破壊するのは、1995年に神戸でおこったような地震です。それ(地震)こそが東京の高層ビルに関して恐れられているものです。

質問2

日本にはタロイモはあるのですか?

フィジーでの食べ物と日本で私たちが食べるものとはとても違います。私がはじめてフィジーに行ったとき、タロイモやヤムイモなどといったフィジーでとてもよく食べられている食べ物に関するいろいろなことについてまったく知らなかったので、フィジーの人たちが、そういったいろいろな食べ物が日本にはないのだらうと推測することは難しくありませんでした。そうして彼らは私に、日本に何があって何がないのか、質問をはじめました。タロイモや、ヤムイモや、プランテン(調理用バナナ)やバナナ、ジャガイモやそういったいろいろな食べ物について質問がありました。マンゴーやパパイヤというような木の実についても質問がありました。けれども、ココナツについてはまったく質問がありませんでした。ココナツは、フィジーでは人々にとってとても有用な植物です。彼らにはココナツのない生活など考えられないのです。日本の食べ物についての質問がいくつもされたあとで、私はついに彼らに日本にはココナツはないのだと言ってしまいました。彼らはほとんど息が止まりそうになり、しばらく口を聞くこともできませんでした。それくらいびっくりしたのです。

質問 3

日本人の女性で私がよく知っている人がいます。彼女も東京出身です。名前はレイコといいます。あなたは彼女を知っていますか。

この質問には、フィジーの村の大きさと日本の都市の大きさの違いがよくあらわれていると思います。フィジーでは、同じ村出身の人が二人いれば、この二人は知り合いであるのが普通です。日本では、二人が同じ場所出身でも、ほとんどの場合お互いに名前さえ知りません。これは、日本ではひとつの町がとても大きいからなのです。日本で一番大きな都市は東京ですが、その人口は約 1100 万人です。

フィジーに子供が一人いたのですが、日本の私のところへ遊びにきたがっていました。彼の父親は、東京が大都市であるのを知っていたので、彼に、東京の住所を教えてくださいのように私に頼みなさい、と言いました。この子供はすると、「心配ないよ。東京の空港についたら、空港で働いている人たちにリツコの家はどこだって聞くから!」と言ったものです。

以上は、フィジーで私がよく聞かれる質問のほんのいくつかです。もし、あなたがフィジーへ行ったら、きっと大勢の土地の人々と知り合いになり、一緒にカバを飲んだり、談笑したり、楽しいときを過ごすことでしょう。もし、誰かがあなたに何か質問をしたら、それは一層結構なことです。多くの場合、何を聞かれているのか、よくわからないこともあり得ます。なぜなら彼らの質問は、あなたが知らないフィジーでの習慣に基づいているからなのです。もしわからなくても、心配したりおじけづいたりしないで、質問し返してごらんください。お互いに質問しあうことで、あなたがた二人はお互いの二つの異なる土地の異なる暮らし方について、よりよく理解することができるようになるでしょう。

国が違えば、生活も違います。いろいろな国の現地の人々と話をすることができれば、人間の暮らし方というのはただの一通りではないのだということがわかります。それこそが、いろいろなところを旅してまわる醍醐味なのではないでしょうか。

以上が私のお話です。

練習問題の答

第一課

練習問題

2)

| | | | |
|----------------------------|---------------------------------|---------------------------|--|
| dabe <small>ンダンベ</small> | gunu <small>グヌ</small> | tabua <small>タンブア</small> | yaqona <small>ヤンゴナ</small> |
| meke <small>メケ</small> | nunu <small>ヌヌ</small> | dalo <small>ンダロ</small> | ika <small>イカ</small> uvi <small>ウヴィ</small> |
| rourou <small>ロウロウ</small> | bāseisei <small>ンバーセイセイ</small> | | vudi <small>ヴンディ</small> |

第二課

[4.1]

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1 na toa | 2 o koya |
| 3 na vuniwai, o vuniwai | 4 na koronivuli |
| 5 o kemudrau | 6 o Vasita |
| 7 oqori | 8 o kēdaru |
| 9 na cava | 10 o cei |
| 11 o Mere | 12 enanoa |
| 13 o Viti | 14 o Jāpani |
| 15 na qasenivuli, o qasenivuli | 16 na yalewa |
| 17 o rau | 18 na walu |
| 19 o keirau | 20 na gonevuli |
| 21 nikua | 22 na vale |
| 23 oqō | 24 na tagane |

[4.2]

1. na ika levu 大きなさかな、na ika lailai 小さなさかな など
2. na qasenivuli balavu 背の高い先生、na qasenivuli vinaka 良い先生 など
3. na vale levu 大きな家、na vale cā こわれた家 など
4. na vuniwai vinaka いいお医者、na vuniwai yalewa 女医さん など
5. na gone tagane 男の子、na gone vinaka 良い子 など
6. na gonevuli lekaleka 背の低い学生、na gonevuli vinaka 良い学生 など
7. na ivola lailai ちいさな本、na ivola vinaka 良い本 など
8. na yalewa lekaleka 背の低い女性、na yalewa cā 悪い女性 など
9. na tamata balavu 背の高い人、na tamata cā 悪い人 など
10. na koronivuli vinaka 良い学校、na koronivuli levu 大きい学校 など

[4.3]

1. Oqō na ika./ Na ika oqō.
2. Oyā na toa./ Na toa oyā.
3. Oqori na ivola./ Na ivola oqori.
4. Na tagane balavu o koya./ O koya na tagane balavu./ E tagane balavu o koya.
5. Na vuniwai yalewa o rau./ O rau na vuniwai yalewa.
6. Na gone yalewa totoka o ratou./ O ratou na gone yalewa totoka.
7. Na gonevuli cā o kēdaru./ O kēdaru na gonevuli cā.
8. Na gonevuli vinaka o rau./ O rau na gonevuli vinaka.
9. Oyā na vale levu./ Na vale levu oyā.
10. Oqori na toa lailai./ Na toa lailai oyā.

第三課

[4.1]

1. Na tina i tamaqu na buqu.
2. Na tama i tinaqu na tukaqu.
3. Na tina i taciqu na tinaqu (tale gā).
4. Na tama i tavalequ na noqu mōmō.
5. Na luve i noqu mōmō na tavalequ.
6. Na tina i tavalequ na noqu nei.
7. Na luve i tamaqu na taciqu.
8. Na gānequ na taciqu tagane se tuakaqu tagane (keu yalewa).
9. Na buqu na tama i tamaqu kei na tama i tinaqu.
10. Na noqu nei na gānei tamaqu.
Na noqu nei (tale gā) na gānei tinaqu.

[4.2]

1. Oqō na tabaqu./ Na tabaqu oqō.
2. Oqō na yadrequ./ Na yadrequ oqō.
3. Oqō na ucuqu./ Na ucuqu oqō.
4. Oqō na gusuqu./ Na gusuqu oqō.
5. Oqō na ligaqu./ Na ligaqu oqō.
6. Oqō na yavaqu./ Na yavaqu oqō.
7. Oqō na mataqu./ Na mataqu oqō.
8. Oqō na qeteqete ni ligaqu./ Na qeteqete ni ligaqu oqō.
9. Oqō na ketequ./ Na ketequ oqō.
10. Oqō na kirikiriwaqu./ Na kirikiriwaqa oqō.

11. Oqō na daligaqu./ Na daligaqu oqō.
12. Oqō na domoqu./ Na domoqu oqō.
13. Oqō na butoqu./ Na butoqu oqō.
14. Oqō na dakuqu./ Na dakuqu oqō.
15. Oqō na qara ni ucuqu./ Na qara ni ucuqu oqō.

[4.3]

1. na ligadatou
2. na budaru
3. na yacamudou
4. na ucuna
5. na gusudrau
6. na uluna
7. na makubudrau
8. Oqō na tinaqu./ Na tinaqu oqō.
9. Oyā na tamaqu lailai./ Na tamaqu lailai oyā.
10. Na tacidaru o koya./ O koya na tacidaru.
11. Oqori na tamadrau./ Na tamadrau oqori.
12. Oqō na luveikeirau./ Na luveikeirau oqō.
13. Na gānemu na qasenivuli./ Na qasenivuli na gānemu./ E qasenivuli na gānemu.
14. Na gonevuli na luvedrau./ Na luvedrau na gonevuli./ E gonevuli na luvedrau.

[4.4]

1. Na yacaqu o Shino.
 2. Na yaca i tamaqu o Kazuya.
 3. Na yaca i tinaqu o Naomi.
- (下線部にはそれぞれ自分の名前、父の名前、母の名前が入ります。)

第四課

[4.1]

1. E qito tiko o koya.
2. (E)rau vuli lēsoni tiko o rau.
3. (E)ra kana tiko o ira.
4. (E)ratou qoli tiko o ratou.
5. E qalo tiko na gone tagane./ E qalo tiko e dua na gone tagane.
6. E gunu tiko o Jone.

7. (E)ra dabe tiko na gonevuli.
8. (E)ratou cakacaka tiko na qasenivuli.
9. (E)rau cici tiko na gone.
10. E laga sere tiko o Mere.

[4.2]

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. ki na yanuyanau | 島へ |
| 2. (ki) vei Mere | メレへ |
| 3. e na baqe | 銀行で |
| 4. mai na ōtela | ホテルから、ホテルで |
| 5. e Jāpani | 日本で |
| 6. mai Viti | フィジーで、フィジーから |
| 7. ki koronivuli | 学校へ |
| 8. e na sitēseni ni basi | バスターミナルで |
| 9. mai vei Seini | セイニから |
| 10. ki na motokā | 自動車(のところ)へ |

[4.3]

1. Keirau qito e rārā o keirau.
2. (O)drau vuli lēsoni e vale o kemudrau.
3. (O)drau qalo ki na yanuyanau o kemudrau.
4. (E)daru cici ki valenubula o kēdaru.
5. O lako mai Ositerelia o iko.
6. (E)rau kana e valenikana o rau.
7. (E)rau tiko mai Niusiladi o rau.
8. (E)daru cakacaka e Jāpani o kēdaru.
9. Keirau cici mai koronivuli o keirau.
10. (E)rau laga sere e valenilotu o Maina kei Seini.

[4.4]

私の家族

私の家族は日本とベトナムにいます。私たちは4人家族です。

私の父の名前はマサミといいます。彼はベトナムにいます。彼はそこで働いています。彼は技師です。私の母の名前はキョウコといいます。彼女は神奈川に住んでいます。彼女は家事をします。これが、私の両親二人です。

私の妹の名前はサキです。彼女も神奈川に住んでいます。彼女は学生です。彼女は大学で薬学を専攻しています。私の名前はシノです。私も神奈川にいます。私はフィジー語を勉強しています。これ

が私たち子供二人です。

私の母と私の妹と私は三人とも神奈川に住んでいます。私たちは十月から四人全員で神奈川に住むのを楽しみにしています。

第五課

[4.1]

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. O sã lesu mai Viti? | あなたはフィジーに行ったことがありますか。 |
| 2. E sã kana tale tiko gã o Jone. | チョネももう食事をしています。 |
| 3. Eratou se qito raka tiko na gonevuli. | 彼ら生徒数名はラグビーをしています。 |
| 4. Erau tiko kina na taciqu kei watina. | 私の弟とその奥さんはそこに住んでいます。 |
| 5. Au na lako tale yani vei iko. | 私はあなたのところへまた行きます。 |
| 6. O sã via gunu? | あなたはもう喉が渴いた? |
| 7. E sã kau mai na gone? | 子供はもう運ばれてきましたか。 |
| 8. E sã sava oti sara gã na isulu. | 服はもう完全に洗われ終わりました。 |
| 9. Daru laga sere tale tiko gã. | あなたと私も歌を歌っています。 |
| 10. O na lai moce? | あなたは寝に行きますか。 |

[4.2]

1. o rau na nasi
2. o keitou na idinia
3. o kemudou na gone tagane
4. o kedatou na vuniwai
5. o kēdaru na cauravou
6. o ira na kaiViti
7. o kemami na kaiJāpani
8. mai vei ratou na luvequ
9. vei kemudrau na qasenivuli
10. (ki) vei keitou na gonevuli

[4.3]

1. あなたと私は 11 時に食事をしましょうか。
2. 私の弟(妹)達二人は学生です。
3. あなたはいつ戻ってきますか。
4. ヴェニが泣いた。マイナも泣いた。
5. 私たち村の女性二人はとても嬉しく思っています。
6. 私たち学生数名は土曜日に学校へきます。

7. この子供は空港まで徒歩で行きたがっている。
8. 彼ら村の客数名はもう食べ終わった。
9. 雨が降ってきたとき、あなたと私はラグビーをしていた。
10. 彼ら小さな子どもたちはもう水浴びをしておわった。
11. 私たち二人は私たちの祖父のところからもどりました。
12. 私の弟(妹)は一月に生まれました。
13. あなたたち数名はこの紙に描くべきです。
14. あなたたち二人は木曜日に教会に歌を歌いに行くべきです。
15. 子供は泣きおわるとそのまま眠りにおちた。

[4.4]

A: どちらからお見えになったんですか。

B: ニュージーランドからです。いらっしゃったことはありますか。

A: いいえ。でも、わたしの弟がニュージーランドで働いているんですよ。

B: ニュージーランドのどこですか。

A: オークランドです。弟とその奥さん、それに子供たちがそこで暮らしています。

B: もう長いんですか。

A: ええ。1999年に引っ越したんです。7月でした。寒いので、彼らにとってはとても大変だったそうですよ。

[4.5]

眠り

私は今、フィジー語の勉強をしています。

授業が終わると、私は家に帰ります。私の家は川崎にあります。わたしはお腹が空っぽです。ああ、お腹がすいた。

けれども、私はまず、シャワーを浴びます。それから、私と弟は夕食を食べます。弟は料理をします。

私は疲れたので眠ります。私はフィジー語がわからない夢を見ました。

第六課

[4.1]

1. Au kaciva na yacana o yau.

E dau kacivi na yacana.

私は彼の名前を呼びます。

彼の名前は呼ばれるものです。

2. Au volā na italanoa.

E dau volai na italanoa.

私はおはなしを書きます。

おはなしは書かれるものです。

3. Au davora na gone o yau.

E dau davori na gone.

私は子供たちを数えます。

子供たちは数えられるものです。

- | | |
|--|--|
| 4. Au kania na weleti o yau. E dau laukana na weleti. | 私はパンパイヤを食べます。 パンパイヤは食べられるものです。 |
| 5. Au vodoka na basi o yau. E dau vodoki na basi. | 私はバスに乗ります。 バスは乗られるものです。 |
| 6. Au ciqoma na polo o yau. E dau ciqomi na polo. | 私はボールを受け止めます。 ボールは受け止められるものです。 |
| 7. Au vulica na vosa vakaViti o yau. E dau vulici na vosa vakaViti. | 私はフィジー語を勉強します。 フィジー語は勉強されるものです。 |
| 8. Au tagica na tinaqu o yau. E dau tagici na tinaqu. | 私は母に泣きつきます。 私の母はよく泣きつかれます。 |
| 9. Au ciciva na basi o yau. E dau cicivi na basi. | 私はバスを目指して走ります。 バスはよくめがけて走られます。 |
| 10. Au virika na toa o yau. E dau viriki na toa. | 私はにわとりに向かって(石を)投げつけます。 にわとりはよく(石を)投げつけられます。 |
| 11. Au solia na ivola o yau. E dau soli na ivola. | わたしは本を与えます。 本はよく与えられます。 |
| 12. Au savata na isulu o yau. E dau sava na isulu. | 私は衣服を洗います。 衣服は洗われるものです。 |
| 13. Au volia na ika o yau. E dau voli na ika. | 私は魚を買います。 魚は買われるものです。 |
| 14. Au kotiva na uluna o yau. E dau koti na uluna. | 私は彼の髪を切ります。 彼の髪は切られるものです。 |
| 15. Au tea na niu o yau. E dau tei na niu. | 私はココナツを植えます。 ココナツは植えられるものです。 |
| 16. Au butara na dalo o yau. E dau buta na dalo. | 私はタロイモを煮ます。 タロイモはよく煮られます。 |
| 17. Au sovara na wai o yau. E dau sova na wai. | 私は水を注ぎます。 水は注がれるものです。 |
| 18. Au boroya na waqa o yau. E dau boro na waqa. | 私は船を塗ります。 船は塗られるものです。 |
| 19. Au masia na tabana o yau. E dau masi na tabana. | 私は彼の肩をさすります。 彼の肩はよくさすられます。 |
| 20. Au dredrevaka na gone o yau. E dau dredrevaki na gone. | 私は子供を笑います。 子供はよく笑われます。 |

[4.2]

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. E kaciva na yacamu o Mere. | メレはあなたの名前を呼ぶ。 |
|-------------------------------|---------------|

- E kaci o Mere. メレは呼ぶ。
 E kacivi na yacamu. あなたの名前は呼ばれる。
2. Eratou mārautaka na gone vinaka o ratou na qase. 彼ら数名のお年寄りはよい子供がいると嬉しい。
 Eratou mārau o ratou na qase. 彼ら数名のお年寄りは幸せだ。
 E mārautaki na gone vinaka. よい子供は喜ばれる。
3. Keitou dredrevaka na tagane oyā o keitou. 私たち数名はあの男性を笑う。
 Keitou dredre (o keitou). 私たちは笑う。
 E dredrevaki na tagane oyā. あの男性は笑われる。
4. Oni kania na weleti o kemuni na kaiViti. あなたがたフィジー人はパパイヤを食べる。
 Oni kana o kemuni na kaiViti. あなたがたは食事をする。
 E laukana na weleti. パパイヤは食べられる。
5. Erau vodoka na basi (o rau). 彼ら二人はバスに乗った。
 Erau vodo (o rau). 彼ら二人は乗った。
 E vodoki na basi. バスは乗られた。
6. E ciqoma na polo na gone. 子供はボールを受け止めた。
 E ciqo na gone. 子供は受け止めた。
 E ciqomi na polo. ボールは受け止められた。
7. Keitou vulica na vosa vakaViti o keitou. 私たち数名はフィジー語を勉強します。
 Keitou vuli. 私たちは勉強します。
 E vulici na vosa vakaViti. フィジー語は勉強されます。
8. E tagica na tinana o Esiteri. エシテリは母親を求めて泣く。
 E tagi o Esiteri. エシテリは泣く。
 E tagici na tinana. 彼女の母親は泣かれる。
9. E ciciva na basi o ratou na gone. 彼ら数名の子供はバスに向かって走る。
 E cici o ratou na gone. 彼ら数名の子供が走る。
 E cicivi na basi. バスが向かって走られる。
10. Keirau virika na toa (o keirau). 私たち二人はにわとりに(石を)投げつける。
 Keirau viri. 私たちは投げる。
 E lauviri na toa. にわとりは投げつけられる。

[4.3]

インド映画

私は学生です。私はヒンディー語を勉強しています。私はインドにもフィジーにもまだ行ったことがありません。

私はインド映画が好きです。あなたがたはひとつでもご覧になったことがありますか。インド映画では人々がたくさん歌を歌い、また踊りも踊ります。皆さんも、ご覧になってみてください。

第七課

[4.1]

1. Au rogoci Esiteri tiko o yau. E rogoci tiko o Esiteri.
私はエシテリを聞いています。エシテリは聞かれています。
2. Au volai Jone tiko o yau. E volai tiko o Jone.
私はチョネの(名前を)書いています／チョネを登録しています。
チョネは(名前を)書かれています。／チョネは登録されているところです。
3. Au wiliki ira tiko o yau. Era wiliki tiko o ira.
私は彼らを数えています。彼らは数えられています。
4. Au viriki Manu tiko o yau. E lauviri tiko o Manu.
私はマヌに向かって(石を)投げつけています。マヌは(石を)なげつけられています。
5. Au cicivi Jōvesa tiko o yau. E cicivi tiko o Jōvesa.
私はチャーベサをめがけて走っています。チャーベサはめがけて走られています。
6. Au mārautaki rau tiko na ivola o yau. Erau mārautaki tiko (o rau) na ivola.
私は二通の手紙に喜んでます。二通の手紙は喜ばれています。
7. Au dredrevaki koya tiko o yau. E dredrevaki tiko o koya.
私は彼のことを笑っています。彼は笑われています。
8. Au tagici Jō tiko o yau. E tagici tiko o Jō.
私はチャーに泣きついています。チャーは泣きつかれています。
9. Au cicivaki Laitia tiko o yau. E cicivaki tiko o Laitia.
私はライティアをめがけて走っています。ライティアはめがけて走られています。
10. Au raici ratou tiko na gone o yau. Eratou raici tiko o ratou na gone.
私は子供たち数人を見ています。子供たち数名は見られています。
11. Au masī Esiteri tiko o yau. E masi tiko o Esiteri.
私はエシテリをさすっています。エシテリはさすられています。
12. Au davori Maina tiko o yau. E davori tiko o Maina.
私はマイナを横たえています。マイナは横たわられています。
13. Au kotivi rau tiko na taciqo o yau. Erau kotivi tiko o rau na taciqo.
私は私の二人の兄弟の髪を切っています。私の二人の兄弟は髪を切られています。
14. Au voli ira tiko na niu o yau. Era voli tiko o ira na niu.
私はたくさんのココナツを買っているところです。たくさんのココナツが買われています。
15. Au solī rau tiko na polo o yau. E soli tiko o rau na polo.
私は二つのボールをあげます。二つのボールがあげられます。

[4.2]

1. Au viriki ira na mainā. 私には九官鳥に石を投げつけます。
2. Au ciqomi rau na vūlagi. 私は二人の客を受け入れます。

- | | |
|-------------------------------------|---------------------|
| 3. Au rogoci rau na qase. | 私はお年寄り達のいうことを聞きます。 |
| 4. Au volai cei? | 私は誰の名前を書くの? |
| 5. Au soviri ira na ura ki na tobu. | 私はたくさんのえびを池に注ぎいれます。 |
| 6. Au davori rau na luvequ. | 私は私の子供二人を横たえます。 |
| 7. Au tea na uvi. | 私はヤムイモを植えます。 |
| 8. Au ladevi ira na jaina. | 私はバナナに向かって跳びます。 |
| 9. Au kacivi rau na draiva. | 私は二人の運転手を呼びます。 |
| 10. Au boroya na cava? | 私は何を塗りましょう? |
| 11. Au na taubaletaka na basikeli. | 私は自転車を押して歩きます。 |
| 12. Au viritaki ira na vatu. | 私はたくさんの石を投げます。 |

[4.3]

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. Au tarogi iratou tiko na gonevuli. | 私は学生に質問している。 |
| 2. Eratou sā tarogi tiko na gonevuli. | 学生は質問されている。 |
| 3. Eratou tuia tiko na salusalu o ratou na qase. | 彼ら大人は首飾りをつくっている。 |
| 4. Sā tui tiko na salusalu. | 首飾りがつくられている。。 |
| 5. Erau tauri rau tiko na gone na yalewa. | その女性は二人の子供の手をとっている/ つかまえている。 |
| 6. Erau virika tiko na toa o rau na cauravou. | 二人の青年が鶏に向かって石を投げています。 |
| 7. E lauviri tiko na toa. | 鶏(石を)投げつけられています。 |
| 8. Erau tauri koya tiko na gone o rau na nona itubutubu. | 両親が子供の手をとって/つかまえています。 |

[4.4]

1. 私はそれらたくさんのえびを池に注ぎいれます。
2. 私たち村の住人数名は明日、レイを彼ら数名の客人にあげます。
3. 家の人二人があなたたち数名のためにそれらのオレンジ全部を買いに行きました。
4. あなたがた学生数名は家にこれらの単語全部を勉強しに行きなさい。
5. あなたを含む私たち数名の女性は、服を洗いに行きます。
6. あなたを含む私たち日本人は生の魚を食べます。
7. その服は洗いに行かれる。
8. 彼ら数名の子供たちは子守りをしてもらっている。
9. それらたくさんのえびはすべて池に注がれる。
10. レイが客人達に渡される。
11. あなたがた家の住人のためにたくさんのオレンジが買われた。
12. これらの単語は家で習われる。

[4.5]

1. Keirau ā taubaletaka e rua na kilomita i (または ki) na koro.
2. E ā lauviri vakatotolo na polo oyā.
3. Au ā cicivaka na ivola vei ira.
4. Dou dau dredrevaka na italanoa lasa.

第八課

[4.1]

1. Au dau gunu waimoli.
2. Au dau kaci gone.
3. Au dau volitaki weleti.
4. Au dau via gunu suvu wale gā.
5. Au sā dau wili niusiveva.
6. Au dau vodo ose.

[4.2]

- | | |
|---|--|
| 1. E sega ni kana vinaka na ika oqō. E rawa ni kana vinaka na ika oqō. E dodonu me kana vinaka na ika oqō. | この魚はおいしくない。 この魚はおいしいはずだ。 この魚はおいしくあるべきだ。 |
| 2. E sega niu na laveta na ivola bībī. E rawa niu na laveta na ivola bībī. E dodonu meu na laveta na ivola bībī. | 私は重い本を運ばない。 私は重い本を運ぶことができる。 私が重い本を運ぶべきだ。 |
| 3. E sega ni ratou tāleitaka na italanoa oyā. E rawa ni ratou tāleitaka na italanoa oyā. E dodonu me ratou tāleitaka na italanoa oyā. | 彼ら数名はその話が好きではない。 それら数名はその話が好きであり得る。 それら数名はその話を好きであるがよい。 |
| 4. E sega ni daru na lai volia mai na madrai. E rawa ni daru na lai volia mai na madrai. E dodonu me daru na lai volia mai na madrai. | あなたと私はパンを買いにいかない。 あなたと私はパンを買いに行くことができる。 あなたと私はパンを買いに行くべきだ。 |
| 5. Era se sega ni kania kece na ika tavuteke. 彼らはまだすべての魚のフライを食べてはいない。 E rawa ni ra sā kania kece na ika tavuteke. 彼らがもうすべての魚のフライを食べていることは可能だ。 E dodonu me ra sā kania kece na ika tavuteke. 彼らはもうすべての魚のフライを食べているはずだ。 | |
| 6. E sega niu kerea mo cavuta tale mada oqō. 私はあなたにこれをもう一度発音するようにはお願いしない。 E rawa niu kerea mo cavuta tale mada oqō. | |

私があなたにこれをもう一度発音するようにお願いすることはあり得る。

E dodonu meu kerea mo cavuta tale mada oqō.

私があなたにこれをもう一度発音するようにお願いすることは正しい。

7. E sega ni rau na vodo ose mai o rau na tagane. 彼ら男性二人は馬に乗ってはこない。
E rawa ni rau na vodo ose mai o rau na tagane. 彼ら男性二人が馬に乗ってくることはあり得る。
E dodonu me rau na vodo ose mai o rau na tagane. 彼ら男性二人は馬に乗ってくるべきだ。
8. E sega ni o na kauti iratou mai na luvena. あなたは彼の子供たちを連れてこない。
E rawa ni o na kauti iratou mai na luvena. あなたは彼らの子供たちを連れてきてよい。
E dodonu mo na kauti iratou mai na luvena. あなたは彼らの子供達を連れてくるべきだ。
9. E sega niu na lai kacivi rau mai o Mere kei Vasita. 私はメレとヴァシタを呼びに行かない。
E rawa niu na lai kacivi rau mai o Mere kei Vasita. 私はメレとヴァシタを呼びに行くことができる。
E dodonu meu na lai kacivi rau mai o Mere kei Vasita. 私がメレとヴァシタを呼びに行くべきだ。
- * 10. E sega ni (o)drau na biuti Viti あなたがた二人はフィジーを発たない。
E rawa ni (o)drau na biuti Viti. あなたがた二人はフィジーを発つこともあり得る。
E dodonu mo drau na biuti Viti. あなたがた二人はフィジーを発つべきだ。

[4.3]

1. Au kerea na peni oqori?
2. Au kerea mada mo kauti iratou na gone ki koronivuli.
または、Au kerekere mo kauti iratou mada na gone ki koronivuli.
3. E sega ni dou dau wili ivola? E sega ni dou dau wilika na ivola?
または、Dou sega ni dau wili ivola (o kemudou)? Dou sega ni wilika na ivola (o kemudou)?
(wili ivola は口語形 wili vola でも可。)
4. Sā kau ki valenibula o Mere enanoa. Ā katakata na yagona.
5. E sega ni o sã kauti iratou mai na gone tagane ki kē?
または、O sã sega ni kauti iratou mai na gone tagane ki kē?
6. Au kerekere mo tukuna mada (e dua) na italanoa baleti Viti.
または、Au kerea mo tukuna mada (e dua) na italanoa baleti Viti.
7. Au ā wiliki ira na vuanikau.
8. Au sã qai biuti rau na luvequ ki koronivuli.
9. E rawa ni dou lai sarava na iyaloyalo oyā?
または、Dou rawa ni lai sarava na iyaloyalo oyā?
10. (E) sã sava na isulu oqori.

[4.4]

1. 彼ら数名の親達はそれら大勢の生徒を喜ばしく思わない。
2. 原っぱから小さい子供たちを呼んできてくれることはできますか?

3. 私たちは子供たちを学校へ置いてくるわけではありません。家に連れて帰ってくるのです。
4. これらの生徒は喜ばれない。
5. 原っぱから小さい子供たちを呼んでくることはできるでしょうか。(文字どおりには、「小さい子供たちが呼ばれてくることは可能でしょうか。」)
6. 私たち小さい子供は学校に置いてこられるわけではありません。私たちは家へ連れて帰られるのです。
7. 雨がすごくたくさん降っている。でも私たちは雨に濡れてはいない。
8. 何人かの子供がいなくなってしまった。彼らは捜されている。

[4.5]

チキンフライ

金曜日に、授業が終わると私たちは大学の近くのレストランに行きました。私たちは全部で 7 人でした。二時間の間、食べ、飲み、そしておしゃべりをしました。とても楽しかったです。

食べ物は、本当においしかった! とりわけ、チキンがよかった。それはフライにしてありました。そしてお皿にのってでてきました。チキンは中華味でした: すこしぴりっとしていて、少し甘い味でした。一切れの大きさもちょうどよかった。でも、そのチキンを白いご飯と食べれば、もっとおいしかったと思います。

私はチキンが本当に気に入りました。もしビールと一緒に食べれば、さらにもっとおいしいかも知れません。

[4.6]

金曜日の夕食

土曜日と日曜日は授業がないので、私たちは金曜日にレストランへ行きました。私たちは食べて、飲みました。

私たちはフィジー語でおしゃべりをしました。でも、フィジー語では私は少しのことしか話せませんでした。

私はレストランでソーセージを食べました。ソーセージは辛かったです。

そのレストランの食べ物はすべておいしかった。私はもう一度あのレストランに行きたいです。

第九課

[4.1]

1. Au kerea mo lai volia mada mai na kequ madrai?
または、Au kerekere mo lai volia mada mai na kequ madrai?
2. (Mo) kauta (mada) mai na nomu ivola.
3. E vei beka na mena wai?
4. O kilā na tinana? O kilai tinana? または O kilā na nona Nānā?

5. (Mo) raica (mada) na memu meleni.
6. na nodra ivola na gone lalai
7. E totolo na nodrau waqa na cauravou oyā.
8. (Mo) rogoca (mada) na rorogo ni motokā.
9. na kedratou madrai na vulagi
10. na medratou loli na gone

[4.2]

1. E levu o Jāpani ka lailai o Viti. E levu cake o Jāpani mai Viti.
2. E qase o tinaqu ka gone o tinamu. E qase cake o tinaqu mai vei tinamu.
3. E katakata o Viti ka batabatā o Jāpani. E katakata cake o Viti vei Jāpani.
4. E kana vinaka na dalo ka cā na tavioka. E kana vinaka cake na dalo mai na tavioka.
5. E levu na kequ vuanikau vakasigani. E levu cake na kequ vuanikau vakasigani, e lailai na kemu.
6. E vāvaku na kau oqō, e mamare na kau oqori. E vāvaku cake na kau oqō mai na kau oqori.
7. E levu cake na uca e na vanua oqō.
8. E na lailai cake na iwiliwili ni pāsedia.
9. E mamare na kau oqō, e vavaku na kau oqori. E mamare cake na kau oqō mai na kau oqori.
10. E gone o Tamaqu, e qase o Tamamu. E gone o Tamaqu vei Tamamu.

[4.3]

夕食

金曜日、私は二人の先生と、貴代さん、士乃さん、大介さんと典生さんと一緒に夕食を食べました。私はたくさん食べて飲みました。それでお腹がいっぱいになりました。士乃さんは酔っていて、貴代さんはもっと酔っていました。二人は飲んだ量が多すぎたのかしら？

私はナイフとフォークとスプーンとお箸を使いました。とても楽しかったです。食べ物もたくさんありました。

トマトは赤かった。私は金曜日、トマトを食べました。トマトは冷たくてパリっとしていました。私にはトマトが一番おいしかったです。

第十課

[4.1]

1. 服についてはもう洗ってあります。
2. 子供についてももう行ってしまいました。
3. 魚については、子供がもう食べました。
4. ごはんについては、母がもうよそいました。
5. スプーンについては、母がそれでご飯をよそいました。
6. 金曜日には、弟が私の髪を切りました。

7. 私の髪は、弟が金曜日に切りました。
8. 四時には、私は家にもどっていました。
9. 私が重いものを持つときには、そのせいで肩が痛みます。
10. 学校には、私は夕方行きました。
11. 日本から、彼らはまっすぐきたのですよ。

[4.2]

1. 私は洗った服をつるします。
2. 私は行ってしまった子供を追います。
3. 私は母が持ったごはんを食べます。
4. 私は母がごはんをよそうのにつかたスプーンをつかいます。
5. 私は母がごはんをよそうのにつかたスプーンを持ってきます。

[4.3]

1. 弟が木を叩き切るのにつかたナイフを、私は研ぎます。
2. 私は夕方弟の髪を切った子供の髪を切ります。
3. 私の弟は、金曜日に私の髪を切りました。
4. 私の重いものをもつと痛む左肩をマッサージして下さいますか。
5. 私はヴァンタがそこにいる学校に行く。

[4.4]

1. E dau buli e na qele na kuro ni Viti.
2. E (dua na) kau yaga vei ira na kai Viti na niu.
3. na waqa eratou/ka ratou ā vakayagataka ni ratou lako ki Suva
4. na koronivuli e dau lako kina o Sēmesa
5. Era sā raica oti na vale oyā?
6. O ā rogoci Samu?
7. Au na vakaliliga na isulu (ka) sā sava oti.
8. Au na kania na raisi (ka) ā takiva o Nānā/tinaqu.
9. Na cava o ā sega ni volia mai kina na madrai?
10. Au na savata na itaki (ka) ā takiva kina na raisi o Nānā/tinaqu.

[4.5]

肩の痛み

私が重いに持つを持つと、両肩が痛みます。

きのうも痛みました。

それで、肩をマッサージしてもらいました。友達が私の肩をマッサージしてくれました。

今日は、だいぶ良くなりました。

[4.6]

日本のカバ

私は日本のカバについて話をしたいと思います。日本のカバは、名前を酒といいます。酒は、炊いた米からつくられます。米がよく育つ地域、新潟や青森、それから雪がたくさん降るさらにいくつかの地域の酒は一段とおいしいです。

人によっては、酒をたくさん飲むと性格が変わります。酔っ払うと、笑い上戸になる人もいるし、泣き出したり、酔って寝てしまう人もいます。酒は、結婚式や葬式などの大きなパーティーで集まるときに好まれます。そのようなときには、私たちは酒を飲んでおしゃべりをします。

日本では酒が一番飲まれているかもしれません。多くの男性が毎晩、仕事のあとで夕食と一緒に酒を飲みます。私も夕食と一緒に酒を飲むのが好きです。

代名詞などの一覧

[1] 一致の標識

| | 一致の標識 | me + 一致の標識 | ni + 一致の標識 |
|----------|----------|------------|------------|
| 一人称単数 | au | meu | niu |
| 一人称双数除外形 | keirau | me keirau | ni keirau |
| 一人称少数除外形 | keitou | me keitou | ni keitou |
| 一人称多数除外形 | keimami | me keimami | ni keimami |
| 一人称双数包括形 | (e)daru | me daru | ni daru |
| 一人称少数包括形 | (da)tou | me (da)tou | ni (da)tou |
| 一人称多数包括形 | (e)da | me da | ni da |
| 二人称単数 | o | mo | ni o |
| 二人称双数 | (o)drau | modrau | ni (o)drau |
| 二人称少数 | (o)dou | modou | ni (o)dou |
| 二人称多数 | (o)nī | monī | ni onī |
| 三人称単数 | e | me | ni |
| 三人称双数 | (e)rau | me rau | ni rau |
| 三人称少数 | (e)ratou | me ratou | ni ratou |
| 三人称多数 | (e)ra | me ra | ni ra |

* ka, kē, se, de などの場合には、ni と同じパターンで ni の部分がそれぞれの形と入れ替わります。

[2] 代名詞

所有代名詞

| | ke- 形 | me- 形 | no- 形 | 接尾辞形 |
|------------------------|-----------|----------|----------|-----------|
| わたしの (一・単) | kequ, qau | mequ | noqu | -qu |
| わたしたち二人の (一・除・双) | keirau | meirau | neirau | -ikeirau |
| わたしたち数人の (一・除・少) | keitou | meitou | neitou | -ikeitou |
| わたしたち大勢の (一・除・多) | keimami | meimami | neimami | -ikeimami |
| わたしとあなたの (一・包・双) | kedaru | medaru | nodaru | -daru |
| わたしとあなたと数人の (一・包・少) | kedatou | medatou | nodatou | -datou |
| わたしとあなたとその他大勢の (一・包・多) | keda | meda | noda | -da |
| あなたの (二・単) | kemu | memu | nomu | -mu |
| あなたがた二人の (二・双) | kemudrau | memudrau | nomudrau | -mudrau |
| あなたがた数人の (二・少) | kemudou | memudou | nomudou | -mudou |
| あなたがたおおぜいの (二・多) | kemunī | memunī | nomunī | -munī |
| 彼／彼女の (三・単) | kena | mena | nona | -na |
| 彼ら二人の (三・双) | kedrau | medrau | nodrau | -drau |
| 彼ら数人の (三・少) | kedratou | medratou | nodratou | -dratou |
| 彼ら大勢の (三・多) | kedra | medra | nodra | -dra |

指示代名詞

| | | | | | |
|-----|----|-------|----|-----|-----|
| oqō | これ | oqori | それ | oyā | あれ |
| kē | ここ | keri | そこ | keā | あそこ |

独立代名詞

| | 単数 | 双数 | 少数 | 多数 |
|--------|------|----------|---------|---------|
| 一人称除外形 | yau | keirau | keitou | keimami |
| 一人称包括形 | | kēdaru | kedatou | keda |
| 二人称 | iko | kemudrau | kemudou | kemunī |
| 三人称 | koya | rau | ratou | ira |

[3] 文型

名詞文

[名詞句] [名詞句]

動詞文

[一致](助動詞) [基本形 <自>] (副詞) ([~は])
 [一致](助動詞) [接尾辞形 + a <他>] (副詞) ([na 一般名詞]) ([~は])
 [一致](助動詞) [接尾辞形 + i <他>] [代名詞] (副詞) ([na 一般名詞]) ([~は])
 [一致](助動詞) [接尾辞形 + i <他>] [固有名詞] (副詞) ([~は])
 [一致](助動詞) [接尾辞形 + i <自>] (副詞) ([~は])

名詞句

na [一般名詞] (修飾語)
 (na) [所有代名詞] [一般名詞] (修飾語) (na [一般名詞] (修飾語))
 o [固有名詞]
 o [代名詞] (na [一般名詞] (修飾語))
 なし oqō, oqori, oyā, nikua, nimataka など

前置詞句

| 前置詞 | | | 名詞句 |
|------------|--------|-----------|-----------------------------------|
| で (at, in) | へ (to) | から (from) | 地名、固有名詞に準じて用いられる普通名詞 na + 普通名詞 |
| e, mai | ki | mai | |
| vei | | mai vei | 人名、代名詞 |

e は道具や時間などを表すのにも用いる。

主題化

[~は] [一致](助動詞) [動詞]
 [目的語] [一致](助動詞) [動詞] ...
 [(前置詞) 名詞句] [一致](助動詞) [動詞] (kina 以外の副詞) kina ...

参考書

◆辞書

Capell, A. 1991. *The Fijian dictionary*. Suva: Government printer. [reprint of Capell 1941]

最近使われるようになった語彙は網羅していませんが、現在市販されているもののなかでは最も語彙数が多い辞書です。方言の語彙なども一部含まれています。接頭辞や接尾辞など語の構造を理解して使えば、大変役に立つ辞書です。

Hazelewood, David. 1872. *A Fijian and English, and English and Fijian dictionary*. New York: AMS Press.

◆入門書

Milner, G.B. 1990. *Fijian grammar*. Suva: Government printer. [reprint of Milner 1956]

独習用に書かれた入門書です。独自の用語をつかってフィジー語の文法構造をわかりやすく説明してあります。

Qereti, Paula. 1990. *Vakadidike Vosa Vakaviti I: Vola veituberi*. Suva: The University of the South Pacific Press.

南太平洋大学の講義のテキストとして使われているフィジー語で書かれたフィジー語文法の入門書です。

◆教室用テキスト

Schütz, A. J. 1972. *Spoken Fijian*. Honolulu: University of Hawaii Press.

教室で使用するために文法の説明を最小限におさえて書かれたテキストです。これだけをテキストとして独習するにはちょっと難しいかもしれません。文法をひとつおり学習したあとで文型練習用に使うとよいでしょう。

◆会話表現集

Geraghty, Paul. 1994. *Fijian phrasebook*. Victoria : Lonely planet.

庄司香久子・Albert J. Schütz. 1987. 『フィジ語会話集 英語対照/フィジ・ガイド付』 泰流社.

Schütz, A. J. 1972. *Say it in Fijian: an entertaining introduction to the language of Fiji*. Brisbane: Robert Brown and Associates.

◆その他(文法書など)

Churchward, C. Maxwell. 1941. *A new Fijian Grammar*. Australasian Medical Publishing Company.

Geraghty, Paul. 1983. *The history of the Fijian languages*. Honolulu : University of Hawaii Press.

Dixon, R.M.W. 1988. *A grammar of Boumaa Fijian*. Chicago: The University of Chicago Press.

Milner, G.B., D.G. Arms and P. Geraghty. 1984. *Duivosavosa Fiji's languages: Their use and their future*. Fiji Museum Bulletin No. 8. Suva: Oceania Printers.

岩佐 嘉親. 1984. 『フィジー語入門 フィジー語辞典・付』 泰流社.

Schütz, A. J. 1985. *The Fijian language*. Honolulu: University of Hawaii Press.

本文中に出てきた単語の一覧(数字は新出の課を示す)

| | | |
|--------------|----|------------------|
| ā | 5 | 助動詞: 過去を表す |
| Ala | 4 | アラ(女性の名前) |
| Ana | 7 | アナ(女性の名前) |
| au | 4 | 一致の標識: 一人称単数 |
| bai | 14 | 柵、てすり |
| balavu | 2 | 背が高い、長い |
| bale | 15 | 倒れる |
| baleta | 5 | ~について、~のために |
| baleta ni... | 5 | ...だから |
| baqe | 4 | 銀行 |
| basi | 4 | バス |
| basikeli | 7 | 自転車 |
| batabatā | 2 | 寒い、涼しい |
| bau | 6 | 助動詞: 本当に、いくらか |
| beke | 2 | 副詞: ~かしら? |
| bēleti | 11 | ベルト、ここでは帯 |
| bera | 6 | あとで、まだ、遅れて |
| bia | 8 | ビール |
| bībī | 8 | 重い |
| biu | 8 | 置かれる |
| biuta | 8 | (それ)を置く、(それ)を発つ |
| bobo | 10 | マッサージされる |
| boboka | 10 | (それ)をマッサージする |
| bōdaka | 13 | みずぶくれのできた |
| bogi | 6 | 夜 |
| boi vinaka | 9 | よい香りがする |
| bola | 7 | かばん |
| boro | 6 | 塗られる |
| boroya | 6 | (それ)を塗る |
| boto | 7 | 底 |
| bu-X | 3 | Xの祖母 |
| bula | 15 | 生活、暮らし |
| buli | 8 | つくられる |
| bulia | 8 | (それ)をつくる |
| bulu | 6 | 埋められる |
| buluta | 6 | (それ)を埋める |
| buta | 6 | 煮られた、火の通った |
| butara | 6 | (それ)を煮る |
| buto-X | 3 | Xのへそ |
| cā | 2 | 悪い |
| cagilaba | 15 | 台風 |
| caka | 7 | 行われる、つくられる |
| cakacaka | 4 | 働く |
| cakava | 7 | (それ)をする、(それ)をつくる |
| cake | 9 | もっと |

| | | |
|-------------------|----|-------------------------|
| cauravou | 5 | 青年、若者 |
| cava | 2 | なに、どの |
| cavuta | 8 | (それ)を言う、発音する |
| cebeta | 6 | (それ)を切る |
| cēcēkia | 14 | 驚き、感動 |
| cei | 2 | だれ |
| cevata | 10 | wai cevata で「雪」 |
| cici | 4 | 走る |
| ciciva | 6 | (それ)に向かって走る |
| cicivaka | 7 | (それ)と走る |
| cilava | 8 | (それ)を太陽・月などが照らす |
| cina | 9 | 電灯、懐中電灯 |
| ciqo | 6 | 受ける |
| ciqo | 6 | (それ)を受ける [注: 他動詞] |
| ciqoma | 6 | (それ)を受ける、(それ)を受け入れる |
| cumu | 9 | (ラグビーの)タックル |
| cumuta | 9 | (それ)を頭で突く |
| curu | 6 | 入院する |
| curu | 14 | 入る |
| -da | 3 | 所有接尾辞: 私とあなたとその他大勢の |
| da | 4 | 一致の標識: 一人称包括形多数 |
| dabe | 4 | すわる |
| dabeca | 6 | (それ)の上ですわる |
| daku-X | 3 | Xの背中 |
| daliga-X | 3 | Xの耳 |
| dalo | 6 | タロイモ |
| damudamu | 9 | 赤い |
| dānisi | 6 | 踊る |
| daramaka | 11 | (それ)を着る |
| -daru | 3 | 所有接尾辞: 私とあなたの |
| daru | 4 | 一致の標識: 一人称包括形双数 |
| -datou | 3 | 所有接尾辞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| datou | 4 | 一致の標識: 一人称包括形少数 |
| dau | 5 | 助動詞: ~という性質・習慣がある、~ものだ |
| dau | 9 | 専門家、プロ |
| dau rogovaki e... | 12 | ...で知られている |
| daumaka | 10 | 良くなる |
| davo | 6 | 横たわる |
| davo | 6 | 横たえる |
| davoca | 6 | (それ)の上に横たわる |
| davora | 6 | (それ)を横たえる |
| dedē | 5 | (時間が)長い |
| digitaka | 9 | (それ)を選ぶ |
| dina | 9 | 副詞: 本当に |
| dina | 9 | 本当である |
| Disnilen | 14 | ディズニーランド |
| domo-X | 3 | Xののど、首、声 |

| | | |
|-----------------------|----|-----------------------|
| dodonu me... | 8 | ...するべきだ、...するのはもっともだ |
| donu | 8 | ちょうどよい |
| donu | 7 | (会話で)オーケー、わかった |
| dou | 4 | 一致の標識: 二人称少数 |
| dovu | 9 | さとうきび |
| -dra | 3 | 所有接尾辞: 彼(女)ら大勢の |
| draiva | 4 | 運転する |
| draiva | 7 | 運転手 |
| draki | 11 | 気候 |
| drakusi | 13 | 擦り傷になった |
| -dratou | 3 | 所有接尾辞: 彼(女)ら数名の |
| -drau | 3 | 所有接尾辞: 彼(女)ら二人の |
| drau | 4 | 一致の標識: 二人称双数 |
| dredre | 6 | 笑う |
| drēdrē | 5 | 難しい |
| dredrevaka | 6 | (それ)を笑う |
| dreu | 9 | 熟れた |
| drōini | 5 | 描く |
| droka | 7 | 火を通していない、生の |
| dromodromo | 6 | 黄色、黄色の |
| dua | 2 | 1 |
| duadua | 9 | 副詞: 一番 |
| duatani | 7 | 別の |
| dui | 15 | 異なるいろいろな |
| duidui | 15 | 異なる |
| duiroka | 2 | カラフルな、いろいろな色の |
| duri | 15 | 立っている、直立している |
| e | 4 | で |
| e | 4 | 一致の標識: 三人称単数 |
| e baleta na cava | 7 | どうして |
| e cere na bukuna | 13 | かかると高い |
| e dua na | 4 | ひとつの |
| e dua na mataqali ... | 11 | ...のひとつ |
| e liu | 5 | 最初に、先に |
| e na bogi | 6 | 昨晚 |
| e na mataka | 5 | 朝に |
| e na mataka lailai | 6 | 早朝に |
| e na yabaki sā oti | 14 | 去年 |
| e rauta mo | 7 | 道理であなたが...しているはずだ |
| e rawa ni... | 8 | ...ができる、...であり得る |
| e sega ni... | 8 | ...ではない |
| eda | 4 | 一致の標識: 一人称包括形多数 |
| edaru | 4 | 一致の標識: 一人称包括形双数 |
| enanoa | 2 | きのう |
| era | 4 | 一致の標識: 三人称多数 |
| eratou | 4 | 一致の標識: 三人称少数 |
| erau | 4 | 一致の標識: 三人称双数 |

| | | |
|--------------------|----|-------------------------|
| Esiteri | 6 | エンテリ(女性の名前) |
| gā | 5 | 副詞: 強調をあらわす |
| gādē | 4 | 散歩する |
| gadreva me... | 4 | ...になると期待する、予測する |
| gaga | 8 | 辛い |
| galala | 7 | ひまな |
| gāne-X | 3 | Xの(異性の)年上の兄弟 |
| gānei | 3 | 父の姉妹、母の兄弟の妻 |
| gauna | 5 | 時、時間 |
| gauna cava | 5 | いつ |
| gone | 2 | 子供 |
| gone ni taukei | 15 | 現地の人 |
| gonevuli | 2 | 生徒、学生 |
| guilecava drēdrē | 14 | 忘れがたい |
| gūmatuataka | 10 | ちゃんとする |
| gunu | 4 | 飲む |
| gunuva | 6 | (それ)を飲む |
| gusu-X | 3 | Xの口 |
| i | 3 | 前置詞: の |
| ia | 14 | (それ)をする |
| ibe | 6 | パンダナスのマット |
| ibulibuli | 15 | 形 |
| icavucavuti | 15 | 発音 |
| icegu | 14 | 息 |
| icula | 9 | フオーク |
| icurucuru ni Disni | 14 | ディズニーランドの入り口 |
| Idia | 6 | インドの |
| idinia | 4 | 技師 |
| ika | 2 | さかな |
| -ikeimami | 3 | 所有接尾辞: 私とあなたを含まない大勢の |
| -ikeirau | 3 | 所有接尾辞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| -ikeitou | 3 | 所有接尾辞: 私と(あなた以外の)数名の |
| iko | 2 | あなた |
| imatai | 15 | = matai |
| io | 2 | はい |
| iqāqalo ni yava-X | 13 | Xの足の指 |
| ira | 2 | 彼らおおぜい |
| iratou | 2 | かれら数名 |
| isa | 7 | まあ。ああ。そんな。 |
| isau | 8 | 答え |
| isele | 6 | ナイフ、刃物 |
| iseru | 8 | 櫛 |
| isulu | 5 | 服 |
| itaki | 9 | スプーン |
| italanoa | 6 | お話 |
| itaukei | 7 | 住人 |
| itāvoi | 10 | ハンカチ |

| | | |
|----------------------------|----|-------------------|
| itawelu | 9 | タオル |
| itikotiko | 15 | 住所 |
| itini | 14 | 末っ子 |
| itōkani nei Shino | 4 | 士乃の友達 |
| itovo | 10 | 態度、習慣、文化 |
| itubutubu | 4 | 両親、親 |
| itukutuku | 8 | 知らせ、ニュース |
| ivakarau | 15 | やり方 |
| ivakāsigarevu | 9 | 昼食(昼食用の食べ物) |
| ivāvā | 13 | 履き物 |
| ivāvā titeqe | 13 | パンプス |
| iviu | 7 | 傘 |
| ivola | 2 | 本 |
| iwiliwili | 9 | 合計 |
| iwiliwili ni lewe ni vanua | 15 | 人口 |
| iyāyā | 15 | = yāyā |
| Jaina | 3 | 中国 |
| Januери | 5 | 一月 |
| Jāpani | 2 | 日本 |
| Jiulai | 5 | 七月 |
| Jone | 2 | チョネ(男性の名前) |
| jopositiki | 9 | 箸 |
| Jōvesa | 7 | チョベサ(男性の名前) |
| ka | 5 | 〜と(文と文、動詞と動詞を結ぶ) |
| kā | 3 | もの |
| kaba | 6 | 登る |
| kabata | 6 | (それ)に登る |
| kabataka | 6 | (それ)と登る |
| kaci | 6 | 呼ぶ |
| kaciva | 6 | (それ)を呼ぶ |
| Kadavu | 4 | カンダヴ(島の名前) |
| kai | 3 | 〜人 |
| kai Jaina | 3 | 中国人 |
| kai Jāpani | 7 | 日本人 |
| kai Viti | 3 | フィジー人 |
| kākana | 8 | 食べ物 |
| kākana dina | 9 | 主食、根菜類などの炭水化物 |
| kalasi | 8 | 授業 |
| kaloko | 5 | 時計、時 |
| kalougata ni... | 14 | ...でよかった、幸いにして... |
| kamica | 8 | 甘い |
| kana | 4 | 食べる |
| kana vinaka | 8 | おいしい |
| Kanadā | 12 | カナダ |
| kanakana | 8 | 味付けされた |
| kanakana vakaJaina | 8 | 中華味の |
| kania | 6 | (それ)を食べる |

| | | |
|---------------------|----|-------------------------|
| katakata | 2 | 暑い |
| kato | 4 | スーツケース、箱 |
| kau | 5 | 運ばれる |
| kau | 10 | 木、木材 |
| kaukaua | 9 | 強い |
| kauta | 6 | (それ)を運ぶ |
| kawakawa | 15 | 橋 |
| kē | 4 | ここ |
| kē | 8 | もし |
| keā | 4 | あそこ |
| kece | 6 | みんな、全員、全部 |
| keda | 2 | わたしとあなたを含む大勢 |
| keda | 9 | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| kedaru | 9 | 所有代名詞: 私とあなたの |
| kēdaru | 2 | わたしとあなた |
| kedatou | 2 | わたしとあなたを含む数名 |
| kedatou | 9 | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| kedra | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| kedra qaravi | 14 | それらがどのように維持されているのか |
| kedratou | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| kedrau | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| kei | 8 | 〜と(名詞と名詞を結ぶ) |
| kei | 9 | 〜の(食べ物) |
| keimami | 2 | わたしたち大勢(あなたを含まない) |
| keimami | 4 | 一致の標識: 一人称除外形多数 |
| keimami | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| keirau | 2 | わたしともう一人(あなたを含まない) |
| keirau | 4 | 一致の標識: 一人称除外形双数 |
| keirau | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| keitou | 2 | わたしたち数名(あなたを含まない) |
| keitou | 4 | 一致の標識: 一人称除外形少数 |
| keitou | 9 | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| keke | 8 | ケーキ、クッキーなどのお菓子 |
| kēmesi | 10 | 薬局 |
| kemu | 9 | 所有代名詞: あなたの |
| kemudou | 2 | あなたがた数名 |
| kemudou | 9 | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| kemudrau | 2 | あなたがた二名 |
| kemudrau | 9 | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| kemuni | 9 | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| kemuni | 2 | あなたがた大勢 |
| kena | 9 | 所有代名詞: 彼(女)の |
| kena levu na tikina | 8 | 一切れの大きさ |
| kequ | 9 | 所有代名詞: 私の |
| kērea | 8 | (それ)を頼む |
| kerekere | 8 | お願いする |
| keri | 4 | そこ |

| | | |
|--------------|----|--------------------------|
| kete-X | 3 | Xのおなか |
| ki | 4 | へ |
| kidacala | 7 | びっくりする |
| kilā | 5 | (それ)を知っている、わかる |
| kilomita | 7 | キロメートル |
| kina | 5 | 副詞: そこで、そこに、その時 |
| kirikiriwa-X | 3 | Xのわきの下 |
| Kitione | 3 | キティオーネ(男性の名前) |
| kodrova | 7 | (それ)にむかって吠える |
| koli | 7 | 犬 |
| koro | 5 | 村 |
| koronivuli | 2 | 学校 |
| koti | 6 | はさみで切られる |
| kotiva | 6 | (それ)をはさみで切る |
| kove | 9 | コーヒー |
| koya | 2 | 彼、彼女、それ |
| kua ni... | 8 | ...しないように、...するな |
| kurabui | 15 | 驚き |
| kuro | 8 | なべ、やかん |
| kuro ni Viti | 10 | フィジーの伝統的な炊事用のつぼ |
| ladeva | 7 | (それ)に向かって跳ねる、ジャンプする |
| laga sere | 4 | 歌を歌う |
| lagilagi | 12 | 美しい、景色の良い |
| lai | 5 | 助動詞: ~しに行く |
| lailai | 2 | 小さい |
| Laitia | 5 | ライティア(男性の名前) |
| laki | 10 | 助動詞: ~しに行く |
| lako | 4 | 行く、歩く |
| lako mai | 4 | 来る |
| lakova | 6 | (それ)を取りに行く |
| lala | 5 | 空っぽの |
| lalai | 5 | 小さい(小さいものがたくさんある場合に用いる) |
| lasa | 7 | 楽しい、おかしい |
| laugunu | 6 | gunuva に対する自動詞形、飲まれる |
| laukana | 6 | kania に対応する自動詞形、食べられる |
| lauviri | 6 | virika に対応する自動詞形、投げつけられる |
| laveta | 8 | (それ)を持ち上げる |
| lē- | 4 | 一人である |
| lekaleka | 2 | 背が低い、短い |
| leqa | 15 | 心配する、問題がある |
| lesu | 5 | 帰る |
| lēvā | 4 | 四人である |
| levu | 2 | 大きい |
| levu | 15 | 大きさ |
| lewe-X | 6 | Xの肉、果肉、身 |
| lewe | 9 | 人、住人 |
| lialia | 9 | 馬鹿な |

| | | |
|----------------------|----|------------------------------------|
| liga-X | 3 | Xの手 |
| lima | 7 | 5 |
| Liti | 2 | リティ(女性の名前) |
| livaliva | 15 | 電気、電気の |
| loli | 9 | キャンディ |
| loma | 4 | 中 |
| Lotulevu | 5 | 木曜日 |
| lutu | 5 | 落ちる |
| luve-X | 3 | Xの子供 |
| luvuci e na qoroqoro | 14 | 賞賛の気持ちでいっぱいになる |
| Maca | 8 | マザ(男性の名前) |
| mada | 5 | 副詞: 許可を求めたり、表現を丁寧にする |
| madrai | 8 | パン |
| mai | 4 | から |
| mai | 4 | 副詞: 話者に向かって、こちらへ |
| mai | 5 | 助動詞: ~しに来る |
| mai vei | 4 | [人]から |
| mailo | 9 | ミロ |
| Maina | 4 | マイナ(女性の名前) |
| mainā | 7 | マイナ(九官鳥に似た鳥) |
| makawa | 9 | 古い |
| makubu-X | 3 | Xの孫 |
| māliwa lala | 14 | 宇宙 |
| malumalumu | 10 | 弱る |
| māmare | 9 | 薄い |
| Manu | 7 | マヌ(男性の名前) |
| maqo | 3 | マンゴー |
| marama | 5 | 女性、首長格の女性 |
| mārau | 5 | 嬉しい、楽しい |
| mārautaka | 6 | (それ)が理由で嬉しい |
| masi | 6 | こすられる |
| masia | 6 | (それ)をこす |
| mata-X | 3 | Xの目、Xの顔 |
| matai | 14 | はじめの、一つめの |
| mātai | 9 | (それ)が上手だ [注: 他動詞] |
| matakau | 14 | 人形 |
| matakau lelevu | 14 | 着ぐるみ(遊園地などで中に人が入っているぬいぐるみ) |
| matanitu | 15 | 政府、国 |
| mataqali | 15 | 種類 |
| matavosa | 7 | 単語 |
| mate | 10 | 死んだ |
| mateni | 9 | 酔っ払った |
| matetaka | 10 | 流感 |
| māvoa | 9 | 怪我をする |
| mawī | 10 | 左 |
| me.. | 5 | 接続詞: (結果として)...なるように、...として、...べきだ |
| me vakā na... | 10 | ...のような |

| | | |
|--------------|----|-------------------------|
| mea | 7 | (それ)の子守りをする |
| meda | 9 | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| medaru | 9 | 所有代名詞: 私とあなたの |
| medatou | 9 | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| medra | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| medratou | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| medrau | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| mei | 9 | ～の(飲み物) |
| meimami | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| meirau | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| meitou | 9 | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| Mekisikō | 12 | メキシコ |
| meleni | 9 | すいか |
| memu | 8 | 所有代名詞: あなたの |
| memudou | 9 | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| memudrau | 9 | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| memunī | 9 | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| mena | 9 | 所有代名詞: 彼(女)の |
| mequ | 8 | 所有代名詞: 私の |
| Mere | 2 | メレ(女性の名前) |
| milioni | 15 | 100万 |
| miniti | 15 | 分(時間) |
| moce | 4 | 眠る |
| moce lutu | 5 | 眠りにおちる |
| mocera | 6 | (それ)の上で寝る |
| modou | 5 | me + (o) dou |
| modrau | 5 | me + (o) drau |
| moli | 7 | 柑橘類・オレンジ、レモン、ライム |
| mōmō | 3 | 母の男兄弟 |
| momosi | 10 | あちこち痛む |
| Mōniti | 10 | 月曜日 |
| mosi | 10 | 痛む |
| motokā | 4 | 自動車 |
| -mu | 3 | 所有接尾辞: あなたの |
| -mudou | 3 | 所有接尾辞: あなたがた数名の |
| -mudrau | 3 | 所有接尾辞: あなたがた二人の |
| mulo | 10 | 腹痛がする |
| -munī | 3 | 所有接尾辞: あなたがた大勢の |
| muria | 10 | (それ)に従う、ついていく |
| musuka | 10 | (それ)を叩き切る |
| -na | 3 | 所有接尾辞: 彼(女)の |
| na | 2 | 一般名詞の前につく限定詞 |
| na | 5 | 助動詞: 未来をあらわす |
| Nānā | 10 | 母、お母さん |
| nānāmaki | 14 | 楽しみにする |
| Nadi | 4 | ナンディ(国際空港のある町の名前) |
| nanuma ni... | 15 | ... だと思ふ |

| | | |
|------------|----|--------------------------|
| nasi | 5 | 看護婦 |
| Nausori | 4 | ナウソリ(首都スバに一番近い空港がある町の名前) |
| nei | 3 | 父の姉妹 |
| nei | 4 | ～の |
| neimami | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたを含まない)大勢の |
| neirau | 9 | 所有代名詞: 私と(あなたではない)もう一人の |
| neitou | 9 | 所有代名詞: 私と(あなた以外の)数名の |
| ni | 3 | 前置詞: の |
| ni | 5 | 接続詞: ～するときに、～すると、～するのを |
| ni | 4 | 一致の標識: 二人称多数 |
| Nia | 4 | ニア(女性の名前) |
| nikua | 2 | 今日 |
| nimataka | 2 | 明日 |
| niu | 9 | ココナツ |
| Niue | 6 | ニウエ(トンガの東にある国の名前) |
| Niusiladi | 4 | ニュージーランド |
| niusiveva | 8 | 新聞 |
| noda | 9 | 所有代名詞: 私とあなたとその他大勢の |
| nodaru | 9 | 所有代名詞: 私とあなたの |
| nodatou | 9 | 所有代名詞: 私とあなたともう一人かそれ以上の |
| nodra | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら大勢の |
| nodratou | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら数名の |
| nodrau | 9 | 所有代名詞: 彼(女)ら二人の |
| nomu | 7 | 所有代名詞: あなたの |
| nomudou | 9 | 所有代名詞: あなたがた数名の |
| nomudrau | 9 | 所有代名詞: あなたがた二人の |
| nomuni | 9 | 所有代名詞: あなたがた大勢の |
| nona | 9 | 所有代名詞: 彼(女)の |
| noqu | 4 | 所有代名詞: 私の |
| o | 2 | 固有名詞・代名詞の前につく前置詞 |
| o | 4 | 一致の標識: 二人称単数 |
| odo mai | 7 | 染み出してくる |
| odou | 4 | 一致の標識: 二人称少数 |
| odrau | 4 | 一致の標識: 二人称双数 |
| oi | 6 | へえ |
| Okaladi | 5 | オークランド(ニュージーランドにある都市) |
| Okotova | 4 | 10月 |
| onī | 4 | 一致の標識: 二人称多数 |
| oqō | 2 | これ |
| oqori | 2 | それ |
| ose | 8 | 馬 |
| Ositerelia | 4 | オーストラリア |
| ōtela | 4 | ホテル |
| oti | 5 | 副詞: ～しおわる |
| oti oyā | 5 | 次に、それがおわると |
| oyā | 2 | あれ |
| pateta | 12 | ジャガイモ |

| | | |
|--------------------|----|----------------------------|
| polo | 6 | ボール |
| porokaramu | 15 | テレビ番組、プログラム |
| positōvesi | 7 | 郵便局 |
| qai | 5 | 助動詞: それから、そして、それでは |
| qalo | 4 | 泳ぐ |
| qara | 3 | 穴 |
| qara ni ucu-X | 3 | Xの鼻の穴 |
| qase | 3 | 年をとった、年上の |
| qasenivuli | 2 | 先生 |
| qeteqete ni liga-X | 3 | Xのてのひら |
| qeteqete ni yava-X | 13 | Xの足の裏 |
| qito | 4 | 遊ぶ、スポーツをする |
| qito raka | 4 | ラグビーをする |
| qoli | 4 | 漁をする |
| qoroya | 9 | (それ)を賞賛する |
| -qu | 3 | 所有接尾辞: 私の |
| ra | 4 | 一致の標識: 三人称多数 |
| raba | 11 | (幅が)広い |
| rai | 6 | 見る、目を見開く |
| raica | 6 | (それ)を見る |
| rairai | 10 | ~のように見える |
| rairai vinaka | 6 | きれいな、見栄えのよい |
| raisi | 8 | ごはん |
| rakorako | 11 | くつろいだ |
| rārā | 4 | 原っぱ |
| rārā ni waqavuka | 4 | 飛行場 |
| ratou | 2 | 彼ら数名 |
| ratou | 4 | 一致の標識: 三人称少数 |
| rau | 2 | 彼ら二人 |
| rau | 4 | 一致の標識: 三人称双数 |
| rauta | 8 | (それ)に合う |
| rawa | 5 | 副詞: ~できる、~するのにちょうどよい |
| rawa | 8 | できる、可能である |
| rere | 15 | 恐れる、たじろぐ |
| rerevaka | 15 | (それ)を恐れる |
| rise | 14 | おかしい感じがする |
| rogo | 6 | 呼ばれて反応する |
| rogoca | 6 | (それ)を聞く |
| rogovaki | 12 | 著名な、よく知られた |
| roka | 9 | 色 |
| rua | 2 | 2 |
| ruarua | 2 | 二人とも、二つとも |
| Rupeni | 4 | ルペニ(男性の名前) |
| sā | 4 | 助動詞: あるできごとが現在実現段階であることを示す |
| sā i koya | 14 | それというのはこれなんです |
| sā lesu mai | 5 | ~へ行ったことがある |
| sabisabi | 13 | ビーチサンダル |

| | | |
|---------------------|----|------------------|
| Sailasa | 9 | サイラサ |
| salusalu | 7 | 花でつくった首飾り、レイ |
| saqa | 6 | 調理される |
| sara | 5 | 副詞: すぐに、まったく、完全に |
| sara iyaloyalotaka | 14 | 写真で見る |
| sarasara wāvoki | 14 | 観光してまわる |
| sarava | 12 | (それを)鑑賞する |
| sava | 5 | 洗われる |
| savasava | 4 | 洗濯する |
| savata | 6 | (それを)洗う |
| se | 3 | または |
| se | 5 | 助動詞: まだ |
| se bera ni... | 6 | まだ...していない |
| se bera ni lesu mai | 7 | まだ行ったことがない |
| sega | 3 | いいえ |
| sega | 6 | ない |
| Seini | 2 | セイニ(女性の名前) |
| seleseleti | 9 | パリっとした、さくっとした |
| semata | 15 | (それを)合わせる |
| Sēmesa | 10 | セーメサ(男性の名前) |
| senikau | 9 | 花 |
| sigalevu | 8 | 昼 |
| Sigatabu | 5 | 日曜日 |
| Sigatabu | 8 | 日曜日 |
| sikoa | 9 | 得点 |
| sīnai | 9 | 一杯の |
| siqeleti | 9 | Tシャツ |
| siqema | 15 | (それを)推測する |
| sīsili | 5 | シャワーを浴びる、水浴びをする |
| sitēseni ni basi | 4 | バスターミナル |
| sitima ni vanua | 14 | 蒸気機関車 |
| sīvia | 9 | 多すぎる、程度がはなはだしい |
| sō | 8 | 数個の、数人の |
| sobo | 10 | なんてことだ |
| soli | 6 | 与えられる |
| solia | 6 | (それを)与える |
| sōmate | 10 | 葬式 |
| sōseti | 8n | ソーセージ |
| soqo | 8 | パーティー |
| sota | 7 | 会う |
| sote | 9 | (えりと前立てのある)シャツ |
| soti | 7 | ほかに、また |
| sova | 6 | 注がれる |
| sovara, sovā | 6 | (それを)注ぐ |
| sucu | 5 | 生まれる |
| sucu-X | 3 | Xの胸、Xの乳房 |
| suka | 5 | (学校や仕事などが)終わる |

| | | |
|----------------|----|------------------------------------|
| suka | 9 | 砂糖 |
| sipaqeti | 9 | スパゲティ |
| suvu | 8 | スープ |
| taba | 15 | (建物などの)階 |
| taba ni yukata | 11 | ゆかたの袖 |
| taba-X | 3 | Xの肩 |
| taci-X | 3 | Xの兄弟姉妹、(tuaka-Xと区別するときには)Xの年下の兄弟姉妹 |
| tadrā | 5 | (それ)の夢をみる |
| tadravi keda | 14 | 私たちの正面にある |
| tagane | 2 | 男性 |
| tagi | 5 | 泣く |
| tagica | 6 | (それ)を求めて泣く |
| takiva | 8 | (それ)を汲む、よそう |
| takiva | 10 | (それ)をよそう、とりわけ |
| talanoataka | 14 | (それ)について語る |
| tale | 5 | 副詞: ふたたび、また |
| tale gā | 2 | 副詞: ~もまた |
| tāleitaka | 6 | (それ)に興味がある、(それ)が好きだ |
| tama-X | 3 | Xの父 |
| tama-X lailai | 3 | Xの叔父 |
| tama-X levu | 3 | Xの伯父 |
| tamana | 2 | 彼の父 |
| tamaqu | 2 | 私の父 |
| tamata | 2 | 人 |
| taqayā | 14 | 恐怖、おののき |
| taqomaka | 13 | (それ)を守る |
| tarā | 15 | (それ)を建てる |
| Tarisi | 4 | タリシ(女性の名前) |
| taro | 15 | 質問、質問する |
| taro lesu tale | 15 | 聞き返す |
| taroga | 15 | (それ)について尋ねる |
| tau | 5 | (雨などが)降る |
| taubale | 5 | 歩く、歩いて行く |
| taubaletaka | 7 | (それ)と歩く |
| taucoko | 10 | すべて、全部、全体 |
| taudua | 9 | 副詞: 一番 |
| tauni | 12 | 街 |
| taura | 7 | (それ)をつかまえる、(それ)の手をとる |
| taurivaka | 15 | (それ)を用いる |
| tauvimate | 6 | 病気である |
| tavako | 8 | タバコ |
| tavako ni Viti | 8 | 葉タバコ |
| tavale-X | 3 | Xのイトコ(Xの父の姉妹または母の男兄弟の子供) |
| tavuteke | 8 | 油で揚げた、フライの |
| tavuteketaka | 8 | (それ)を油であげる |
| tawa | 8 | 満たす |
| tea | 6 | (それ)を植える |

| | | |
|----------------|----|-----------------|
| tei | 6 | 植えられる |
| tī | 9 | 紅茶、お茶 |
| tiki-X | 8 | Xの部分、一切れ |
| tiko | 4 | 住む、滞在する、いる |
| tiko | 4 | 副詞: ~している |
| Timoci | 2 | ティモジ(男性の名前) |
| tina-X | 3 | Xの母 |
| tini | 5 | 10 |
| tini ka dua | 5 | 11 |
| tīteqe | 13 | つま先立ちになる |
| tīvi | 15 | テレビ |
| toa | 2 | にわとり |
| tobu | 7 | 池 |
| toki | 5 | 移る、引っ越す |
| Tokiō | 4 | 東京 |
| tolu | 4 | 3 |
| tolutolu | 4 | 三人とも |
| tōmata | 9 | トマト |
| totoka | 2 | 美しい |
| tou | 4 | 一致の標識: 一人称包括形少数 |
| tovolea | 6 | (それ)を試す |
| tū | 9 | 副詞: 状態をあらわす |
| tuaka-X | 3 | Xの年上の兄弟 |
| tuba | 5 | 外 |
| tuia | 7 | (それ)に糸を通す |
| tuka-X | 3 | Xの祖父 |
| tukuna | 6 | (それ)と言う |
| tukutuku | 8 | 知らせる |
| uca | 5 | 雨 |
| ucu-X | 3 | Xの鼻 |
| uli wainimate | 4 | 薬学 |
| ulu-X | 3 | Xの頭 |
| uneune | 15 | 地震 |
| univesitī | 4 | 大学 |
| ura | 7 | えび |
| uvi | 15 | ヤムイモ |
| vā | 4 | 4 |
| vaeletaka | 10 | (それ)を研ぐ |
| vakā | 10 | ~のような |
| vakabalea | 15 | (それ)を倒す |
| vakabauta | 9 | (それ)と思う |
| vakacācana | 15 | (それ)を壊す、だめにする |
| vakacava | 6 | どうやって、どんなふうに |
| vakacegu | 8 | 休む、休息する |
| vakacirigalala | 13 | ゆったりした |
| vakadidike | 15 | 調査 |
| vakadomoilevu | 7 | 大きな声で |

| | | |
|----------------------|----|-----------------------|
| vakaibalebale | 15 | 意味をなす |
| vakaldia | 6 | インド式の、インドの |
| vakaitaratara | 14 | 壮観な |
| vakalilai | 8 | 副詞: 少し |
| vakalevu | 6 | 副詞: たくさん、とても |
| vakaliliga | 10 | (それ)をつるす、干す |
| vakaloloma | 7 | かわいそうな |
| vakalutuma | 7 | (それ)を落とす |
| vakamacalataka | 11 | (それ)について説明する |
| vakamau | 10 | 結婚式 |
| vakamuria | 14 | (もの)に従う |
| vakaraitaka | 15 | (それ)を見せる |
| Vakaraubuka | 7 | 金曜日 |
| vakarautaka | 14 | (それ)を準備する |
| Vakarauwai | 8 | 土曜日 |
| vakarokoroko | 11 | 敬意を表する、きちんとした |
| vākāsamataka | 15 | (それ)について考える |
| vakasaqa | 5 | 料理をする |
| vakasigana | 9 | (それ)を日に干す |
| vakatataro | 15 | 興味津々の、好奇心でいっぱい |
| vakatotolo | 7 | 副詞: はやく |
| vakauasivi | 8 | とくに |
| vākaukau | 15 | 強く、頑丈に |
| vakaveitamani | 14 | 親子で |
| vakavica | 15 | 何回も |
| vakavinaka | 15 | よく |
| vakayacori | 15 | 起こる |
| vakayagataka | 10 | (それ)を用いる、使う |
| vakayakavi | 5 | 夕食を食べる |
| vakayavutaka | 15 | (それ)に基づく |
| vākilā | 14 | (それ)であることをわからせる |
| vale | 2 | 家 |
| vale ni dānisi | 7 | ディスコ |
| valenibula | 4 | 病院 |
| valenikana | 4 | レストラン |
| valenilotu | 4 | 教会 |
| valenivolavola | 13 | 事務室、研究室、仕事場 |
| vanuatani | 12 | 外国 |
| vāqarā | 8 | (それ)を探す |
| Vasita | 2 | バシタ(女性の名前) |
| vata kei | 8 | 〜と一緒に |
| vatu | 7 | 石 |
| vāvā | 4 | 四人とも |
| vāvaku | 9 | 厚い |
| vei | 4 | どこ |
| vei | 4 | [人]へ、[人]のために、[人]のところで |
| veiganiti kei na ... | 13 | ...に合った、...にふさわしい |

| | | |
|------------------------|----|-----------------|
| veikā | 14 | いろいろなこと、もの |
| veikākana | 15 | いろいろな食べ物 |
| veikilai | 15 | 互いに知り合いである |
| veilasamaki | 15 | 一緒に楽しむ |
| veimataqali | 15 | いろいろな種類の |
| veimatavosa | 15 | いろいろな単語 |
| veisautaka | 10 | (それ)を変える |
| veitaba | 14 | 写真撮影 |
| veitalanoa | 8 | おしゃべりをする |
| veitalanoataki | 8 | 一緒におしゃべりする |
| veitarotarogi | 15 | 互いに質問し合う |
| veitauvi | 10 | (病気などが)流行る |
| veivakasararataki | 14 | 出し物、ショー、遊園地の乗り物 |
| veivakavulici | 4 | 教える |
| veivākurabuitaki | 14 | 感銘を与える |
| veivosavosa | 15 | いろいろな言語 |
| veiyabaki | 15 | 毎年 |
| veiyatuvosa | 15 | いろいろな文 |
| veleti | 8 | お皿 |
| Veni | 5 | ヴェニ(男性の名前) |
| vesuki keda matua toka | 14 | 私たちをちゃんとしばってあった |
| veva | 5 | 紙 |
| via | 4 | 助動詞: ~したい |
| vica | 7 | いくつ |
| vinaka | 2 | よい |
| virī | 6 | 投げる |
| virika | 6 | (それ)に投げつける |
| viritaka | 7 | (それ)を投げる |
| Viti | 2 | フィジー |
| vodo | 4 | (乗り物に)乗る |
| vodoka | 6 | (それ)に乗る |
| volā | 6 | (それ)を書く |
| volavola | 6 | 書き物をする |
| volekata | 8 | ~に近い |
| vōli | 6 | 買われる |
| volia | 6 | (それ)を買う |
| volitaka | 8 | (それ)を売る |
| volivoli | 7 | 買い物をする |
| vosa | 4 | 話をする、スピーチをする |
| vosa vakaJāpani | 4 | 日本語 |
| vosa vakaSpein | 12 | スペイン語 |
| vosa vakaViti | 4 | フィジー語 |
| vou | 7 | 新しい |
| vuā | 7 | vei + koya |
| vuanikau | 6 | 木の実、フルーツ |
| vuanikau | 10 | 薬、錠剤やカプセル |
| vuanikau vakasigani | 9 | ドライフルーツ |

| | | |
|--------------|----|---------------------------|
| vudi | 15 | 調理用バナナ、プランテーン |
| vuku | 9 | かしこい |
| vula | 4 | 月 |
| vūlagi | 5 | お客さん |
| vulavula | 8 | 白い |
| vuli | 4 | 学校へ行く、学ぶ |
| vuli leesoni | 4 | 勉強する |
| vuli nasi | 5 | 看護婦になる勉強をする |
| vulica | 4 | (それ)を学ぶ |
| vuniwai | 2 | 医者 |
| vūvale | 4 | 家族 |
| wai | 6 | 水 |
| wai cevata | 10 | 雪 |
| waimoli | 8 | オレンジジュース |
| waini | 9 | ワイン |
| wainimate | 8 | 薬 |
| waitui | 12 | 海 |
| wale | 5 | 疲れる |
| wale | 8 | 副詞: ~だけ |
| walu | 2 | 大さわら(魚の一種) |
| wānanavu | 9 | すばらしい |
| waqa | 6 | 船、舟 |
| waqa | 14 | 輝く |
| waqavuka | 4 | 飛行機 |
| wāraka | 7 | (それ)を待つ |
| wati-X | 5 | Xの妻、Xの夫、Xの配偶者 |
| wāvoki | 14 | 歩き回る |
| wāwā | 4 | 待つ |
| weleti | 6 | パパイヤ |
| wilika | 7 | (それ)を読む、数える |
| yabaki | 5 | 年 |
| yaca-X | 3 | Xの名前 |
| yaco | 10 | 着く、到着する |
| yadre-X | 3 | Xのひたい |
| yaga | 15 | 有用な、役に立つ |
| yago-X | 6 | Xの身体 |
| yakavi | 8 | 夕方、夜 |
| yalewa | 2 | 女性 |
| yali | 8 | いない、(あるべきものがない) |
| yaloka | 7 | 卵 |
| yalovinaka | 12 | 親切的な |
| yaloyalo | 6 | 映画 |
| yani | 5 | 副詞: 話者から離れて、そちらへ、あちらへ |
| yanuyanu | 4 | 島 |
| yaqona | 6 | カバ酒(フィジーで儀礼などに用いる伝統的な飲み物) |
| yasana | 10 | ~地方、~県 |
| yasayasa | 10 | 地域 |

| | | |
|----------|----|-------|
| yatuvosa | 15 | 文 |
| yau | 2 | わたし |
| yava-X | 3 | Xの足 |
| yāyā | 10 | もの、荷物 |

平成11年度言語研修標準フィジー語教材II

標準フィジー語入門

菊 澤 律 子

1999 (平成11) 年10月13日

発 行 東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
東京都北区西ヶ原 4 -51-21
TEL03-3910-9147 (代)

印 刷 株式会社 寿工業写真社
東京都北区滝野川 1 -90-8

©1999 アジア・アフリカ言語文化研究所
ISBN4-87297-753-X